

**第 10 期介護保険事業計画**

**在宅生活改善調査・居所変更実態調査**

**結果報告**

LINEWORKS アンケート回答

鶴岡市

令和 8 年度

本報告書は、第 10 期介護保険事業計画の策定に向けて実施した「在宅生活改善調査（事業所票・利用者票）」及び「居所変更実態調査」について、LINE アンケートから出力した回答 CSV を全件集計し、設問別の集計表、グラフ及び考察を整理したものである。

主要項目のみ記載しているため、一部の調査結果項目が省略されている。詳細を確認する場合は、資料編と併用されたい。

集計は各設問の有効回答を分母として行った。複数回答設問は回答者が複数の選択肢を選ぶため、割合の合計が 100%を超える場合がある。数値回答は合計、平均、中央値、最小値及び最大値を示した。自由記述は回答原文を保持しつつ、テーマ別に整理した。

## 調査概要

| 調査名                | 回答数                | 回答率                     | 調査目的                 | 対象                                            |
|--------------------|--------------------|-------------------------|----------------------|-----------------------------------------------|
| 在宅生活改善調査<br>（事業所票） | 18 事業所             | 51.4%<br>（全 35 事業所中 18） | 在宅生活困難者の実態把握         | 居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護事業所の管理者                  |
| 在宅生活改善調査<br>（利用者票） | 80 回答（設問により有効回答変動） | 95.2%<br>（全 84 人中 80）   |                      | ケアマネジャー（居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護事業所）が把握する生活維持困難者 |
| 居所変更実態調査           | 33 施設等             | 36.7%<br>（全 90 施設等中 33） | 施設等の入退去動向及び転居理由の実態把握 | 施設・居住系サービス事業所の管理者                             |

## 調査結果の総括

- 1 世帯類型では「1.独居」が最も多く、44 件（36.1%）であった。
- 2 現在の居所では「1.自宅等（持ち家）」が最も多く、81 件（66.4%）であった。
- 3 要支援・要介護度では「3.要介護 1」が最も多く、35 件（28.7%）であった。
- 本人の状態等に属する理由では「4.認知症の症状の悪化（問 2-5 関連）」が最多で、63 件（有効回答者に対し 52.1%）であった。
- 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由では「2.介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が最多で、71 件（有効回答者に対し 59.2%）であった。
- 事業所票の「1）所属するケアマネジャーの人数（人）」は合計 84、1 事業所当たり平均 4.7 であった。
- 事業所票の「2）「自宅等（3）サ高住等を除く）」にお住いの利用者数（人）」は合計 2382、1 事業所当たり平均 132.3 であった。

総じて、認知症の悪化や介護負担の増大、経済的負担などが在宅継続を阻む主要因であることがうかがえる。

このため第 10 期計画では、認知症・家族支援、在宅医療・介護連携、緊急・夜間対応、レスパイト、住まいの確保を一体的に検討することが求められる。

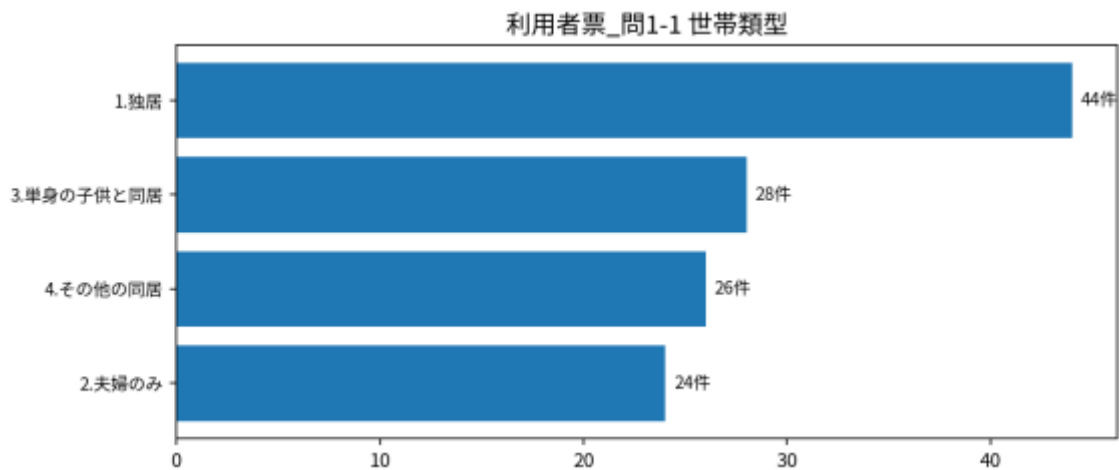
## 第1章 在宅生活改善調査（利用者票）

80回答を利用者単位に再構成した。1回答につき最大5人分の回答欄があるため、同一設問名の列を統合して集計している。基本属性の有効利用者数は設問により異なる。

### 1 世帯類型

#### 問 1-1 世帯類型

| 選択肢        | 件数 | 割合    |
|------------|----|-------|
| 1.独居       | 44 | 36.1% |
| 3.単身の子供と同居 | 28 | 23.0% |
| 4.その他の同居   | 26 | 21.3% |
| 2.夫婦のみ     | 24 | 19.7% |



問 1-1 世帯類型の回答分布

有効回答は122件であり、最も多い回答は「1.独居」の44件（36.1%）であった。このことから、上位回答の状況を踏まえながら、必要なサービス量や支援体制を検討していくことが重要になると考えられる。

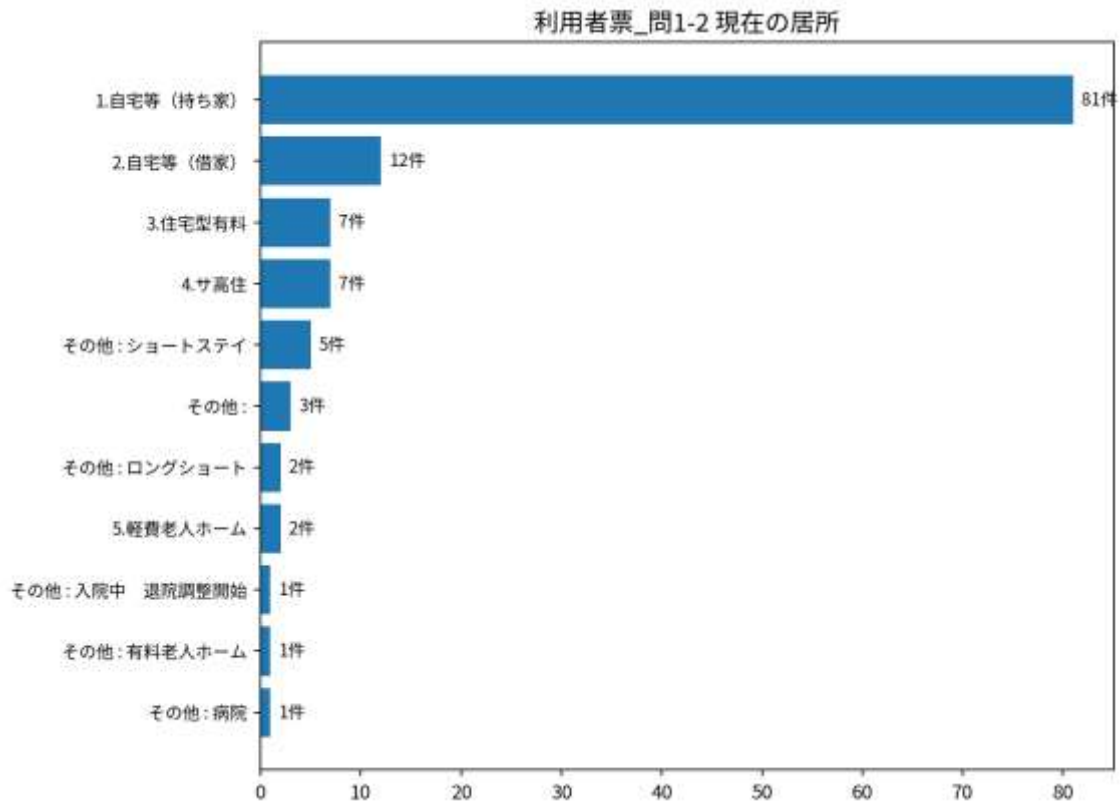
独居や高齢者のみ世帯においては、見守り、緊急通報、服薬・金銭管理、買物・通院支援などを組み合わせた支援の充実が、在宅生活の継続に向けて重要になると考えられる。

### 2 現在の居所

#### 問 1-2 現在の居所

| 選択肢         | 件数 | 割合    |
|-------------|----|-------|
| 1.自宅等（持ち家）  | 81 | 66.4% |
| 2.自宅等（借家）   | 12 | 9.8%  |
| 3.住宅型有料     | 7  | 5.7%  |
| 4.サ高住       | 7  | 5.7%  |
| その他：ショートステイ | 5  | 4.1%  |
| その他：        | 3  | 2.5%  |
| その他：ロングショート | 2  | 1.6%  |

| 選択肢            | 件数 | 割合   |
|----------------|----|------|
| 5.軽費老人ホーム      | 2  | 1.6% |
| その他：入院中 退院調整開始 | 1  | 0.8% |
| その他：有料老人ホーム    | 1  | 0.8% |
| その他：病院         | 1  | 0.8% |



問1-2 現在の居所の回答分布

有効回答は122件であり、最も多い回答は「1.自宅等（持ち家）」の81件（66.4%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

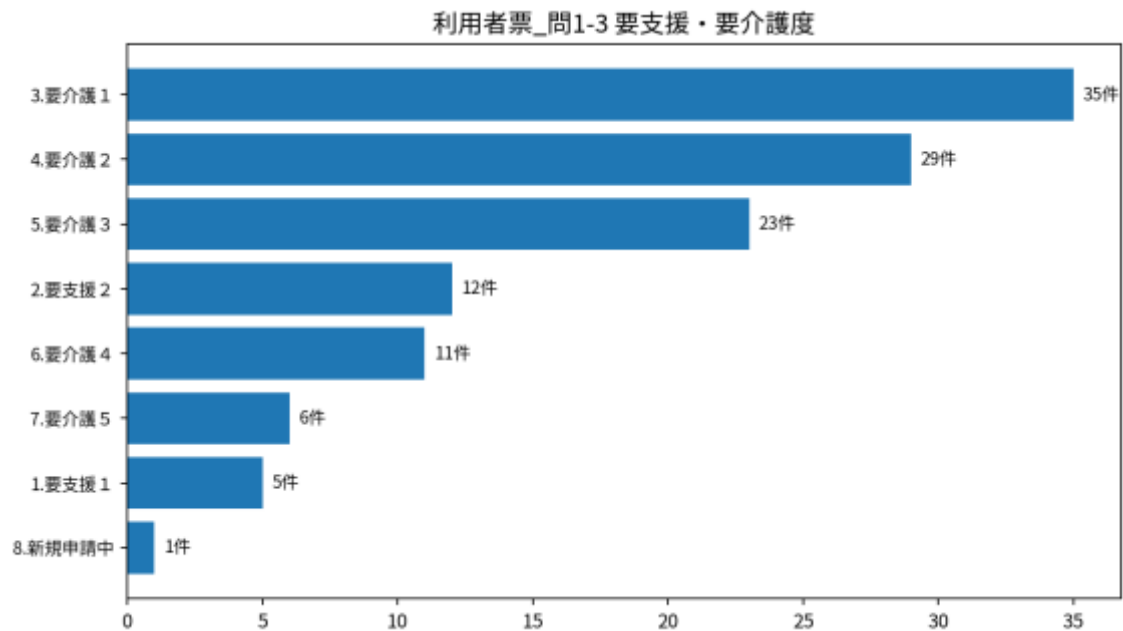
一般住宅に居住する生活維持困難者が多い場合、施設整備だけでなく、訪問・通所・短期入所及び住宅施策との連携が必要となる。

### 3 要支援・要介護度

#### 問1-3 要支援・要介護度

| 選択肢    | 件数 | 割合    |
|--------|----|-------|
| 3.要介護1 | 35 | 28.7% |
| 4.要介護2 | 29 | 23.8% |
| 5.要介護3 | 23 | 18.9% |
| 2.要支援2 | 12 | 9.8%  |
| 6.要介護4 | 11 | 9.0%  |
| 7.要介護5 | 6  | 4.9%  |

| 選択肢     | 件数 | 割合   |
|---------|----|------|
| 1.要支援 1 | 5  | 4.1% |
| 8.新規申請中 | 1  | 0.8% |



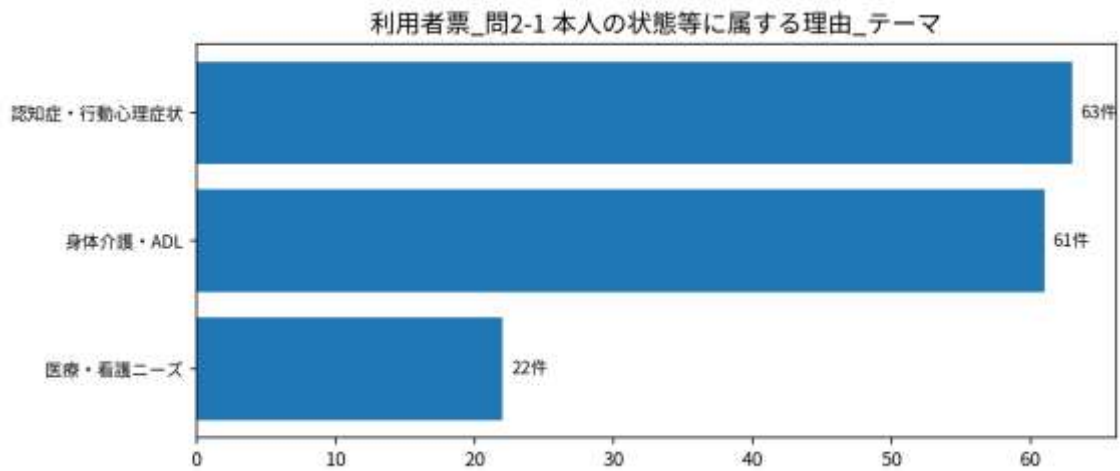
問1-3 要支援・要介護度の回答分布

有効回答は122件であり、最も多い回答は「3.要介護 1」の35件（28.7%）であった。

## 4 現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている理由

### 問2-1 本人の状態等に属する理由

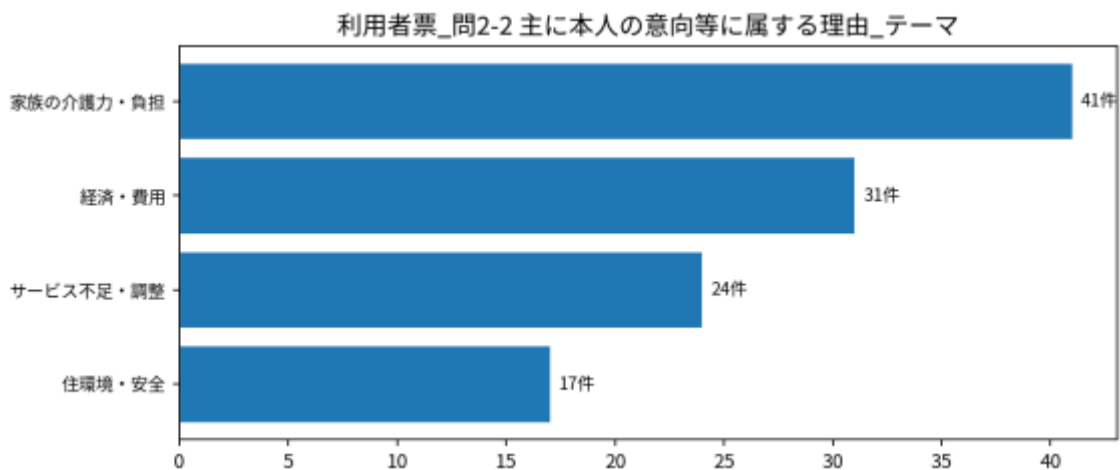
| テーマ        | 該当回答数 | 割合（参考） |
|------------|-------|--------|
| 認知症・行動心理症状 | 63    | 52.1%  |
| 身体介護・ADL   | 61    | 50.4%  |
| 医療・看護ニーズ   | 22    | 18.2%  |



問2-1 本人の状態等に属する理由の回答分布

## 問2-2 主に本人の意向等に属する理由

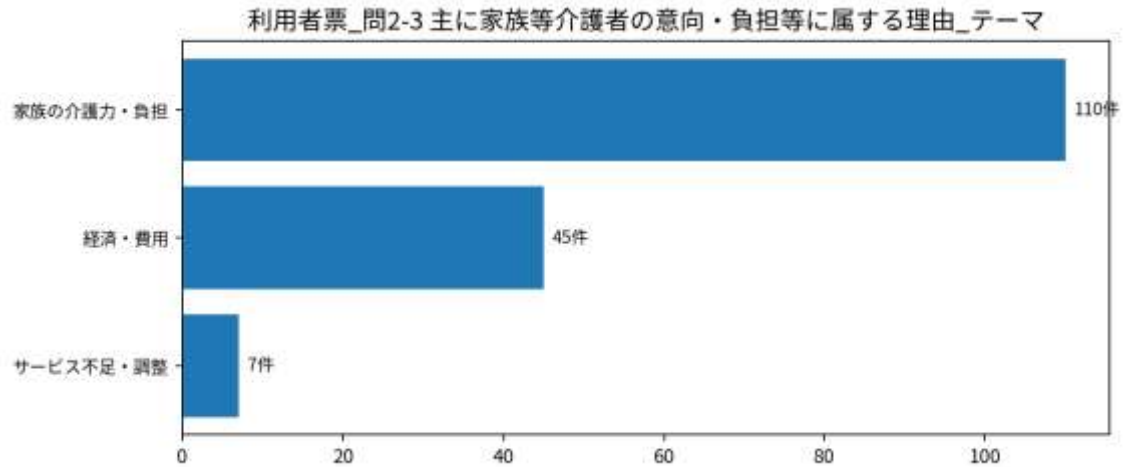
| テーマ       | 該当回答数 | 割合（参考） |
|-----------|-------|--------|
| 家族の介護力・負担 | 41    | 34.2%  |
| 経済・費用     | 31    | 25.8%  |
| サービス不足・調整 | 24    | 20.0%  |
| 住環境・安全    | 17    | 14.2%  |



問2-2 本人の移行等に属する理由の回答分布

## 問2-3 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由

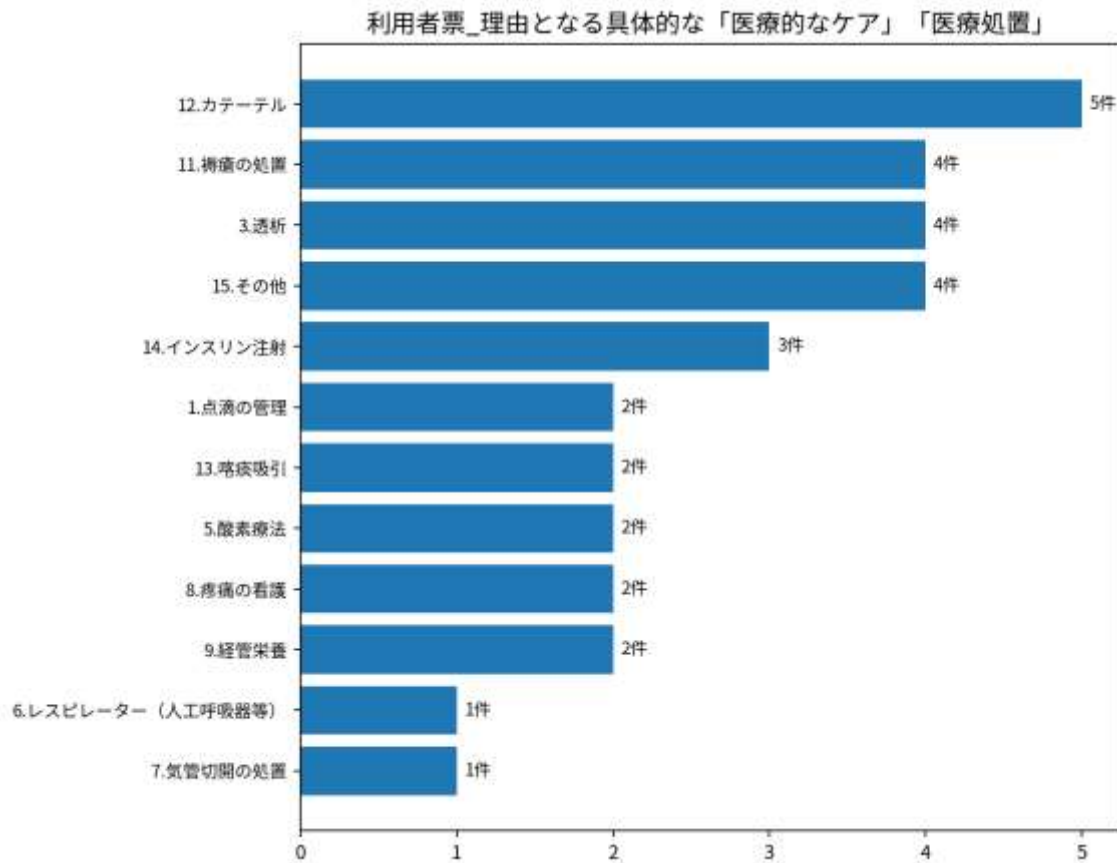
| テーマ       | 該当回答数 | 割合（参考） |
|-----------|-------|--------|
| 家族の介護力・負担 | 110   | 91.7%  |
| 経済・費用     | 45    | 37.5%  |
| サービス不足・調整 | 7     | 5.8%   |



問2-3 家族等介護者の意向・負担等に属する理由の回答分布

## 5 理由となる具体的な「医療的なケア」「医療処置」

| 選択肢               | 件数 | 割合    |
|-------------------|----|-------|
| 12.カテーテル          | 5  | 23.8% |
| 11.褥瘡の処置          | 4  | 19.0% |
| 3.透析              | 4  | 19.0% |
| 15.その他            | 4  | 19.0% |
| 14.インスリン注射        | 3  | 14.3% |
| 1.点滴の管理           | 2  | 9.5%  |
| 13.喀痰吸引           | 2  | 9.5%  |
| 5.酸素療法            | 2  | 9.5%  |
| 8.疼痛の看護           | 2  | 9.5%  |
| 9.経管栄養            | 2  | 9.5%  |
| 6.レスピレーター（人工呼吸器等） | 1  | 4.8%  |
| 7.気管切開の処置         | 1  | 4.8%  |

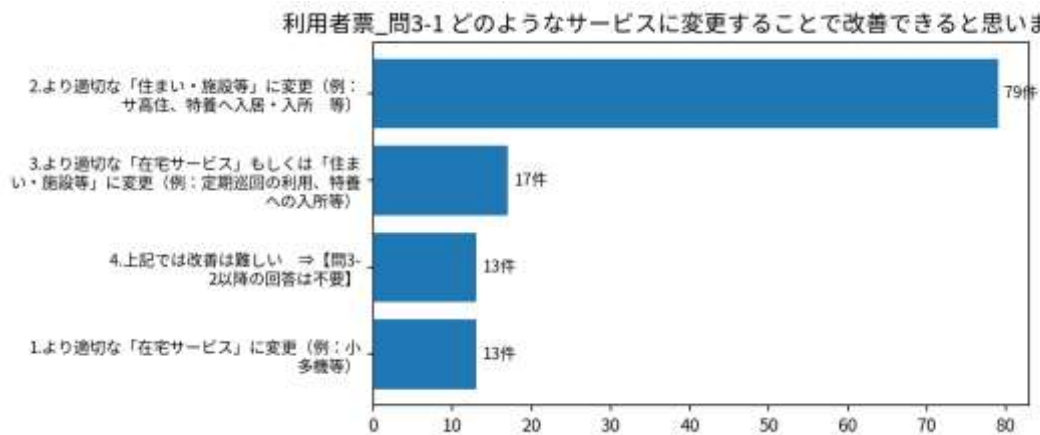


理由となる具体的な「医療的なケア」「医療処置」の回答分布

有効回答は21件であり、最も多い回答は「12.カテーテル」の5件（23.8%）であった。

## 6 問3-1 どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。

| 選択肢                                                    | 件数 | 割合    |
|--------------------------------------------------------|----|-------|
| 2.より適切な「住まい・施設等」に変更<br>(例：サ高住、特養へ入居・入所 等)              | 79 | 64.8% |
| 3.より適切な「在宅サービス」もしくは<br>「住まい・施設等」に変更(例：定期巡回の利用、特養への入所等) | 17 | 13.9% |
| 4.上記では改善は難しい ⇒ 【問3-2以降の回答は不要】                          | 13 | 10.7% |
| 1.より適切な「在宅サービス」に変更<br>(例：小多機等)                         | 13 | 10.7% |

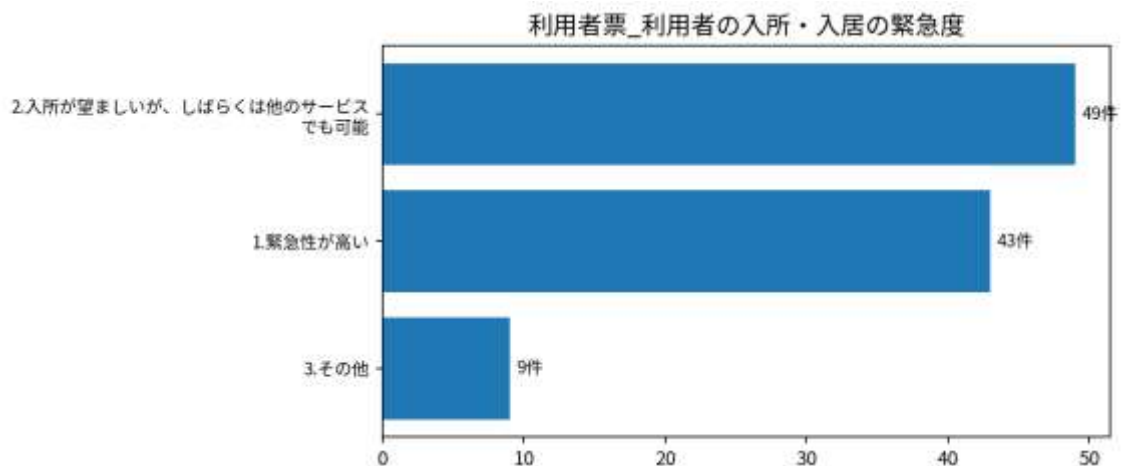


問3-1 どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。（回答分布）

有効回答は122件であり、最も多い回答は「2.より適切な『住まい・施設等』に変更（例：サ高住、特養へ入居・入所等）」の79件（64.8%）であった。

## 7 利用者の入所・入居の緊急度

| 選択肢                        | 件数 | 割合    |
|----------------------------|----|-------|
| 2.入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも可能 | 49 | 48.5% |
| 1.緊急性が高い                   | 43 | 42.6% |
| 3.その他                      | 9  | 8.9%  |

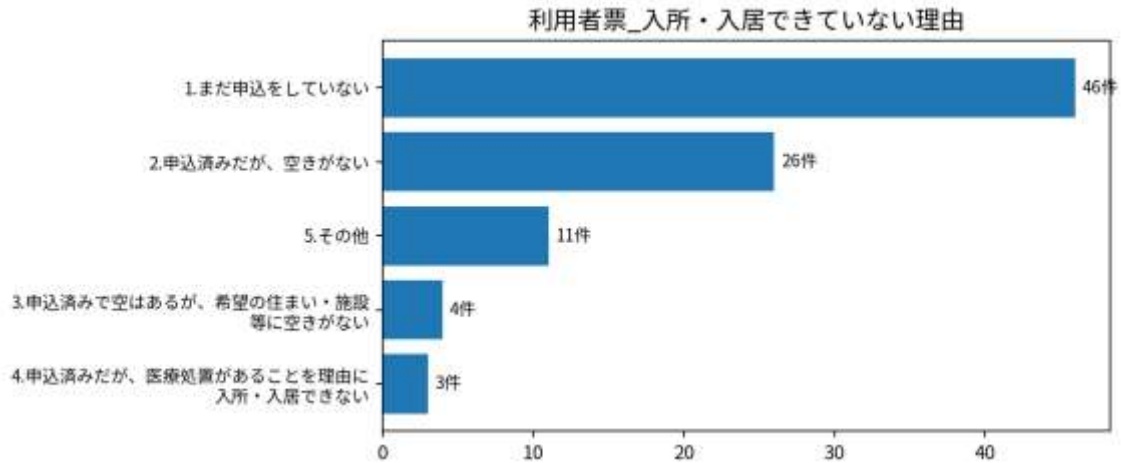


利用者の入所・入居の緊急度（回答分布）

有効回答は101件であり、最も多い回答は「2.入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも可能」の49件（48.5%）であった。

## 8 入所・入居できていない理由

| 選択肢                             | 件数 | 割合    |
|---------------------------------|----|-------|
| 1.まだ申込をしていない                    | 46 | 51.1% |
| 2.申込済みだが、空きがない                  | 26 | 28.9% |
| 5.その他                           | 11 | 12.2% |
| 3.申込済みで空はあるが、希望の住まい・施設等に空きがない   | 4  | 4.4%  |
| 4.申込済みだが、医療処置があることを理由に入所・入居できない | 3  | 3.3%  |



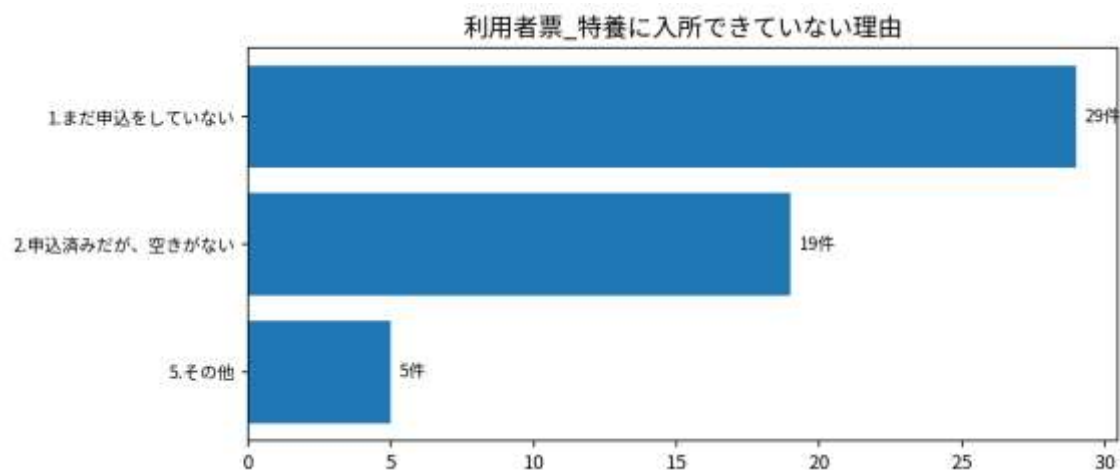
入所・入居できていない理由の回答分布

有効回答は90件であり、最も多い回答は「1.まだ申込をしていない」の46件（51.1%）であった。

## 9 特養に入所できていない理由

### 特養に入所できていない理由

| 選択肢            | 件数 | 割合    |
|----------------|----|-------|
| 1.まだ申込をしていない   | 29 | 54.7% |
| 2.申込済みだが、空きがない | 19 | 35.8% |
| 5.その他          | 5  | 9.4%  |



特養に入所できていない理由の回答分布

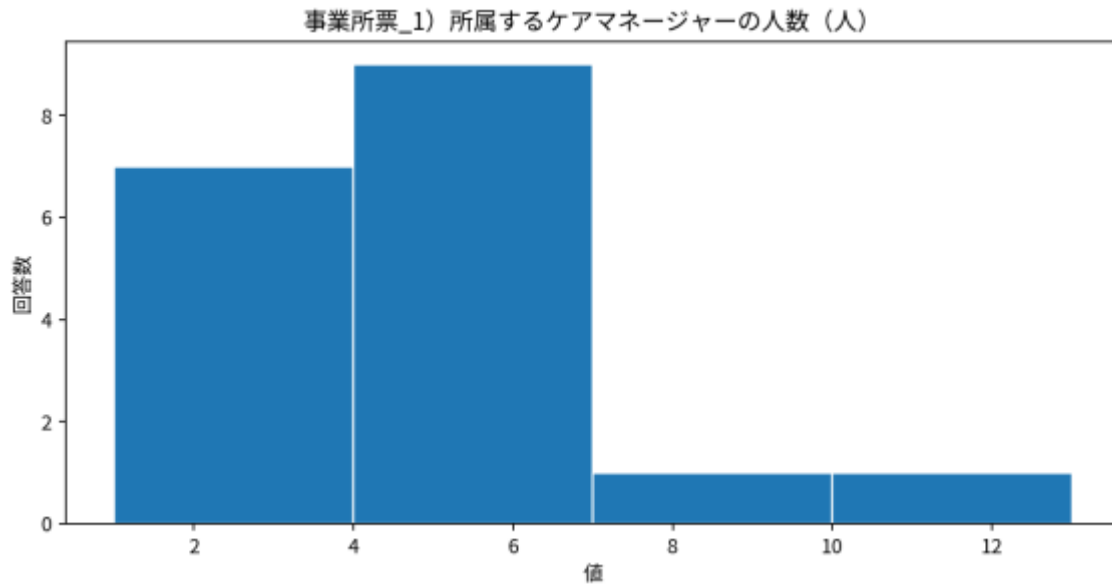
有効回答は 53 件であり、最も多い回答は「1.まだ申込をしていない」の 29 件（54.7%）であった。

## 第2章 在宅生活改善調査（事業所票）

居宅介護支援事業所等18事業所の回答を集計した。数値設問は全回答に基づき合計・平均・中央値等を算出した。

### 1) 所属するケアマネージャーの人数（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 18   | 84 | 4.7 | 5.0 | 1  | 13 |

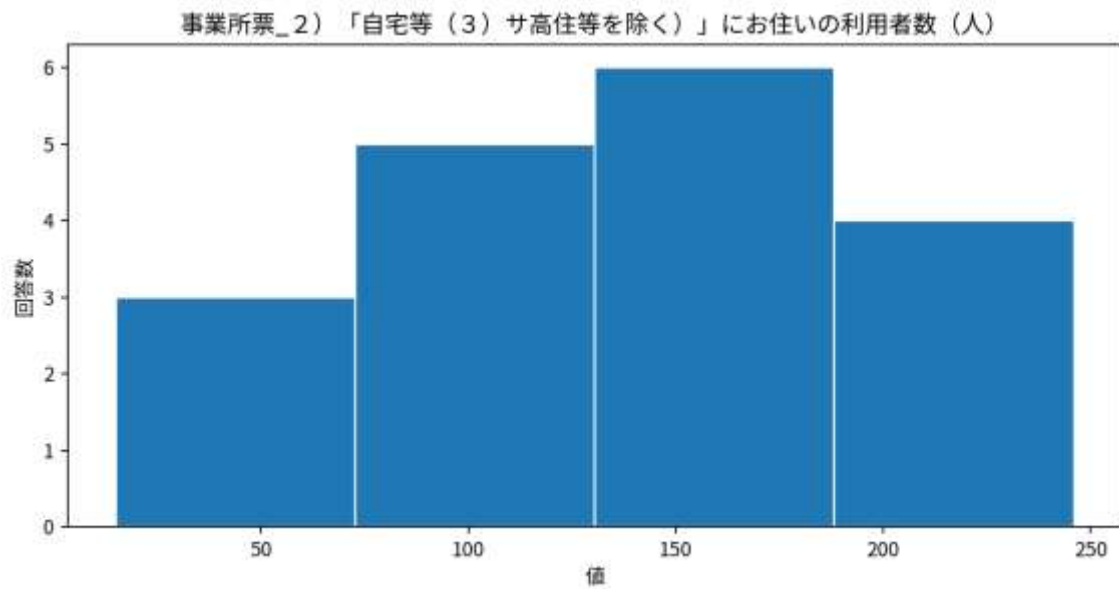


1) 所属するケアマネージャーの人数（人）の回答分布

有効回答は18件、合計84、平均4.7、中央値5.0であった。

### 2) 「自宅等（3）サ高住等を除く）」にお住いの利用者数（人）

| 有効回答 | 合計    | 平均    | 中央値   | 最小 | 最大  |
|------|-------|-------|-------|----|-----|
| 18   | 2,382 | 132.3 | 154.0 | 15 | 246 |

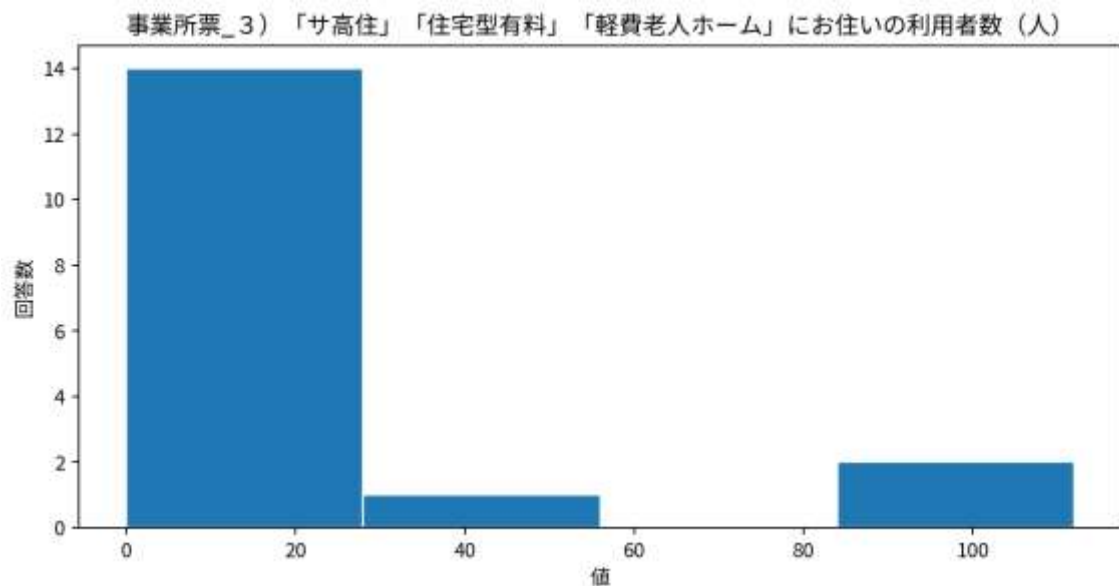


2)「自宅等(3)サ高住等を除く」にお住いの利用者数(人)の回答分布

有効回答は18件、合計2,382、平均132.3、中央値154.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

### 3)「サ高住」「住宅型有料」「軽費老人ホーム」にお住いの利用者数(人)

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値  | 最小 | 最大  |
|------|-----|------|------|----|-----|
| 17   | 440 | 25.9 | 18.0 | 0  | 112 |



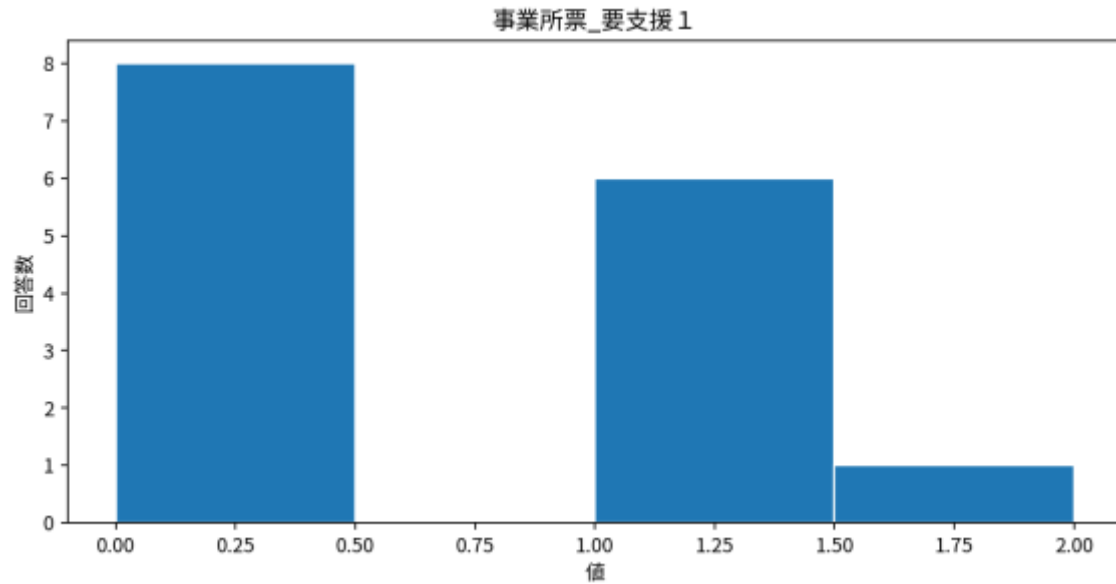
3)「サ高住」「住宅型有料」「軽費老人ホーム」にお住いの利用者数(人)の回答分布

有効回答は17件、合計440、平均25.9、中央値18.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい。

## 過去1年間（令和7年中）に「自宅等（サ高住等を除く）」から居所と変更した要介護度別利用者数

### 要支援1（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 15   | 8  | 0.5 | 0.0 | 0  | 2  |

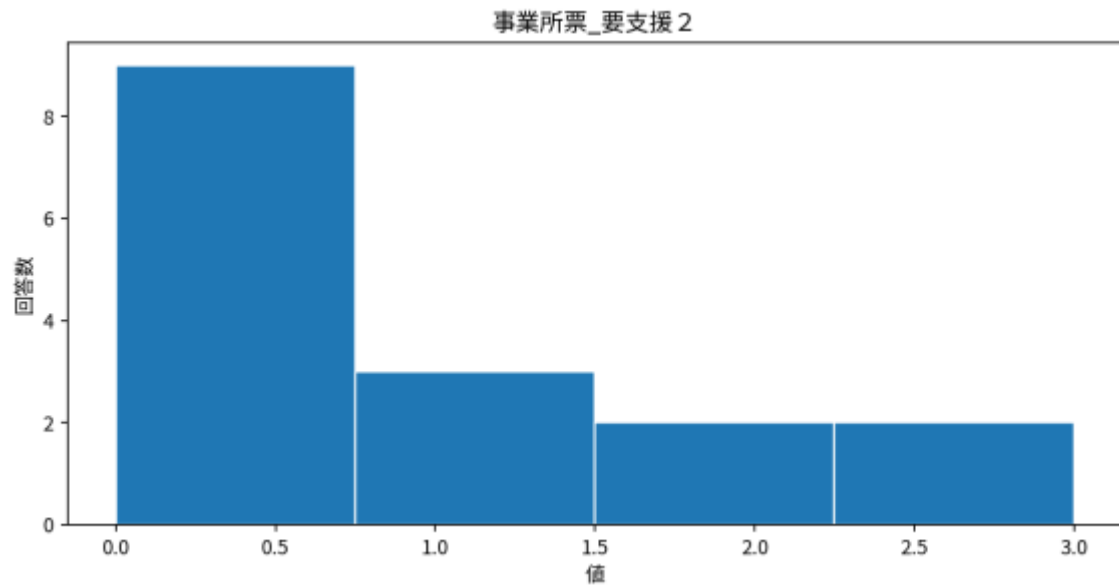


要支援1の回答分布

有効回答は15件、合計8、平均0.5、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい。

### 要支援2（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 16   | 13 | 0.8 | 0.0 | 0  | 3  |

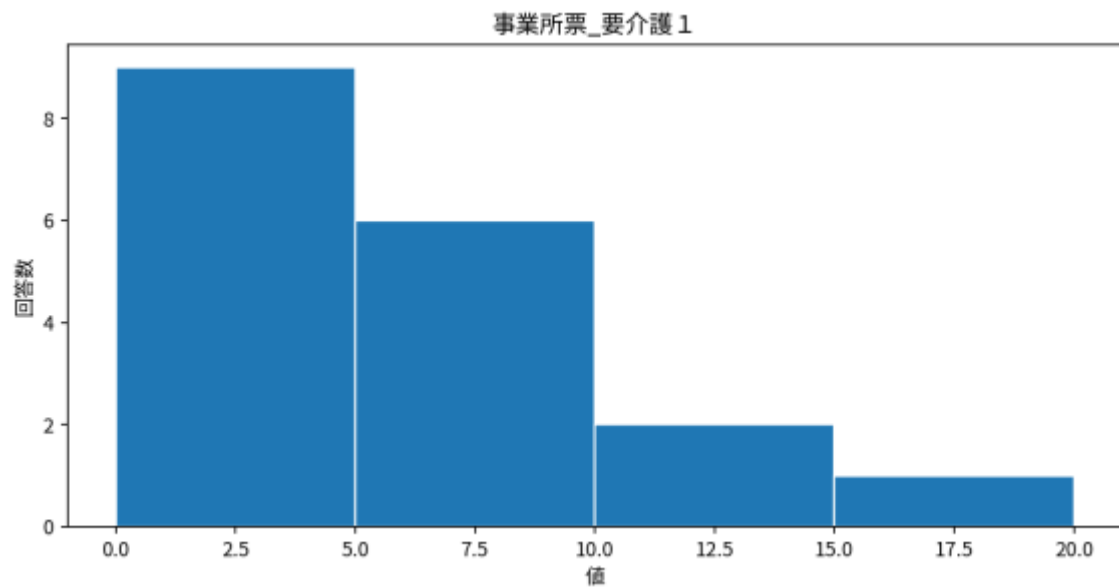


要支援2の回答分布

有効回答は16件、合計13、平均0.8、中央値0.0であった。

### 要介護1（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 18   | 105 | 5.8 | 4.5 | 0  | 20 |

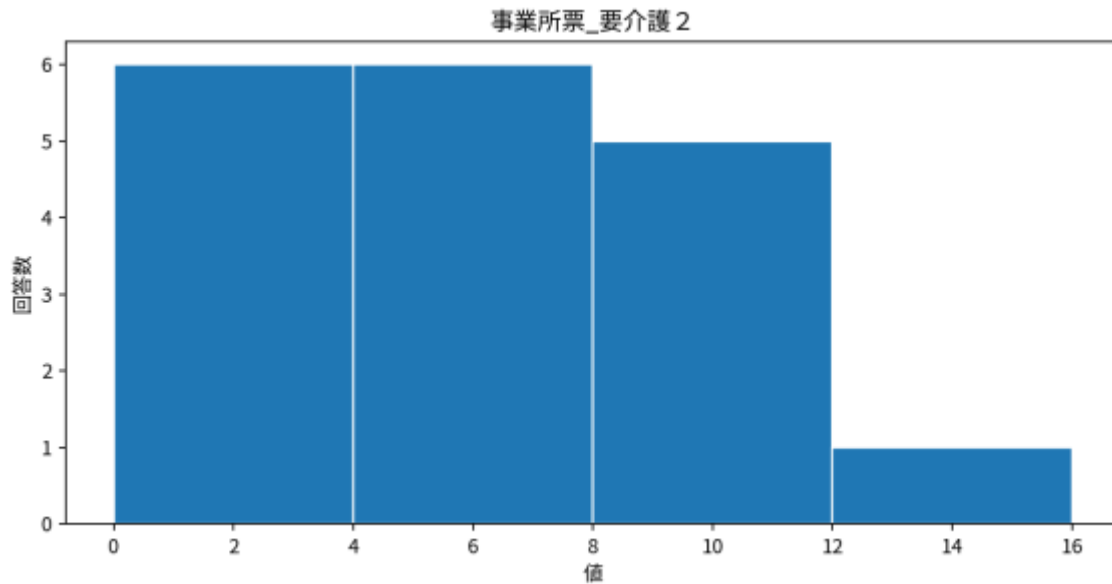


要介護1の回答分布

有効回答は18件、合計105、平均5.8、中央値4.5であった。

## 要介護 2 (人)

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 18   | 103 | 5.7 | 6.0 | 0  | 16 |

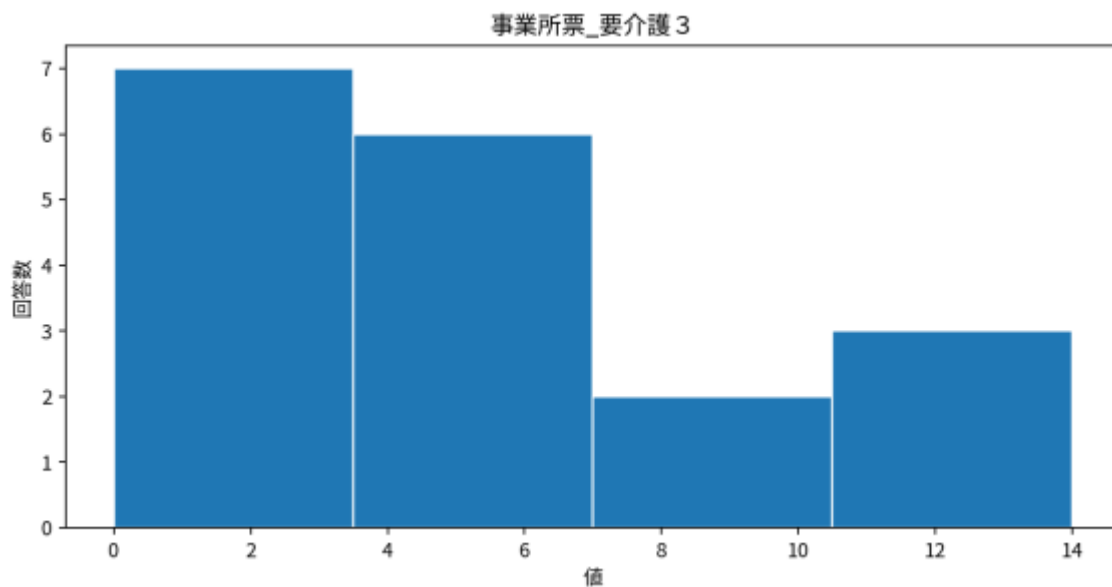


要介護 2 の回答分布

有効回答は 18 件、合計 103、平均 5.7、中央値 6.0 であった。

## 要介護 3 (人)

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 18   | 96 | 5.3 | 5.0 | 0  | 14 |

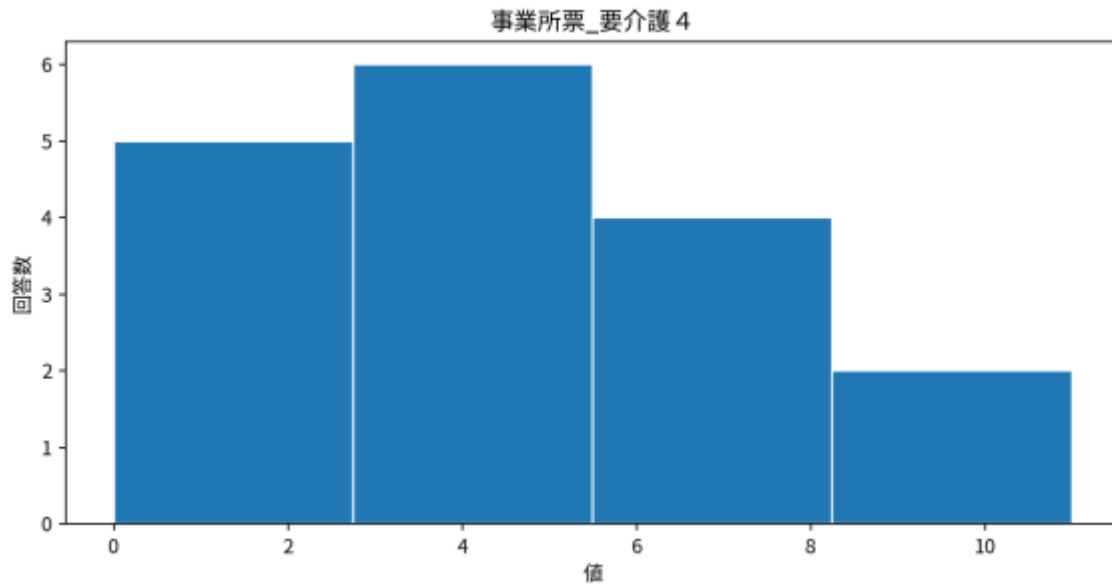


要介護 3 の回答分布

有効回答は 18 件、合計 96、平均 5.3、中央値 5.0 であった。

## 要介護 4（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 17   | 73 | 4.3 | 3.0 | 0  | 11 |

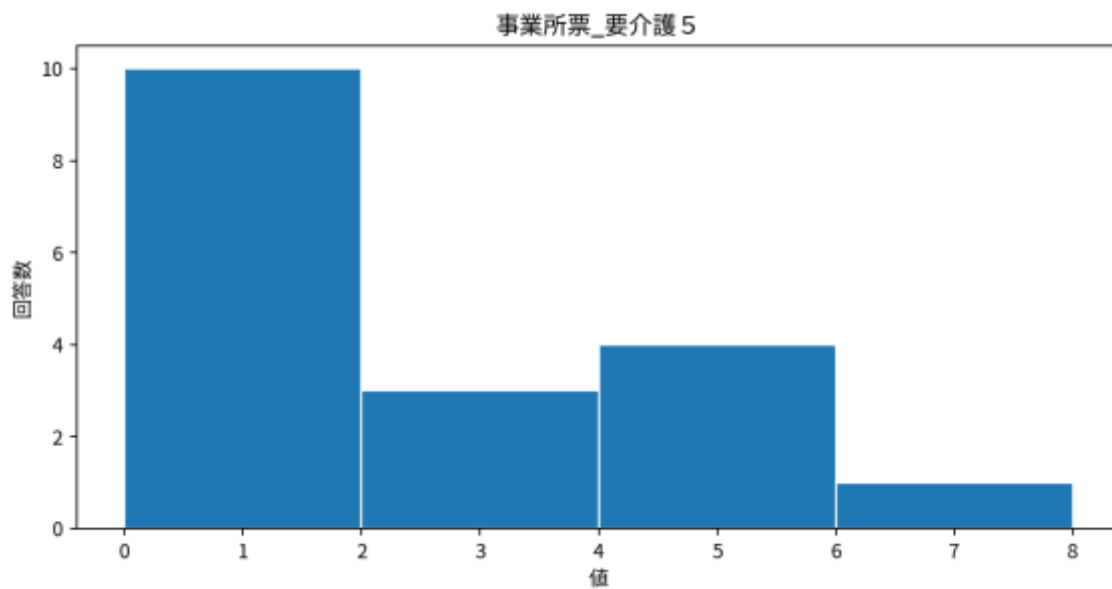


要介護 4 の回答分布

有効回答は 17 件、合計 73、平均 4.3、中央値 3.0 であった。

## 要介護 5（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 18   | 39 | 2.2 | 1.0 | 0  | 8  |

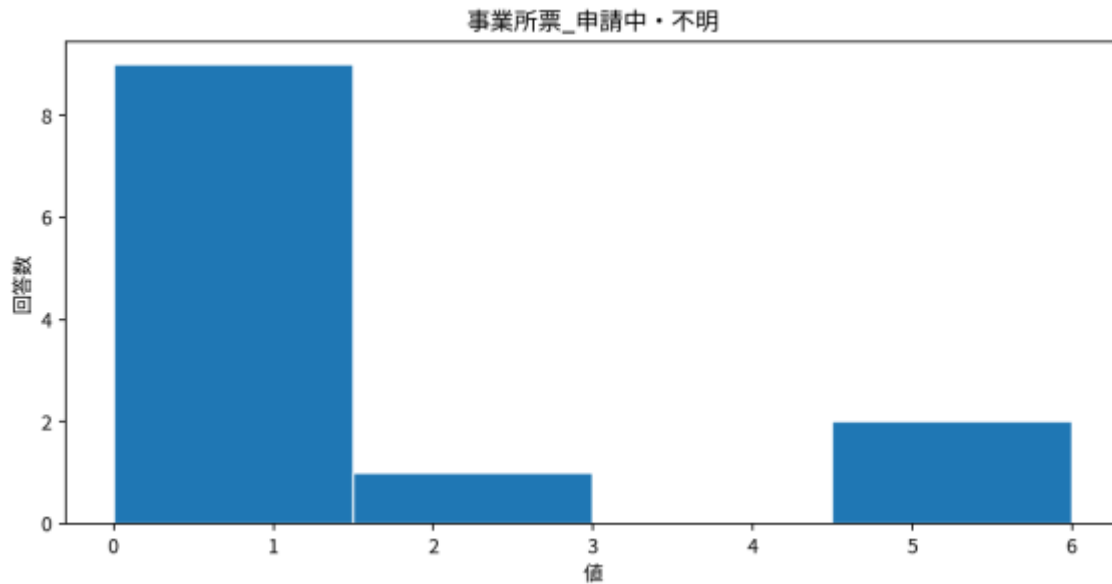


要介護 5 の回答分布

有効回答は 18 件、合計 39、平均 2.2、中央値 1.0 であった。

## 申請中・不明（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 12   | 13 | 1.1 | 0.0 | 0  | 6  |

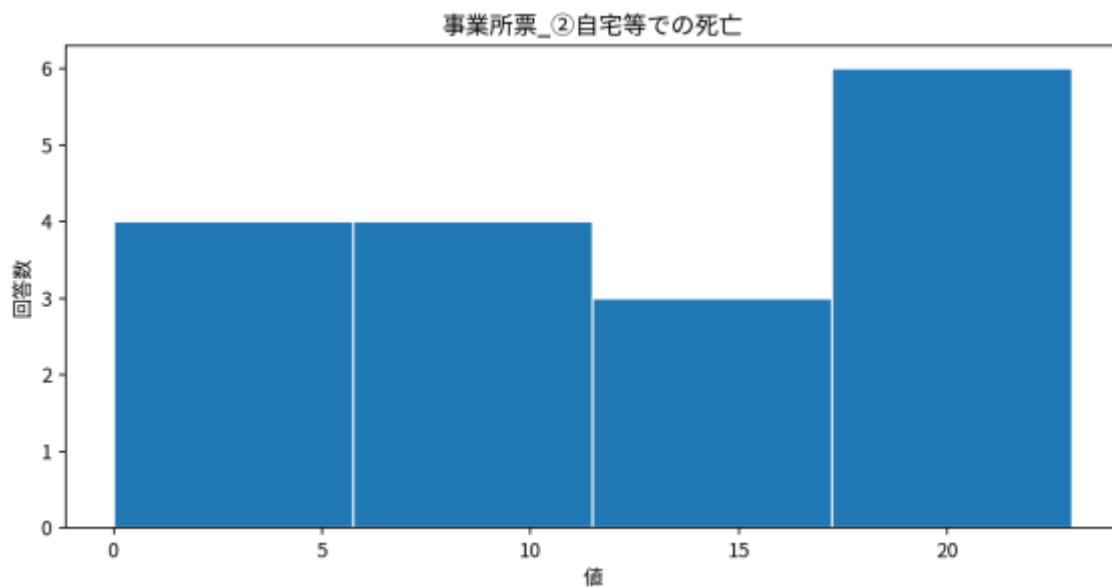


申請中・不明の回答分布

有効回答は 12 件、合計 13、平均 1.1、中央値 0.0 であった。

## ②自宅等での死亡（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値  | 最小 | 最大 |
|------|-----|------|------|----|----|
| 17   | 200 | 11.8 | 13.0 | 0  | 23 |



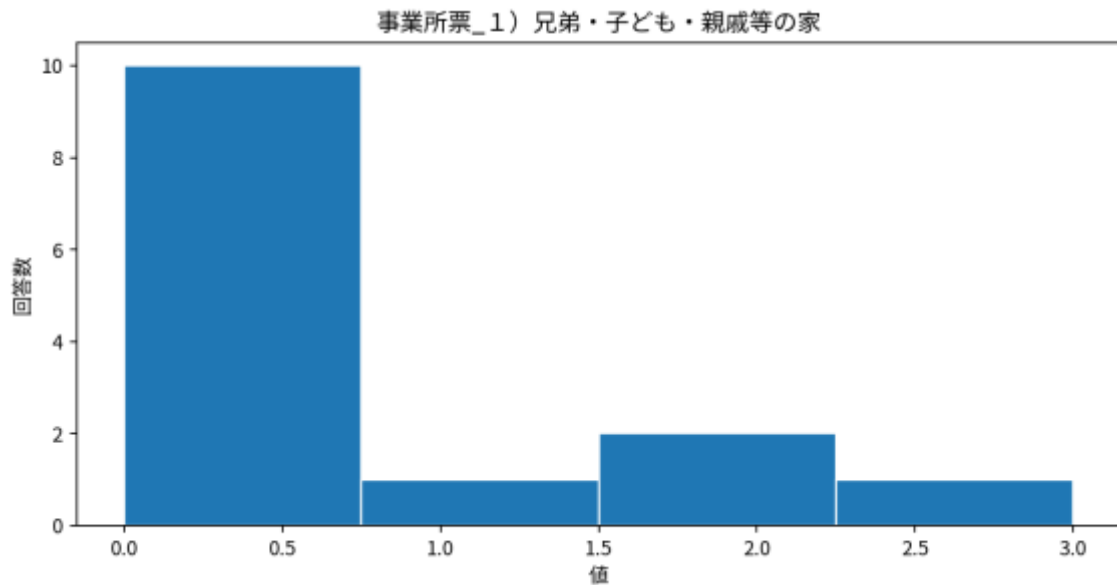
②自宅等での死亡の回答分布

有効回答は 17 件、合計 200、平均 11.8、中央値 13.0 であった。

## 過去1年間（令和7年中）に「自宅等（サ高住等を除く）」から居所と変更した行先別利用者数

### 1) 兄弟・子ども・親戚等の家（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 14   | 8  | 0.6 | 0.0 | 0  | 3  |

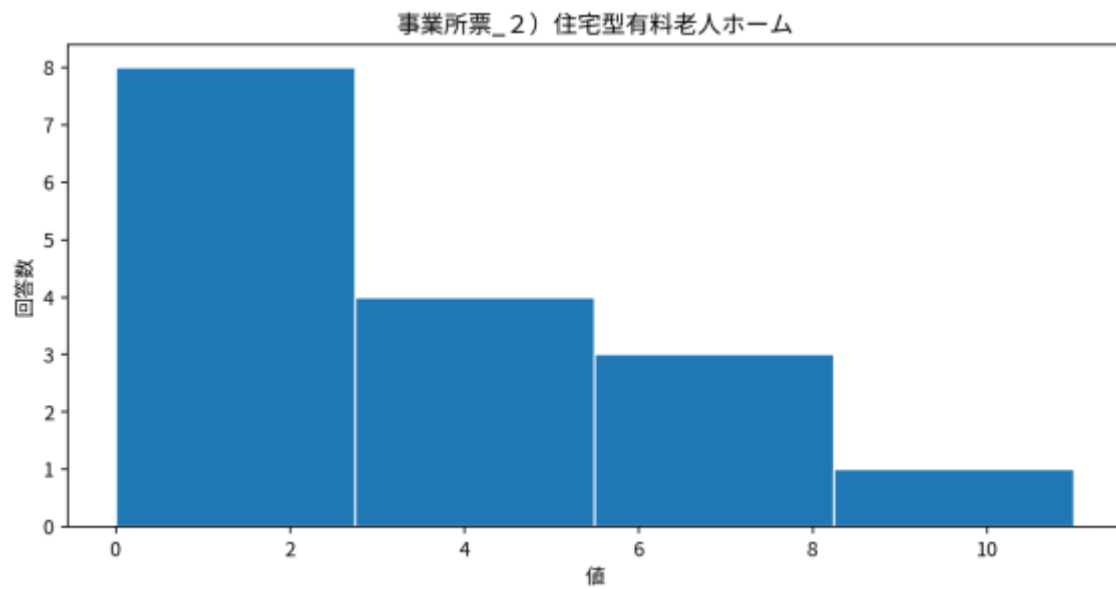


1) 兄弟・子ども・親戚等の家の回答分布

有効回答は14件、合計8、平均0.6、中央値0.0であった。

### 2) 住宅型有料老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 16   | 54 | 3.4 | 2.5 | 0  | 11 |

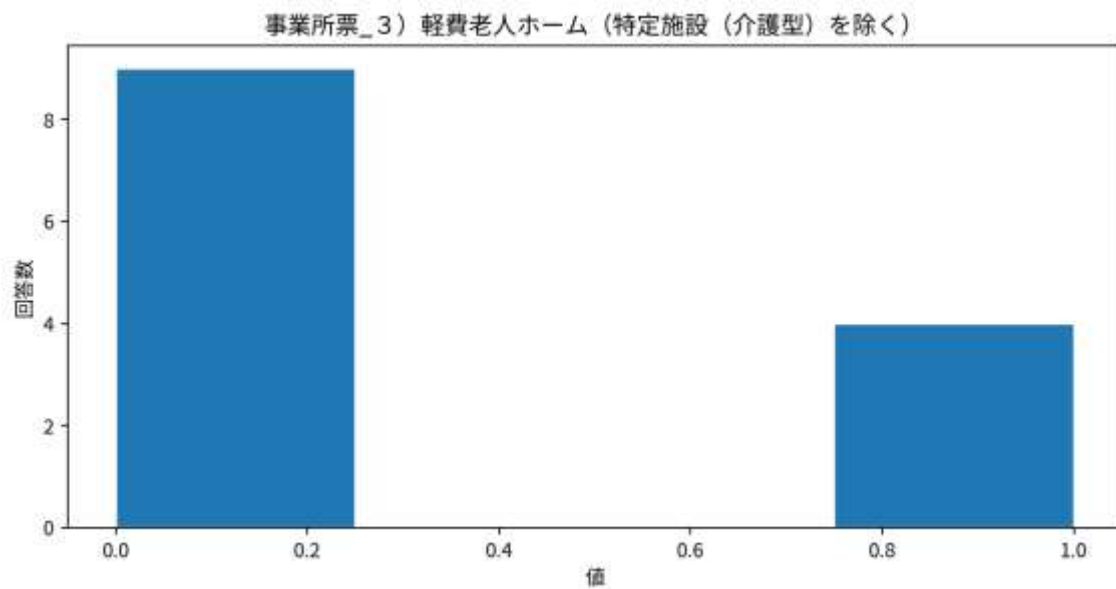


2) 住宅型有料老人ホームの回答分布

有効回答は16件、合計54、平均3.4、中央値2.5であった。

### 3) 軽費老人ホーム（特定施設（介護型）を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 13   | 4  | 0.3 | 0.0 | 0  | 1  |

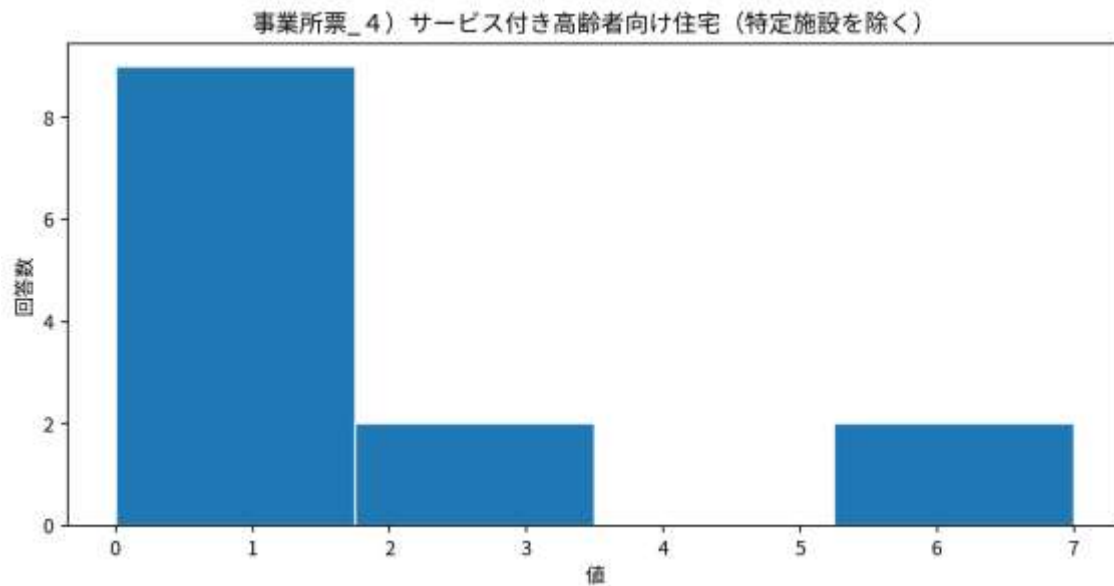


3) 軽費老人ホーム（特定施設（介護型）を除く）の回答分布

有効回答は13件、合計4、平均0.3、中央値0.0であった。

## 4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 13   | 19 | 1.5 | 0.0 | 0  | 7  |

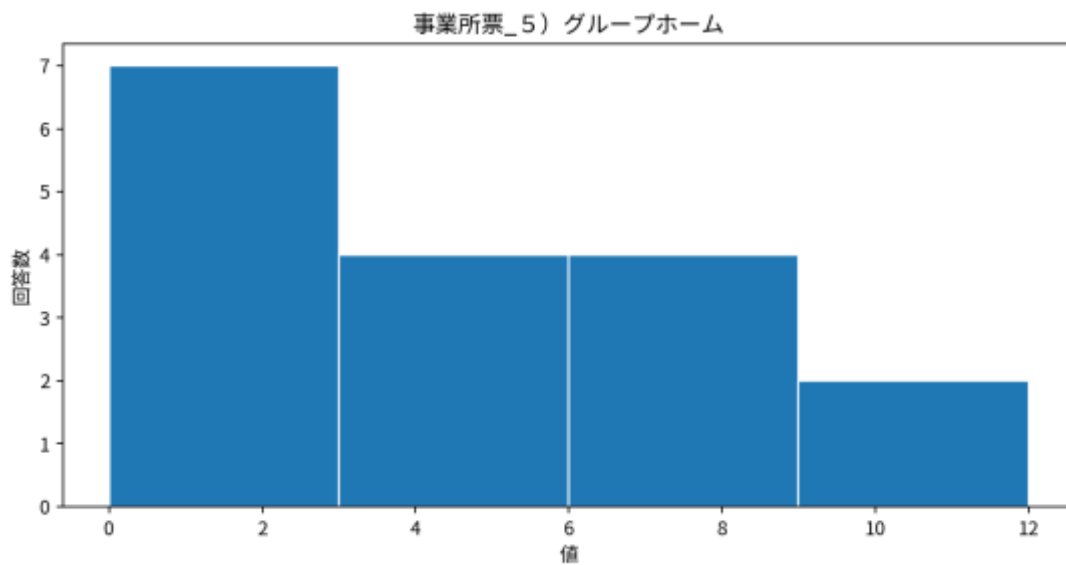


4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）の回答分布

有効回答は13件、合計19、平均1.5、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 5) グループホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 17   | 67 | 3.9 | 3.0 | 0  | 12 |

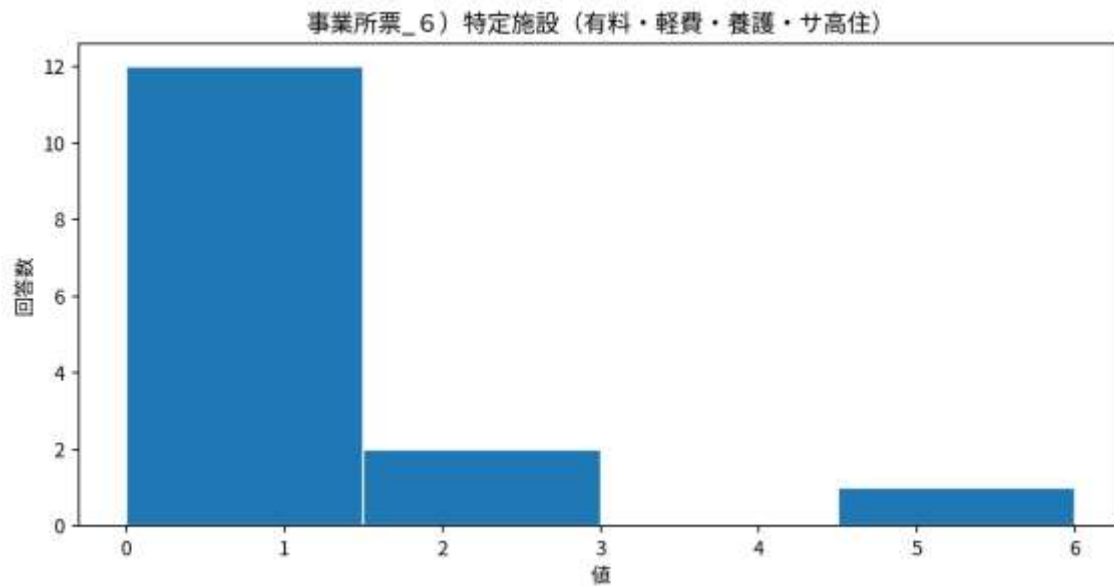


5) グループホームの回答分布

有効回答は17件、合計67、平均3.9、中央値3.0であった。

## 6) 特定施設（有料・軽費・養護・サ高住）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 15   | 13 | 0.9 | 0.0 | 0  | 6  |



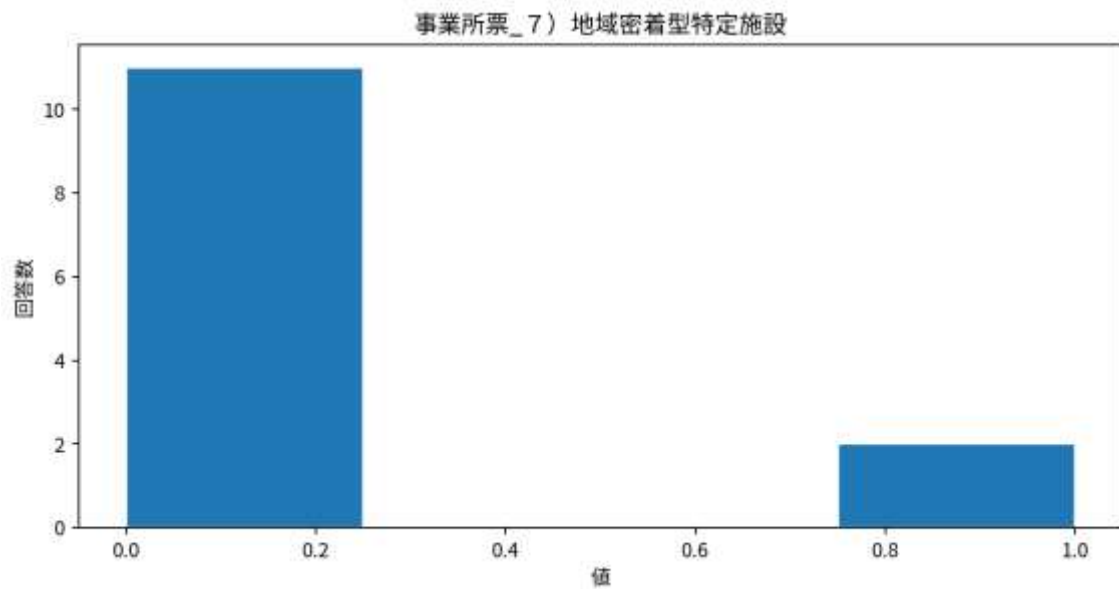
6) 特定施設（有料・軽費・養護・サ高住）の回答分布

有効回答は15件、合計13、平均0.9、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

有効回答は13件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

## 7) 地域密着型特定施設（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 13   | 2  | 0.2 | 0.0 | 0  | 1  |

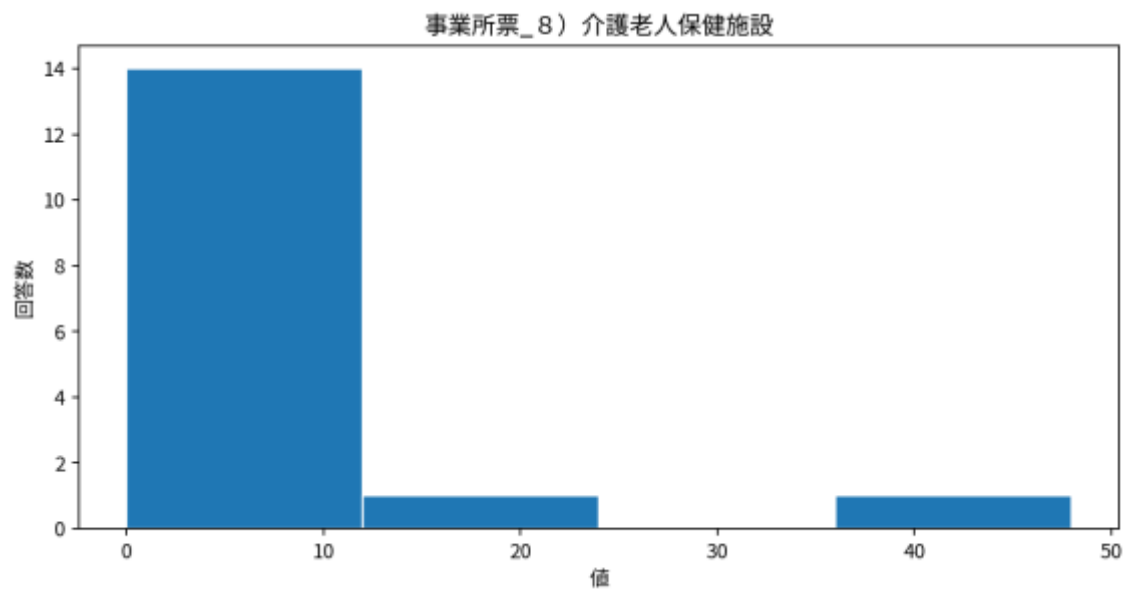


7) 地域密着型特定施設の回答分布

有効回答は13件、合計2、平均0.2、中央値0.0であった。

## 8) 介護老人保健施設（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 16   | 142 | 8.9 | 6.0 | 0  | 48 |

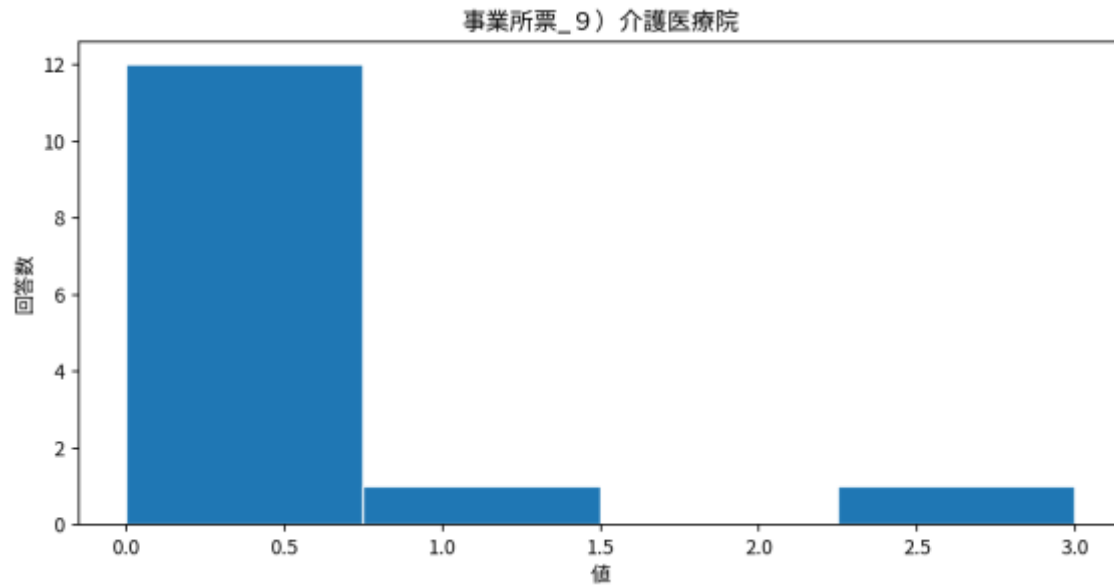


8) 介護老人保健施設の回答分布

有効回答は16件、合計142、平均8.9、中央値6.0であった。

## 9) 介護医療院（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 14   | 4  | 0.3 | 0.0 | 0  | 3  |

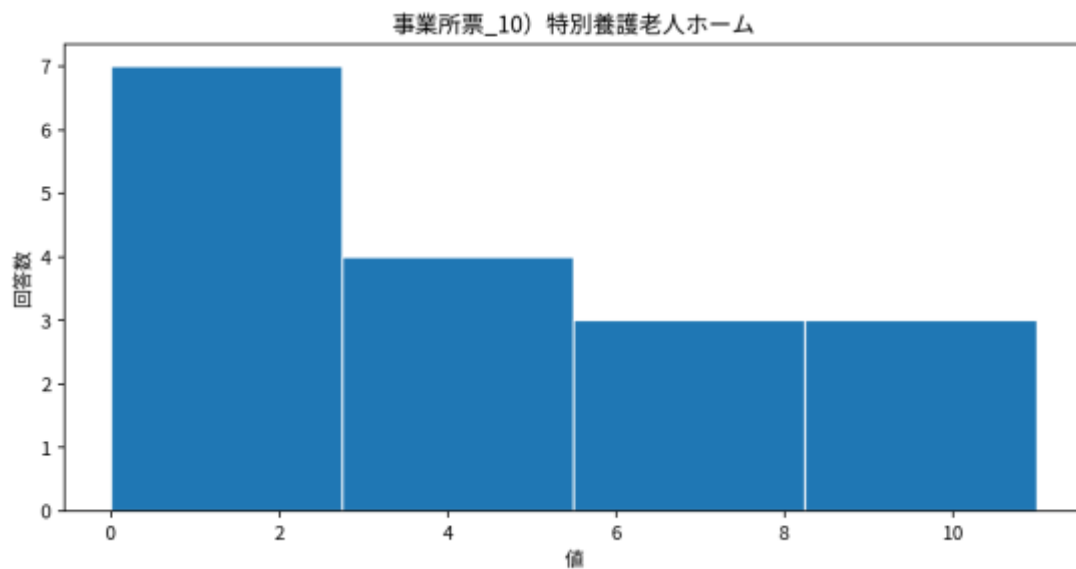


9) 介護医療院の回答分布

有効回答は14件、合計4、平均0.3、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 10) 特別養護老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 17   | 77 | 4.5 | 4.0 | 0  | 11 |

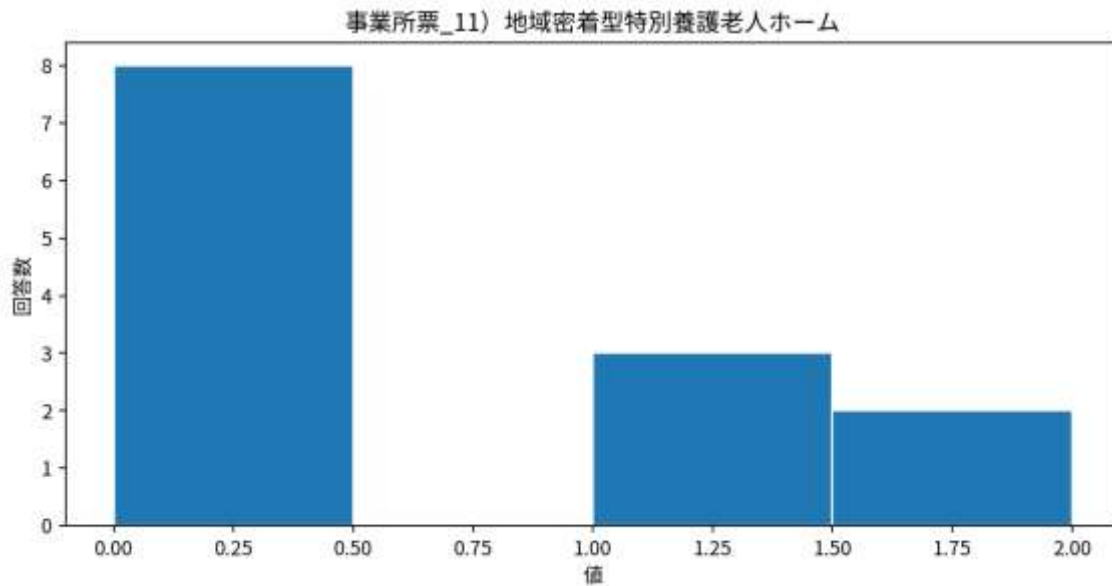


10) 特別養護老人ホームの回答分布

有効回答は17件、合計77、平均4.5、中央値4.0であった。

### 11) 地域密着型特別養護老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 13   | 7  | 0.5 | 0.0 | 0  | 2  |

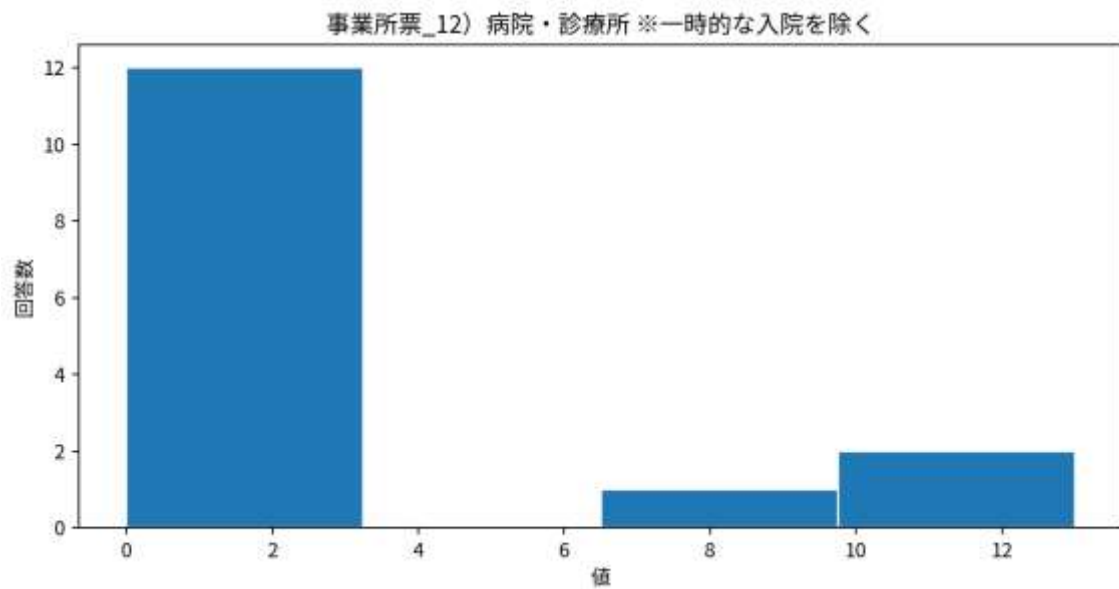


11) 地域密着型特別養護老人ホームの回答分布

有効回答は13件、合計7、平均0.5、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 12) 病院・診療所 ※一時的な入院を除く（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 15   | 37 | 2.5 | 1.0 | 0  | 13 |

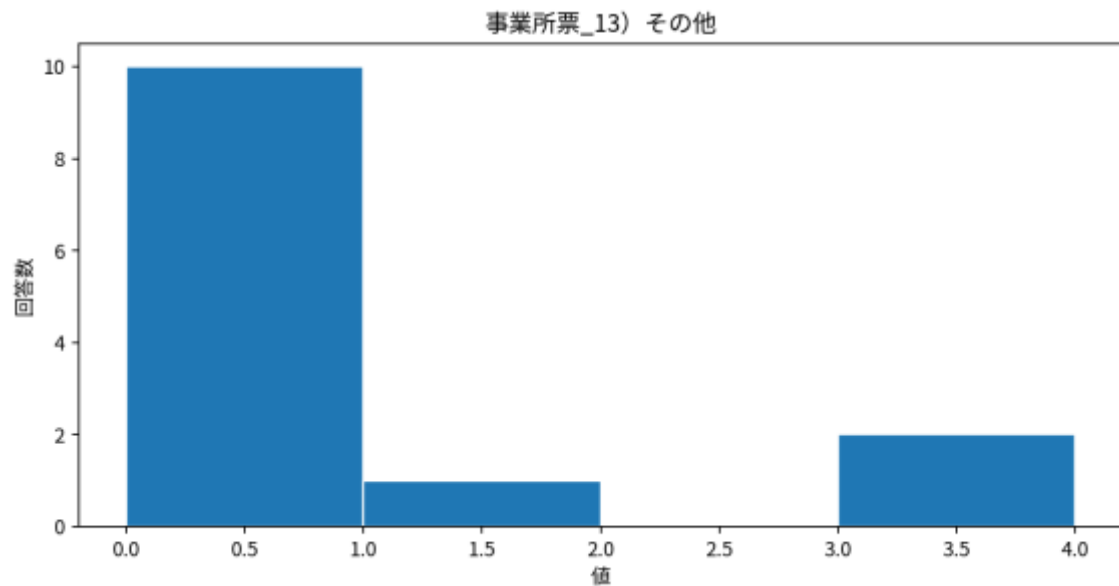


12) 病院・診療所 ※一時的な入院を除くの回答分布

有効回答は15件、合計37、平均2.5、中央値1.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 13) その他(人)

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 13   | 8  | 0.6 | 0.0 | 0  | 4  |

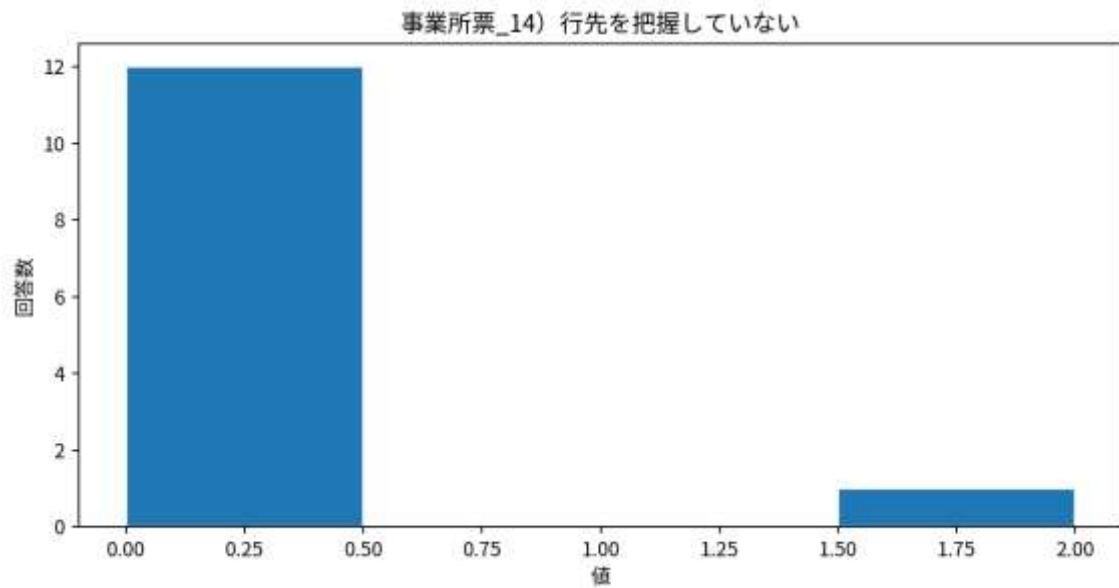


13) その他の回答分布

有効回答は13件、合計8、平均0.6、中央値0.0であった。

## 14) 行先を把握していない（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 13   | 2  | 0.2 | 0.0 | 0  | 2  |

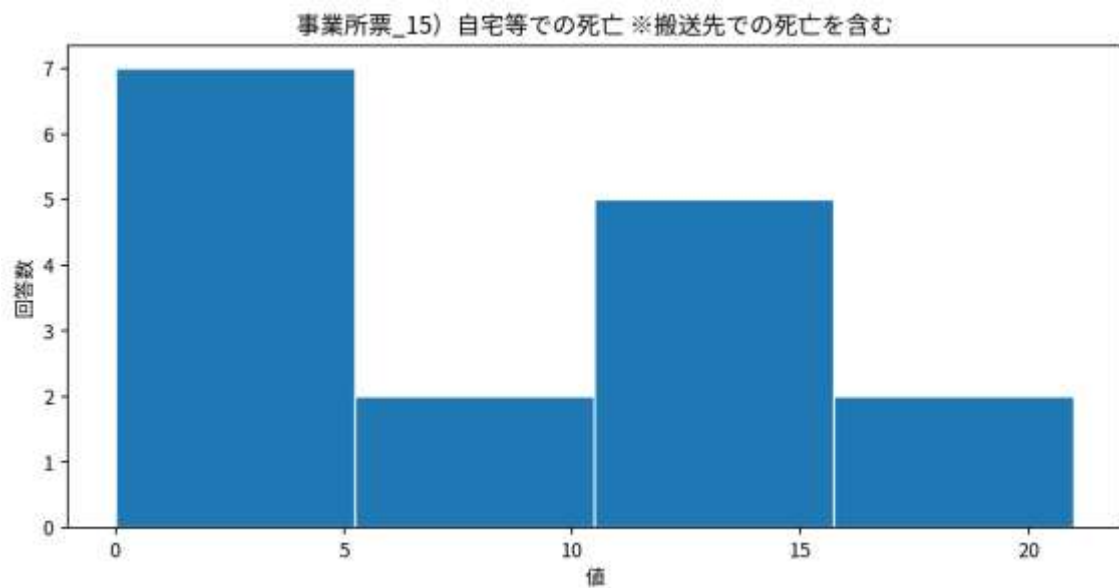


14) 行先を把握していないの回答分布

有効回答は 13 件、合計 2、平均 0.2、中央値 0.0 であった。

## 15) 自宅等での死亡 ※搬送先での死亡を含む（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 16   | 125 | 7.8 | 7.0 | 0  | 21 |

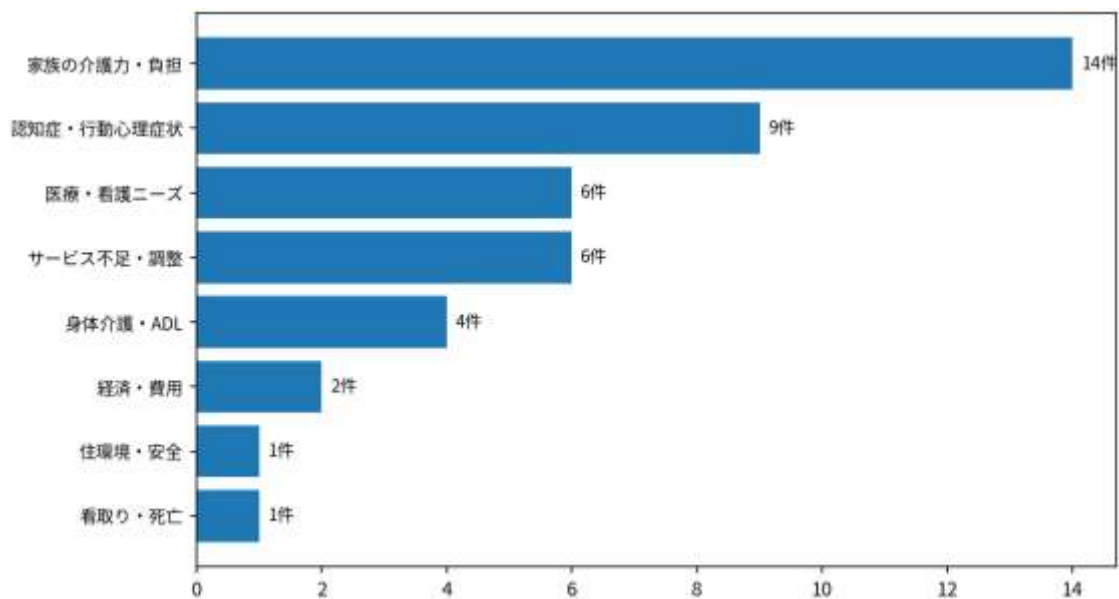


15) 自宅等での死亡 ※搬送先での死亡を含むの回答分布

有効回答は16件、合計125、平均7.8、中央値7.0であった。

## 利用者の在宅生活の維持が難しくなるケース（テーマ別）

| テーマ        | 該当回答数 | 割合（参考） |
|------------|-------|--------|
| 家族の介護力・負担  | 14    | 82.4%  |
| 認知症・行動心理症状 | 9     | 52.9%  |
| 医療・看護ニーズ   | 6     | 35.3%  |
| サービス不足・調整  | 6     | 35.3%  |
| 身体介護・ADL   | 4     | 23.5%  |
| 経済・費用      | 2     | 11.8%  |
| 住環境・安全     | 1     | 5.9%   |
| 看取り・死亡     | 1     | 5.9%   |



関連内訳項目（自由記述のテーマ別整理）

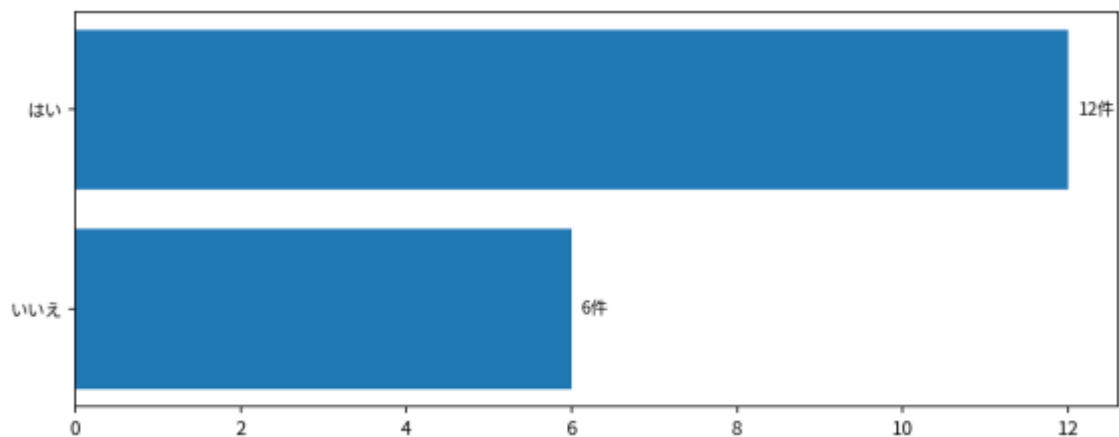
### 主な記述内容（要旨）

- 金銭の管理ができない（金銭を紛失する、悪徳商法に狙われるなど）、排せつの介助が必要になる、徘徊等認知症状が悪化しており安全の確保が難しい場合、通院等交通手段が無い、買い物など自分で行くことが難しい、親戚等が近隣におらず緊急時の対応ができないなどが在宅生活を困難にさせていると思う。
- 家族の介護力がない。経済力。認知症の周辺症状。
- 歩行が困難となり、自宅でご家族の介護負担が多くなった時。（入浴等）
- 認知症状の進行により在宅生活が困難・ガン末期・介護者が体調不良で介護が困難・介護者の死亡・キーパーソンが近隣に不在により在宅生活の継続が困難・障がい者グループホーム入居者が65歳となり介護保険に移行
- 認知症の進行、医療依存度が高くなる、ひとりで排尿できない、独居で家族支援が受けられない
- 介護者が介護できない状況となった場合や、在宅サービスを受けても生活維持が困難となった場合。
- 家族介護力が無くなった時、独居で在宅生活が困難になった時

- 近くに支援をしてくれる人がいない、限度額を超過してしまう（超過分の負担も難しい）、医療面での支援が必要な場合

### 利用者が必要としているサービスを断られることなく利用できているか

| 選択肢 | 件数 | 割合    |
|-----|----|-------|
| はい  | 12 | 66.7% |
| いいえ | 6  | 33.3% |



関連内訳項目

有効回答は18件であり、最も多い回答は「はい」の12件（66.7%）であった。

### 現在不足している、もしくは今後必要性が増すと思われるサービス（複数回答可）

| 選択肢                               | 件数 | 割合    |
|-----------------------------------|----|-------|
| 訪問入浴                              | 14 | 77.8% |
| 訪問介護                              | 9  | 50.0% |
| 短期入所生活介護                          | 9  | 50.0% |
| 介護老人保健施設                          | 6  | 33.3% |
| 短期入所療養介護                          | 6  | 33.3% |
| 訪問看護                              | 4  | 22.2% |
| 訪問リハビリテーション                       | 4  | 22.2% |
| 特別養護老人ホーム                         | 4  | 22.2% |
| 介護医療院                             | 4  | 22.2% |
| 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅             | 4  | 22.2% |
| 夜間対応型訪問介護                         | 3  | 16.7% |
| 認知症対応型共同生活介護                      | 3  | 16.7% |
| 特定施設入居者生活介護（含地域密着型）（有料・軽費・養護・サ高住） | 2  | 11.1% |
| 通所リハビリテーション                       | 2  | 11.1% |
| 認知症対応型通所介護                        | 2  | 11.1% |

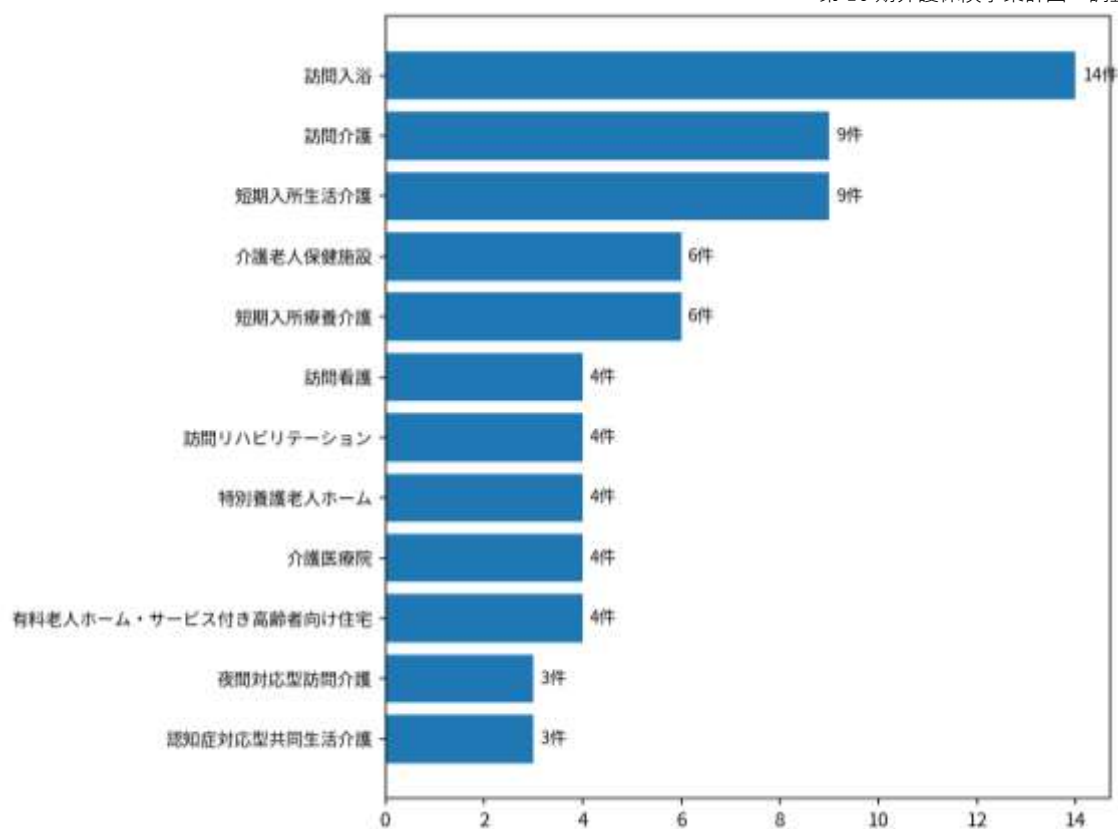


図 57 関連内訳項目

有効回答は18件であり、最も多い回答は「訪問入浴」の14件（77.8%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

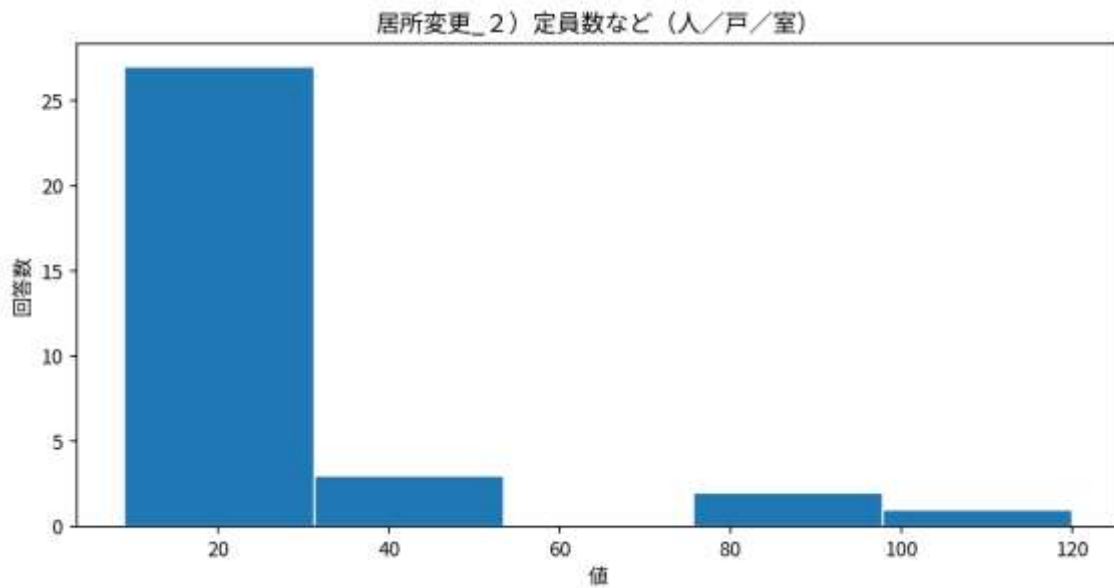
### 第3章 居所変更実態調査

高齢者施設等33施設の回答を集計。施設種別、定員・入居者数、要介護度別人数、医療処置、新規入居元、退居先・死亡及び受入体制等を設問別に整理した。

#### 施設の概要

##### 定員数（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値  | 最小 | 最大  |
|------|-----|------|------|----|-----|
| 33   | 949 | 28.8 | 19.0 | 9  | 120 |

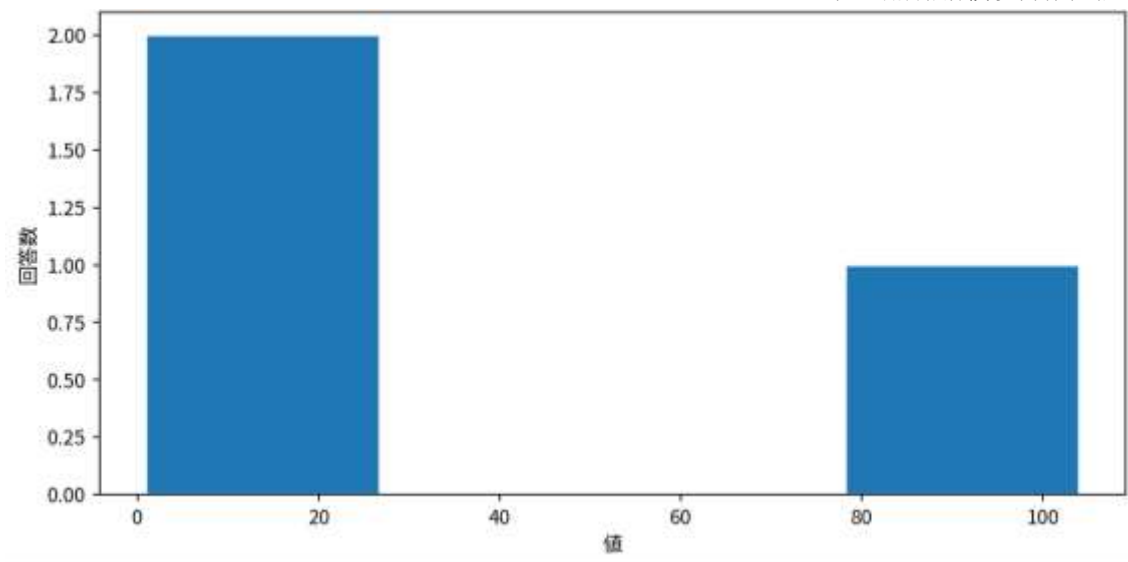


2) 定員数など（人／戸／室）の回答分布

有効回答は33件、合計949、平均28.8、中央値19.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

##### 定員数（戸）※サ高住のみ

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値  | 最小 | 最大  |
|------|-----|------|------|----|-----|
| 3    | 130 | 43.3 | 25.0 | 1  | 104 |



関連内訳項目の回答分布

有効回答は3件、合計130、平均43.3、中央値25.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

#### 定員数（室）※有料・軽費のみ

| 有効回答 | 合計 | 平均   | 中央値  | 最小 | 最大 |
|------|----|------|------|----|----|
| 4    | 73 | 18.2 | 16.5 | 15 | 25 |

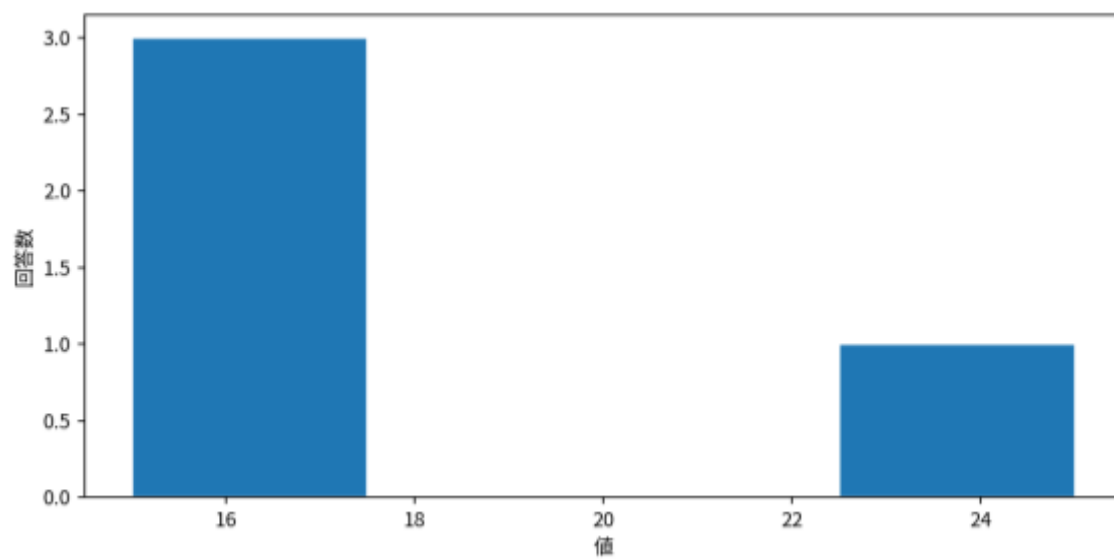
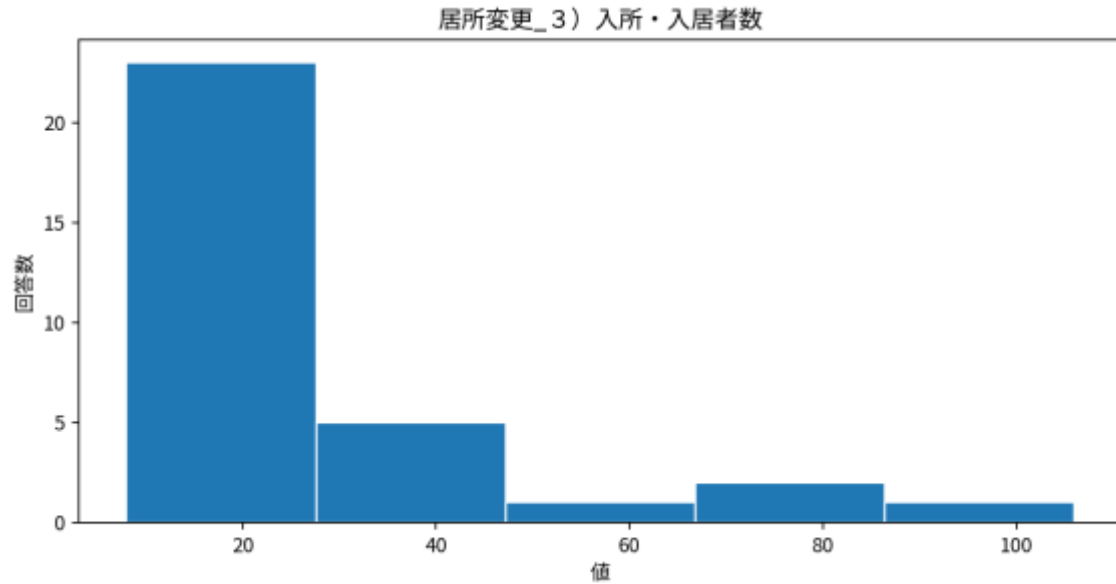


図 61 関連内訳項目の回答分布

有効回答は4件、合計73、平均18.2、中央値16.5であった。

#### 入所・入居者数（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値  | 最小 | 最大  |
|------|-----|------|------|----|-----|
| 32   | 884 | 27.6 | 19.0 | 8  | 106 |



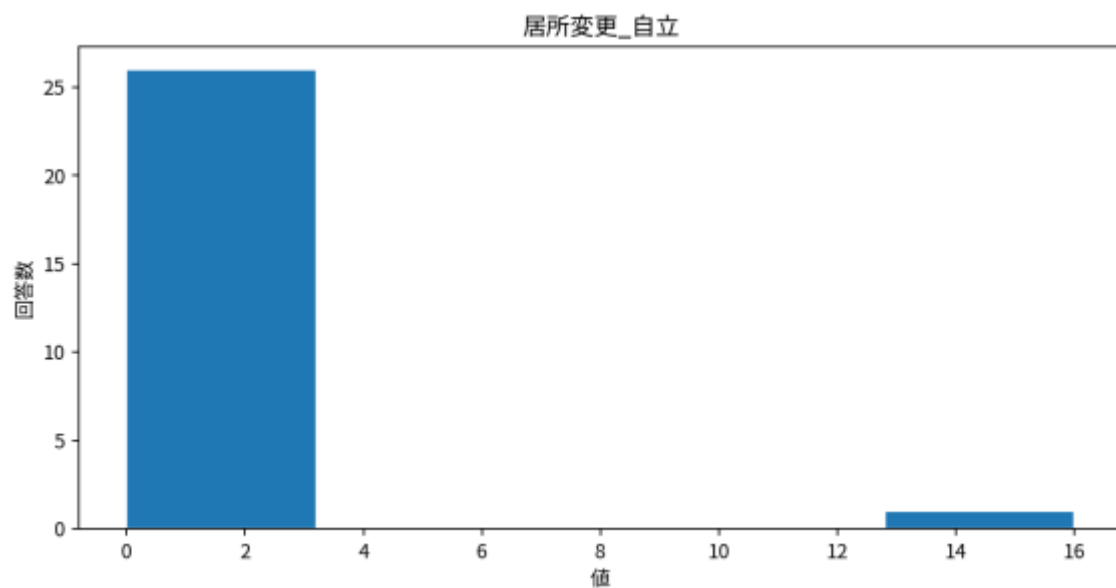
3) 入所・入居者数の回答分布

有効回答は 32 件、合計 884、平均 27.6、中央値 19.0 であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 現在の入所・入居者の要支援・要介護度

### 自立（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 27   | 16 | 0.6 | 0.0 | 0  | 16 |

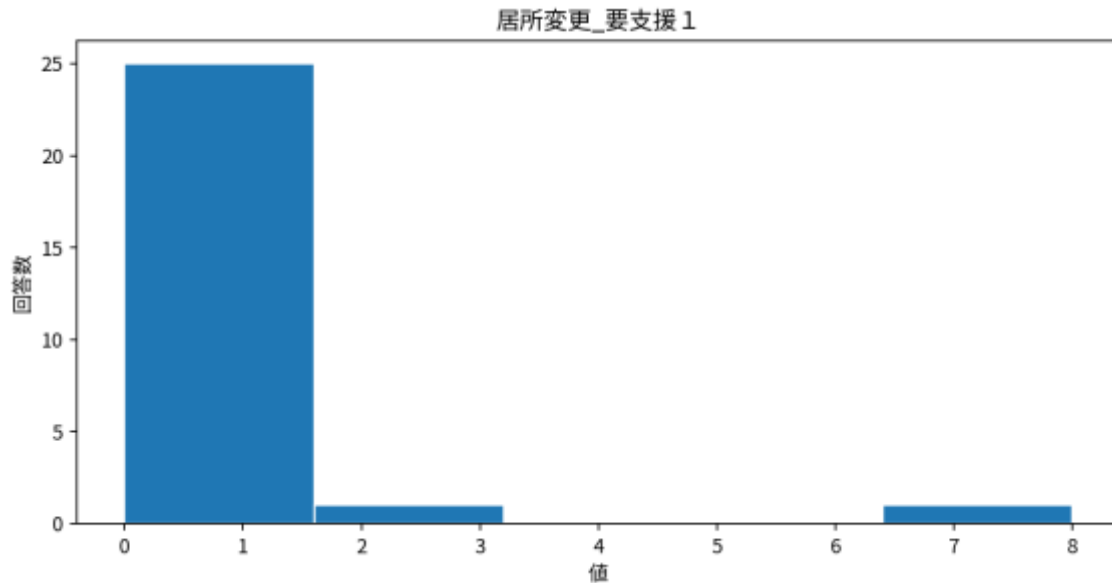


自立の回答分布

有効回答は27件、合計16、平均0.6、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 要支援1（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 27   | 11 | 0.4 | 0.0 | 0  | 8  |

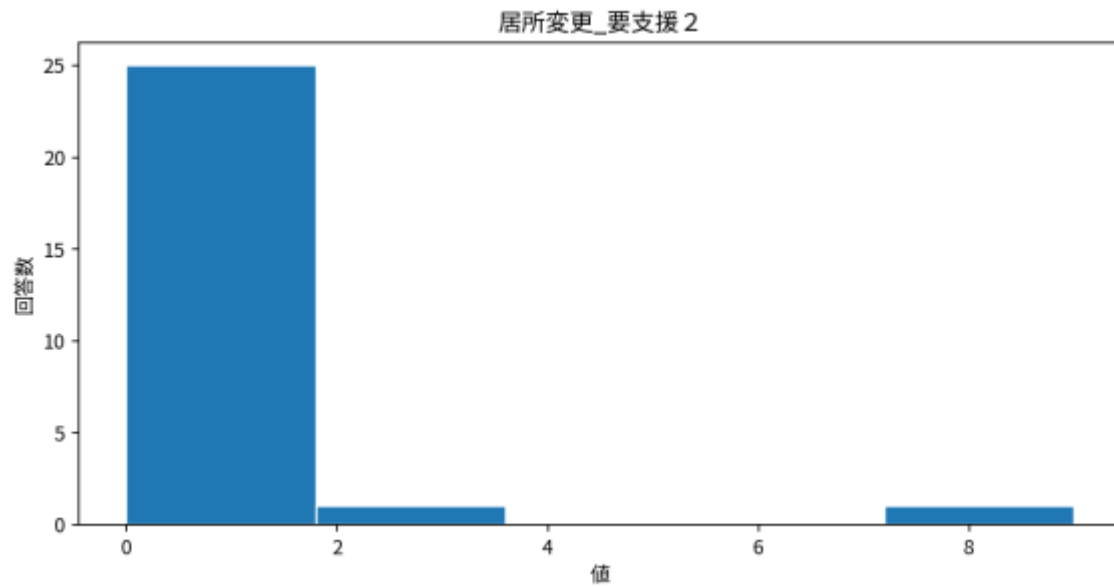


要支援1の回答分布

有効回答は27件、合計11、平均0.4、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 要支援2（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 27   | 15 | 0.6 | 0.0 | 0  | 9  |

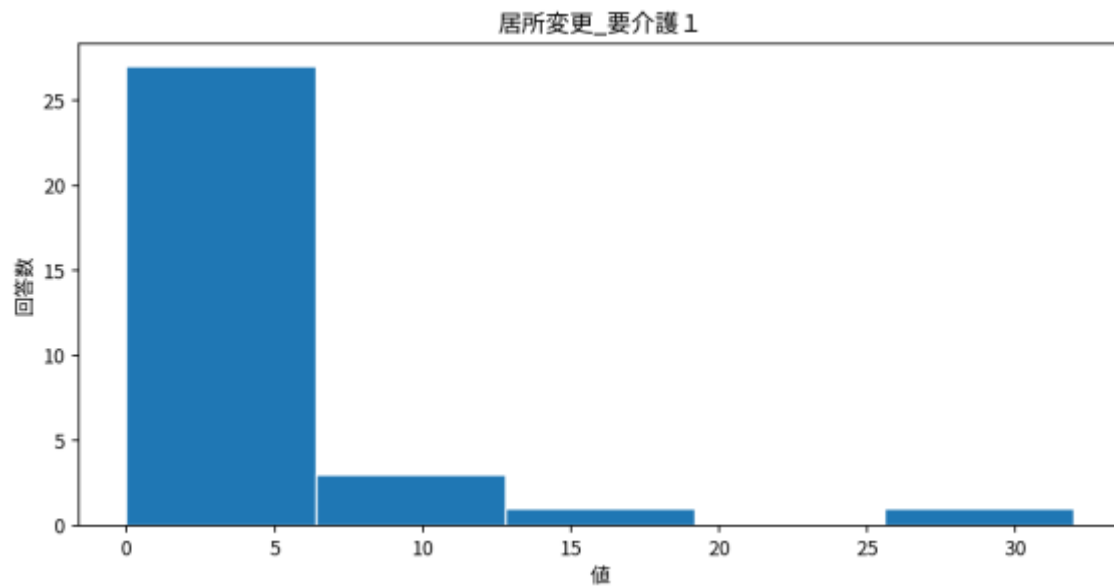


要支援2の回答分布

有効回答は27件、合計15、平均0.6、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 要介護1（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 32   | 123 | 3.8 | 2.0 | 0  | 32 |

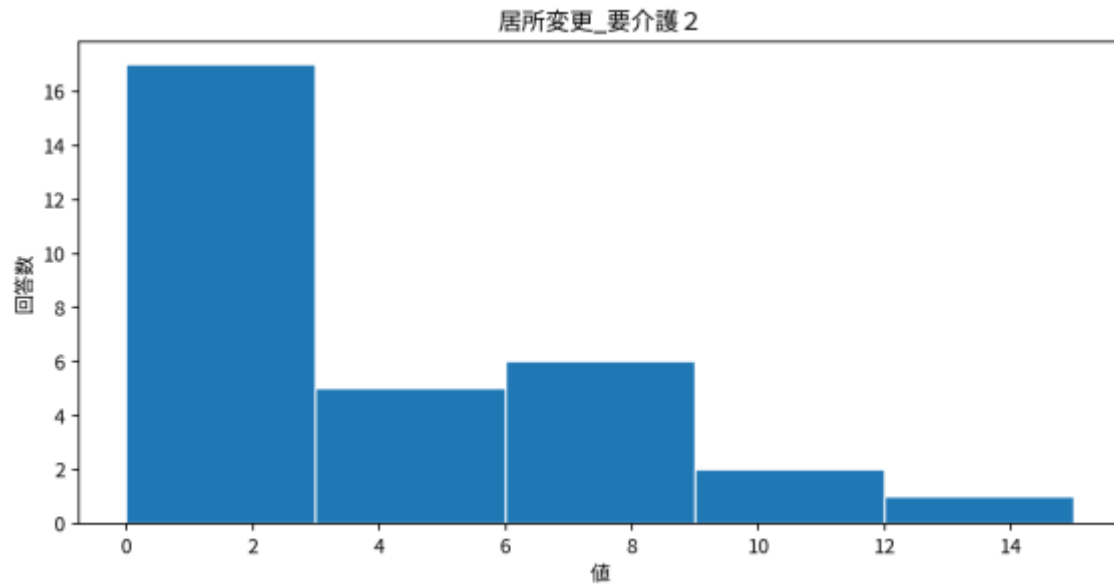


要介護1の回答分布

有効回答は32件、合計123、平均3.8、中央値2.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 要介護 2 (人)

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 31   | 117 | 3.8 | 2.0 | 0  | 15 |

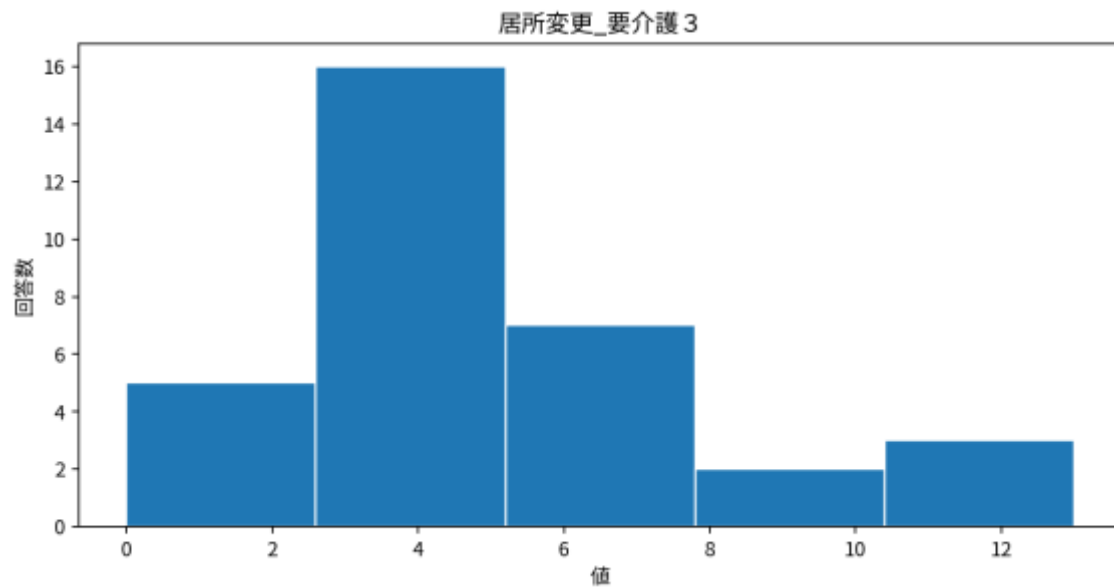


要介護 2 の回答分布

有効回答は 31 件、合計 117、平均 3.8、中央値 2.0 であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 要介護 3 (人)

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 33   | 173 | 5.2 | 5.0 | 0  | 13 |

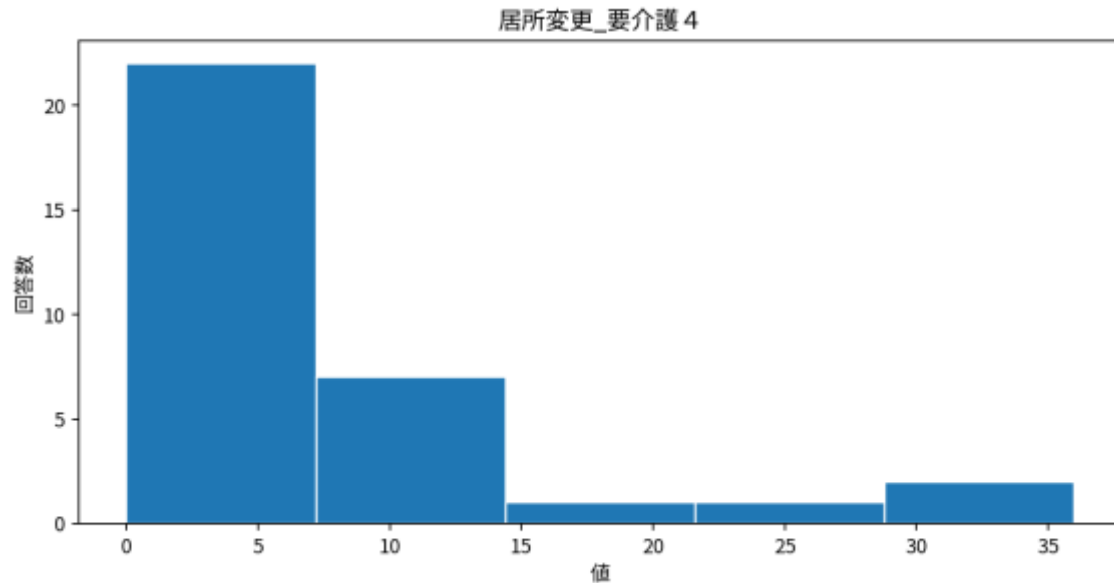


要介護 3 の回答分布

有効回答は33件、合計173、平均5.2、中央値5.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

#### 要介護4（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 33   | 244 | 7.4 | 4.0 | 0  | 36 |

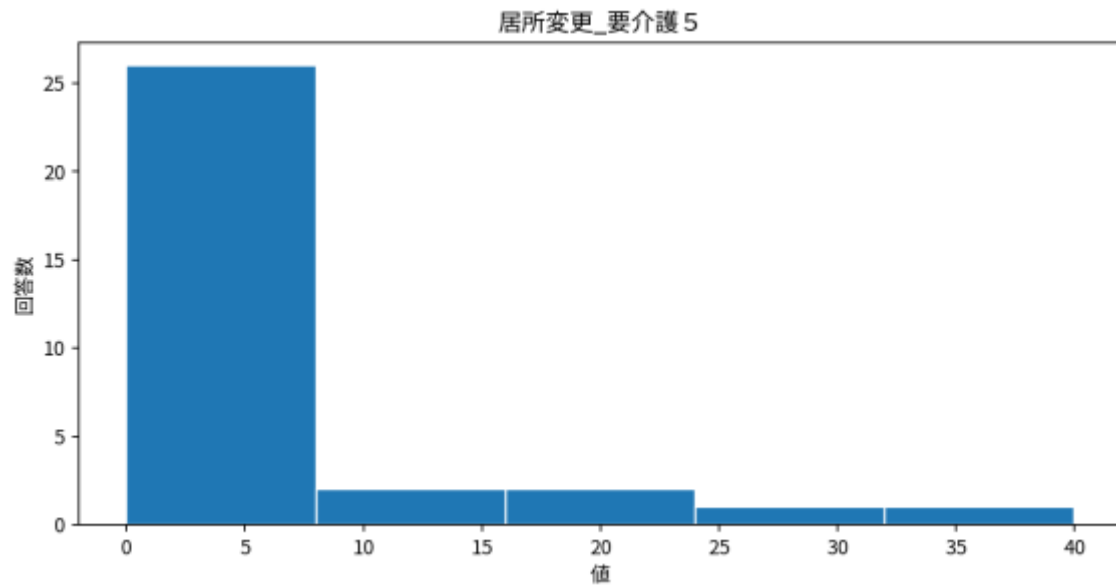


要介護4の回答分布

有効回答は33件、合計244、平均7.4、中央値4.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

#### 要介護5（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 32   | 193 | 6.0 | 2.5 | 0  | 40 |

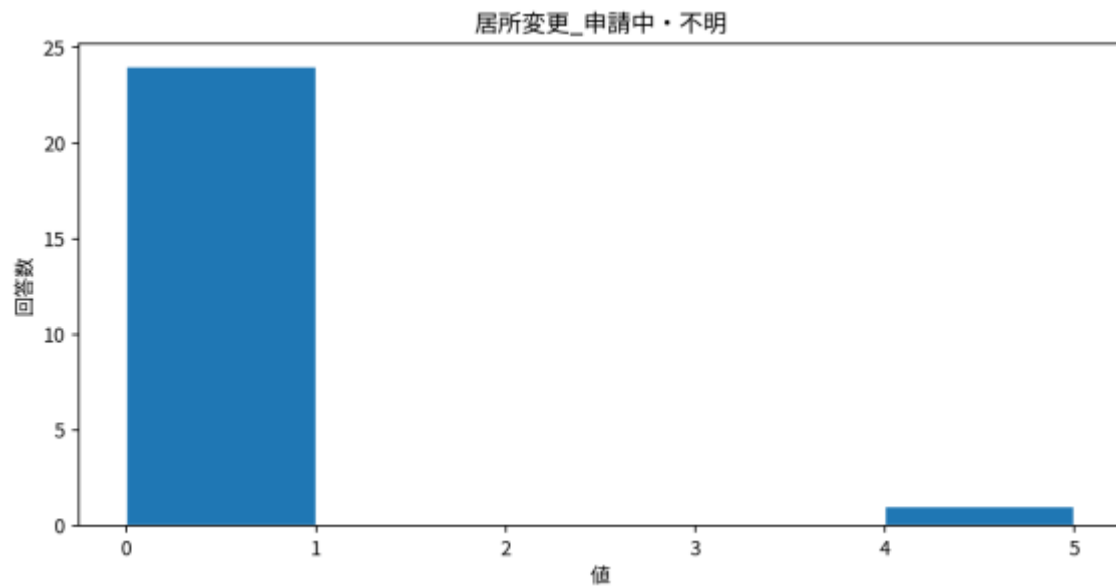


要介護5の回答分布

有効回答は32件、合計193、平均6.0、中央値2.5であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

#### 申請中・不明（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 25   | 5  | 0.2 | 0.0 | 0  | 5  |

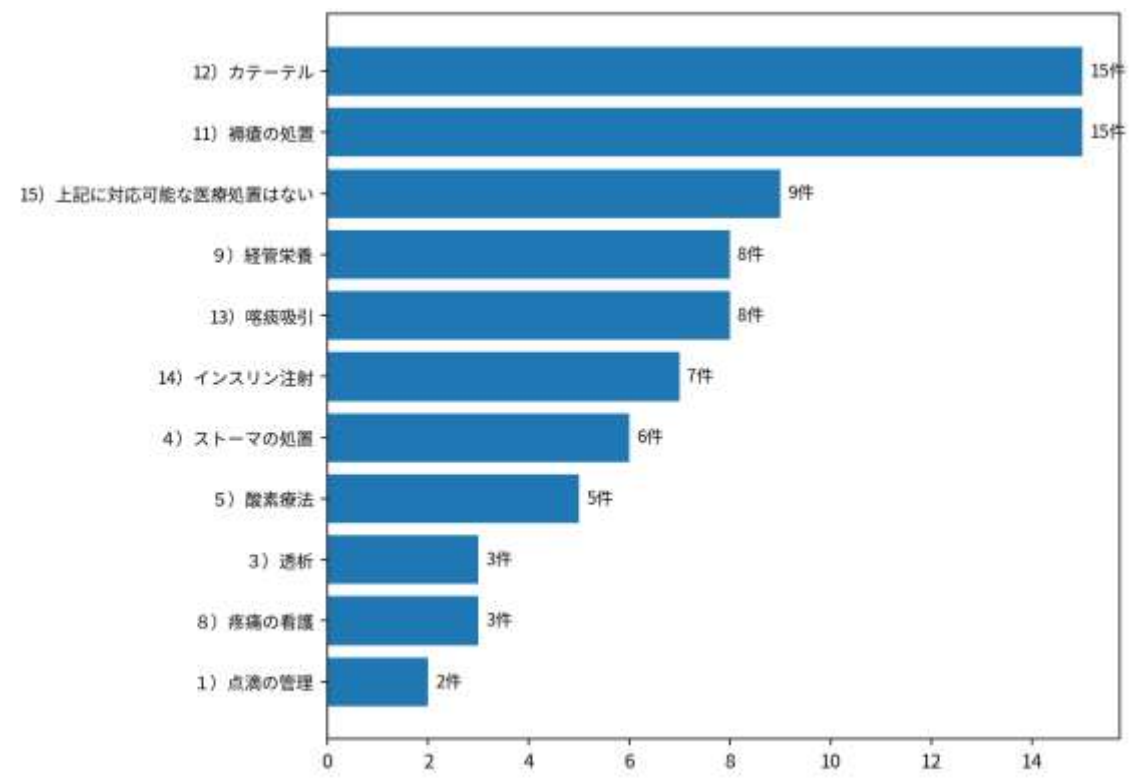


申請中・不明の回答分布

有効回答は25件、合計5、平均0.2、中央値0.0であった。

## 施設等での受け入れ可能な医療処置

| 選択肢                 | 件数 | 割合    |
|---------------------|----|-------|
| 12) カテーテル           | 15 | 48.4% |
| 11) 褥瘡の処置           | 15 | 48.4% |
| 15) 上記に対応可能な医療処置はない | 9  | 29.0% |
| 9) 経管栄養             | 8  | 25.8% |
| 13) 喀痰吸引            | 8  | 25.8% |
| 14) インスリン注射         | 7  | 22.6% |
| 4) ストーマの処置          | 6  | 19.4% |
| 5) 酸素療法             | 5  | 16.1% |
| 3) 透析               | 3  | 9.7%  |
| 8) 疼痛の看護            | 3  | 9.7%  |
| 1) 点滴の管理            | 2  | 6.5%  |

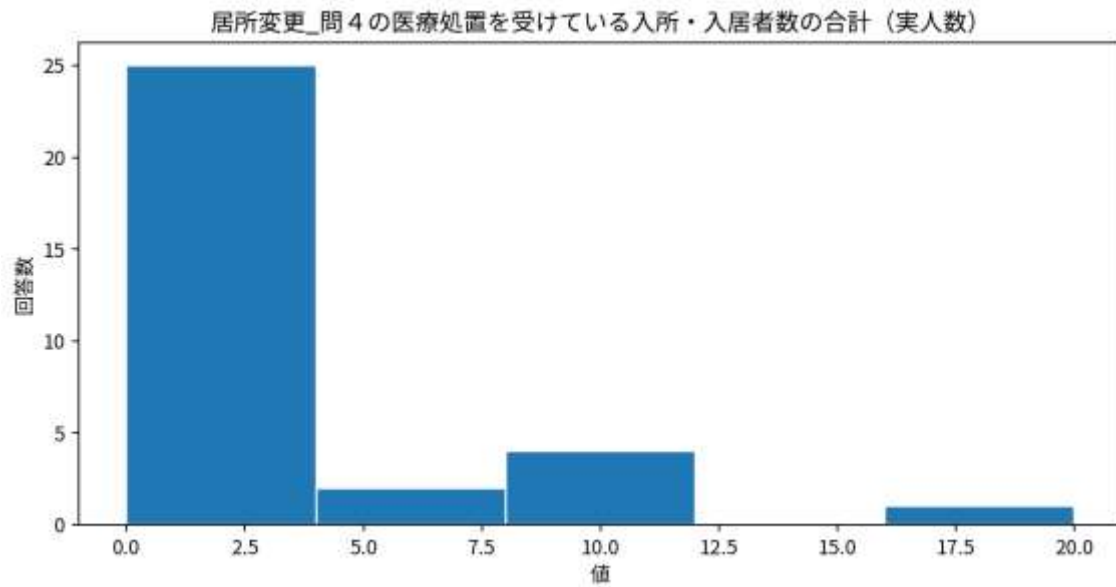


関連内訳項目

有効回答は31件であり、最も多い回答は「12) カテーテル」の15件（48.4%）であった。

## 医療処置を受けている入所・入居者数の合計（実人数）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 32   | 80 | 2.5 | 1.0 | 0  | 20 |

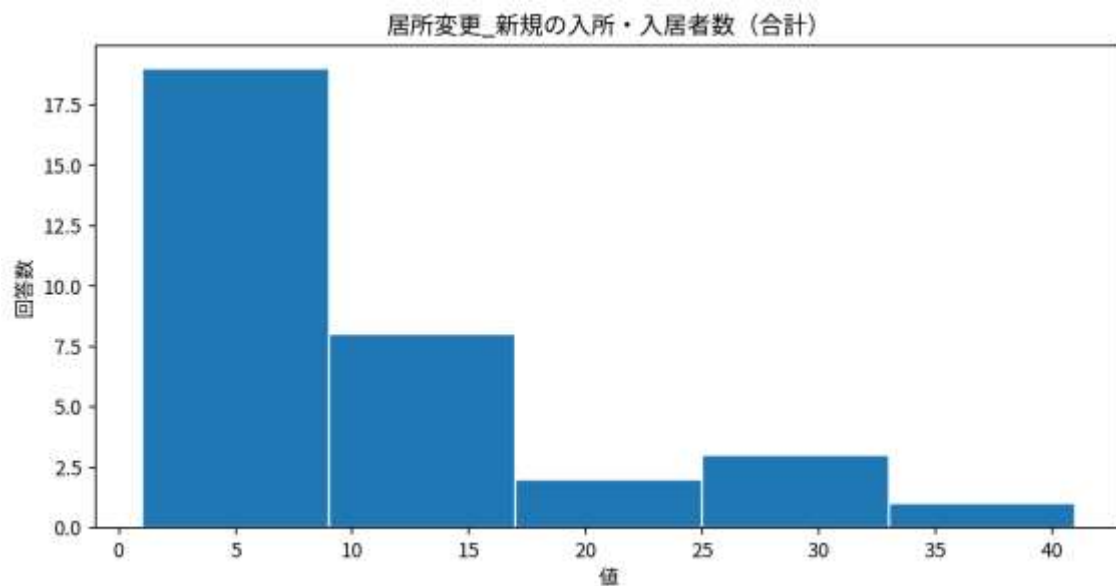


問4の医療処置を受けている入所・入居者数の合計（実人数）の回答分布

有効回答は32件、合計80、平均2.5、中央値1.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 過去1年間（令和7年中）の新規の入所・入居者数（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|------|-----|----|----|
| 33   | 350 | 10.6 | 7.0 | 1  | 41 |



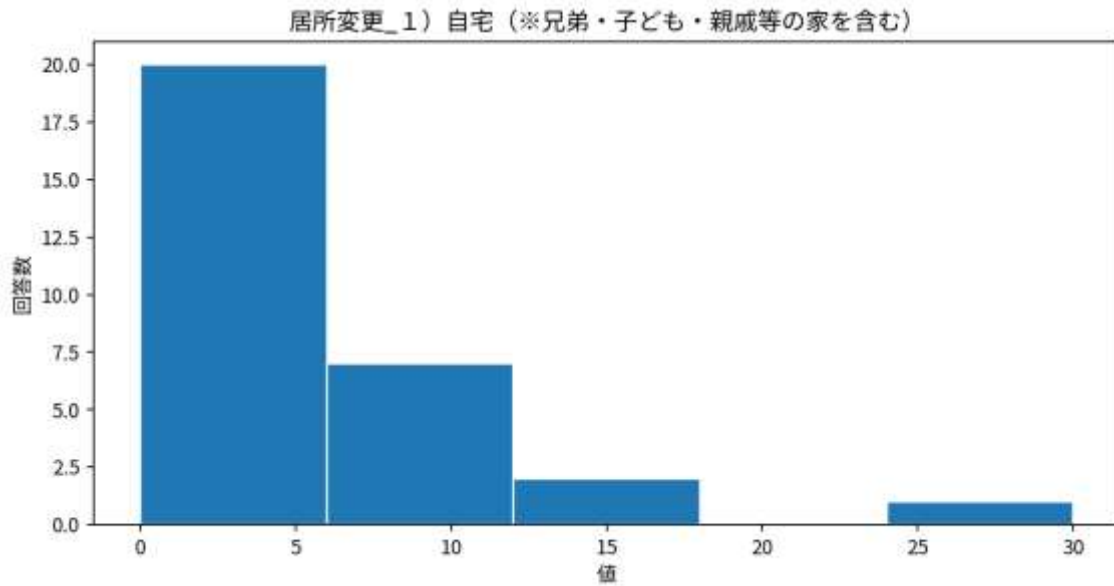
新規の入所・入居者数（合計）の回答分布

有効回答は33件、合計350、平均10.6、中央値7.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 過去1年間（令和7年中）の新規の入所・入居者の入所・入居前の居場所

## 1) 自宅（※兄弟・子ども・親戚等の家を含む）（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 30   | 148 | 4.9 | 3.0 | 0  | 30 |

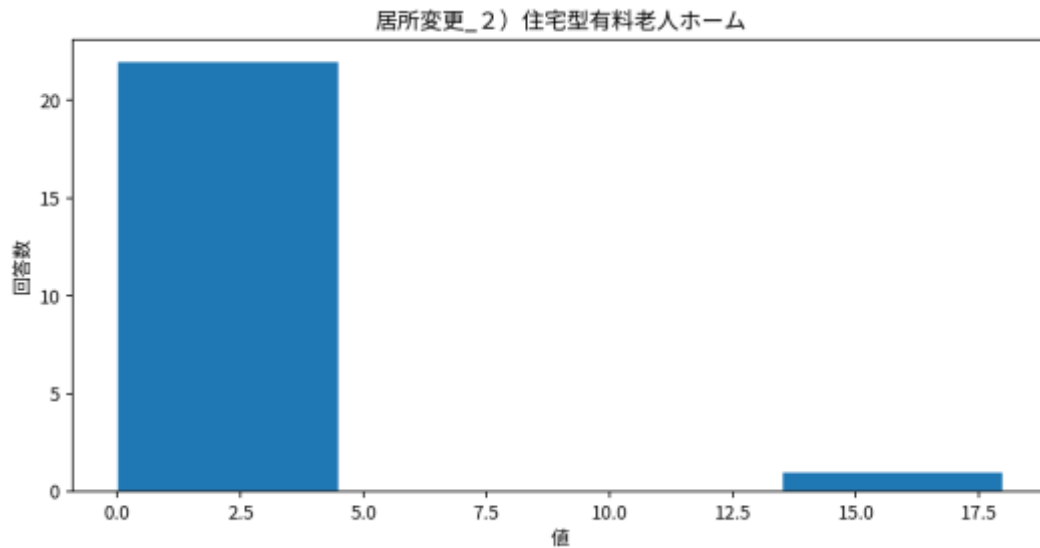


1) 自宅（※兄弟・子ども・親戚等の家を含む）の回答分布

有効回答は30件、合計148、平均4.9、中央値3.0であった。

## 2) 住宅型有料老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 23   | 33 | 1.4 | 0.0 | 0  | 18 |

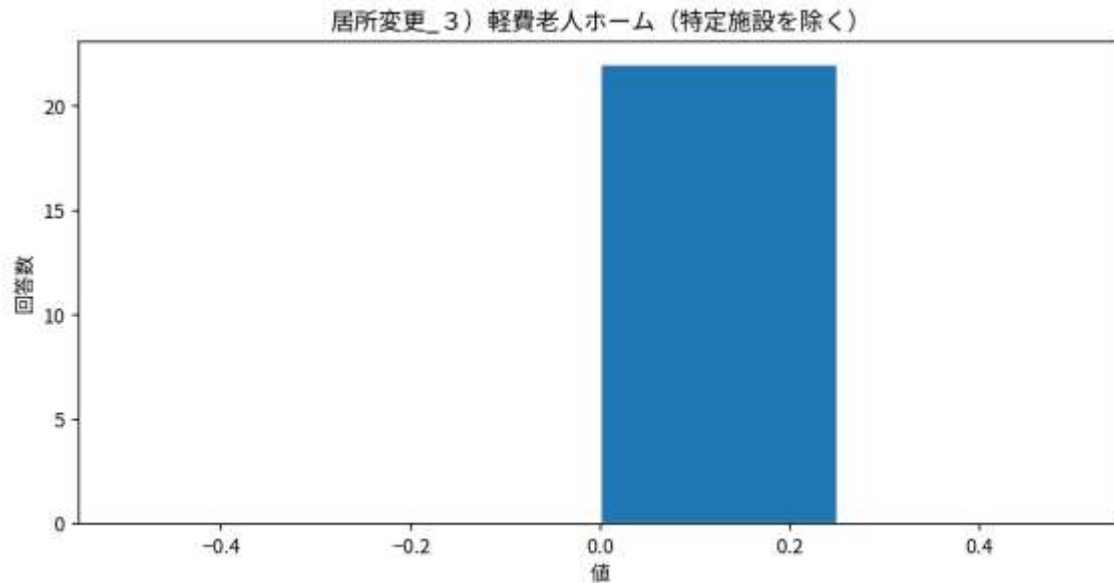


## 2) 住宅型有料老人ホームの回答分布

有効回答は23件、合計33、平均1.4、中央値0.0であった。

## 3) 軽費老人ホーム（特定施設を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

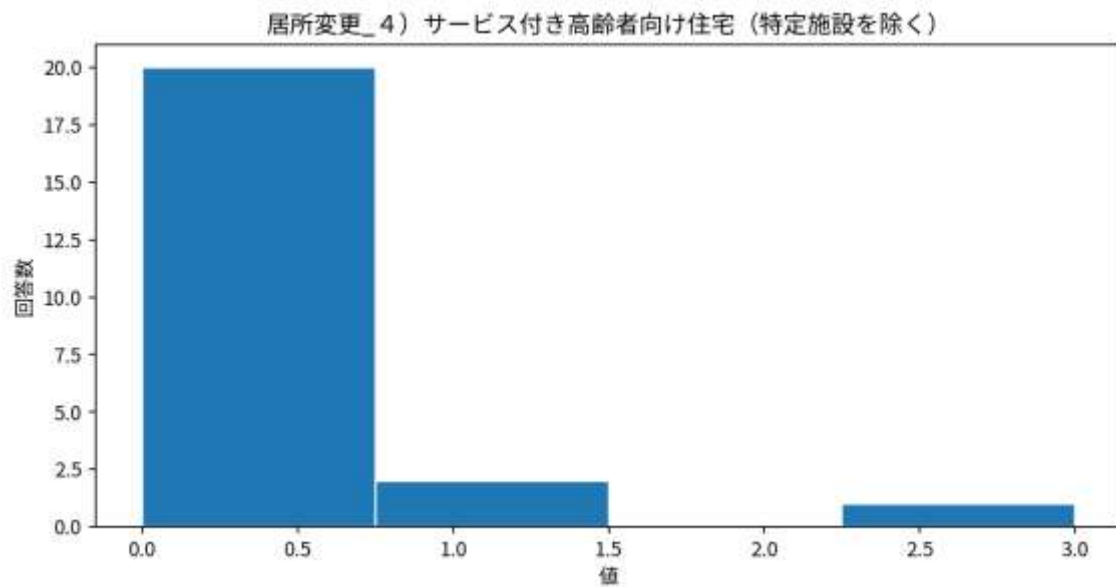


## 3) 軽費老人ホーム（特定施設を除く）の回答分布

有効回答は22件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。

## 4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 23   | 5  | 0.2 | 0.0 | 0  | 3  |

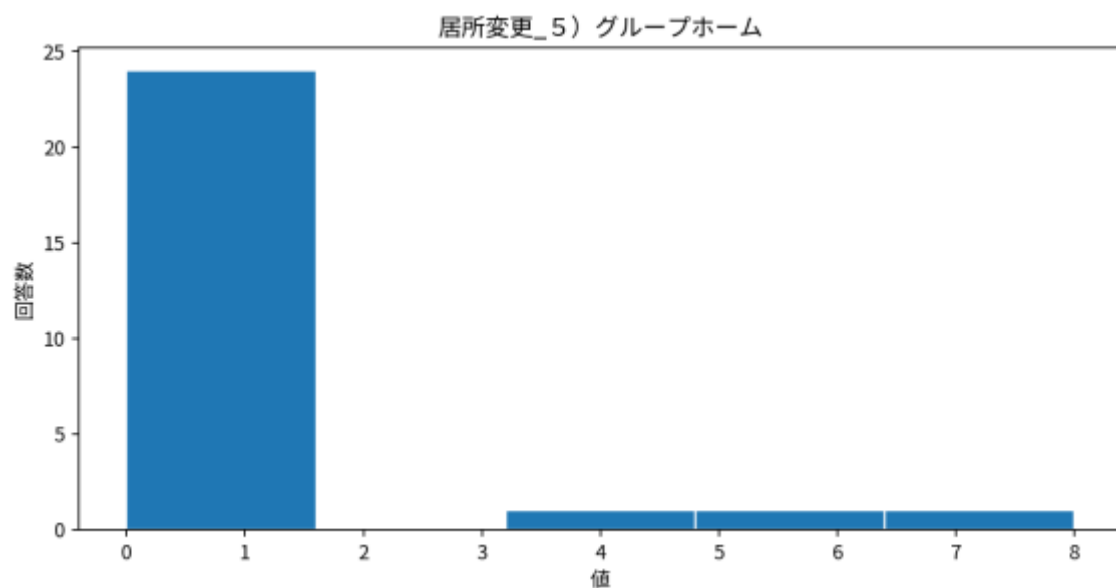


4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）の回答分布

有効回答は 23 件、合計 5、平均 0.2、中央値 0.0 であった。

## 5) グループホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 27   | 26 | 1.0 | 0.0 | 0  | 8  |



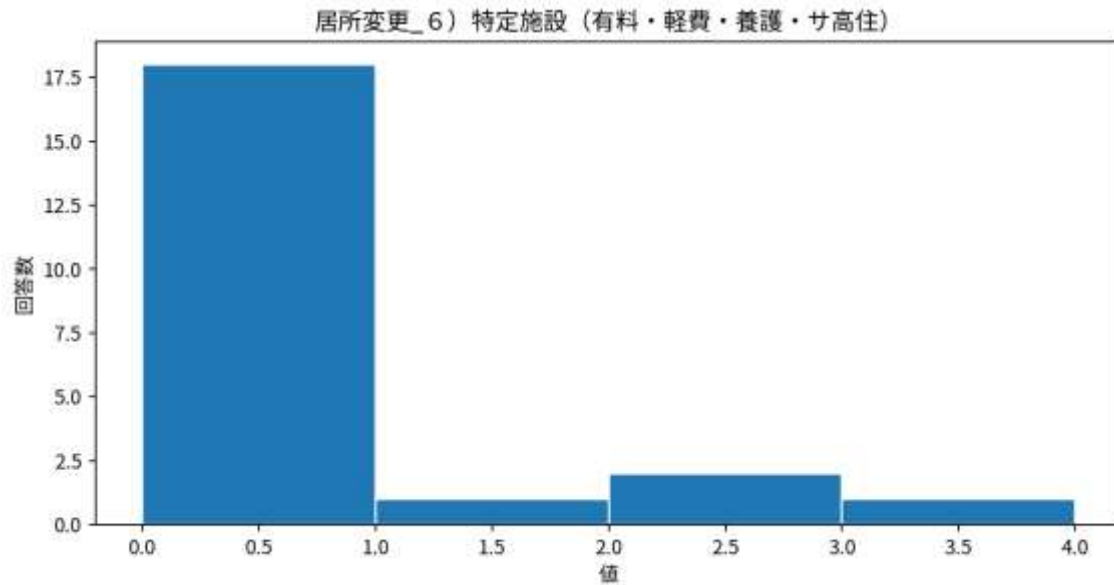
5) グループホームの回答分布

有効回答は 27 件、合計 26、平均 1.0、中央値 0.0 であった。

## 6) 特定施設（有料・軽費・養護・サ高住）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均 | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|----|-----|----|----|
|------|----|----|-----|----|----|

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 9  | 0.4 | 0.0 | 0  | 4  |

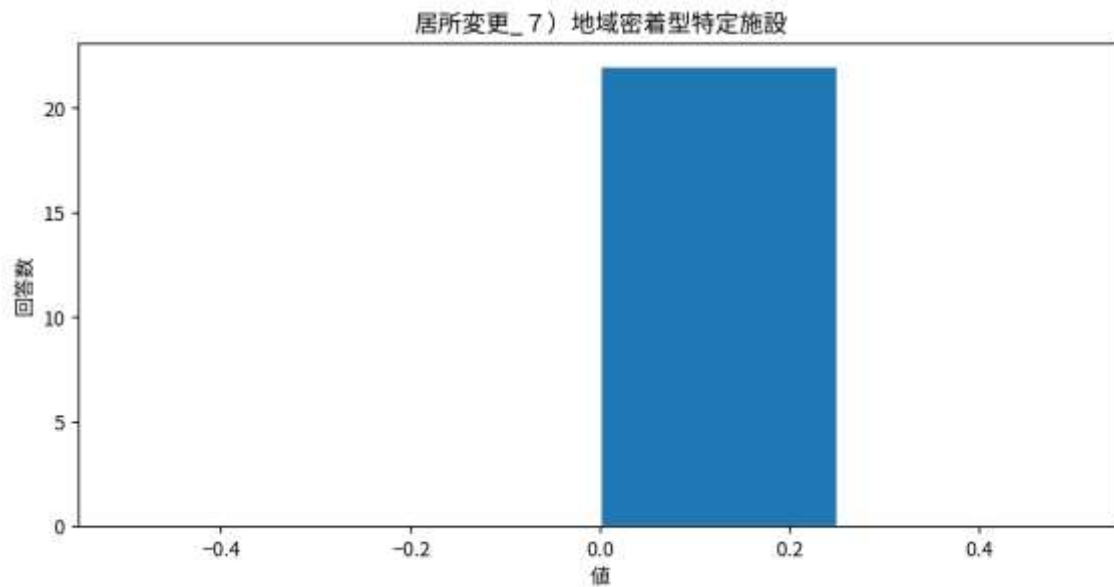


6) 特定施設（有料・軽費・養護・サ高住）の回答分布

有効回答は 22 件、合計 9、平均 0.4、中央値 0.0 であった。

## 7) 地域密着型特定施設（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

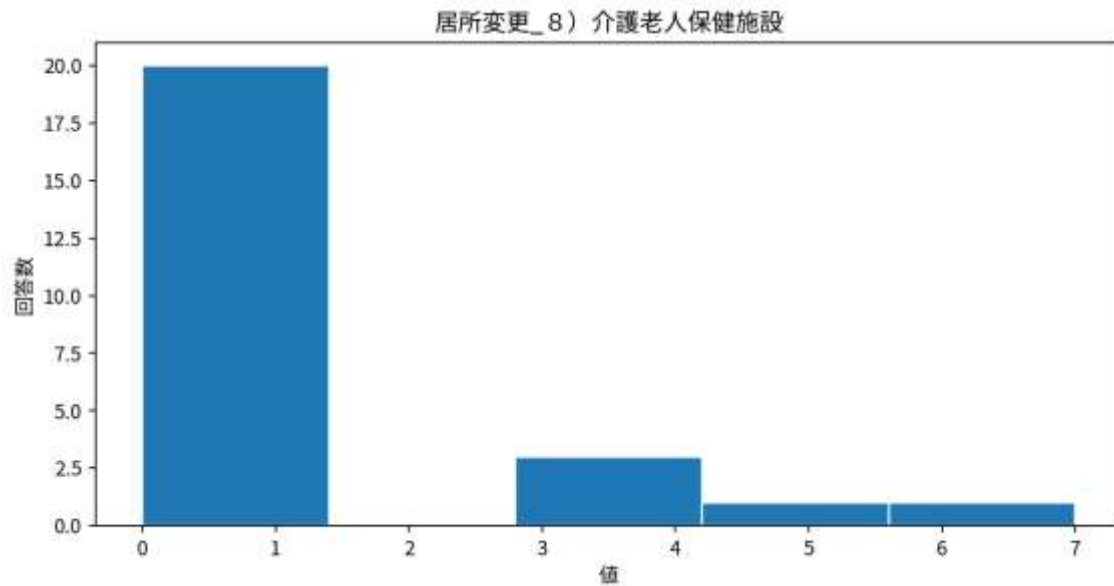


7) 地域密着型特定施設の回答分布

有効回答は 22 件、合計 0、平均 0.0、中央値 0.0 であった。

## 8) 介護老人保健施設（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 25   | 26 | 1.0 | 0.0 | 0  | 7  |

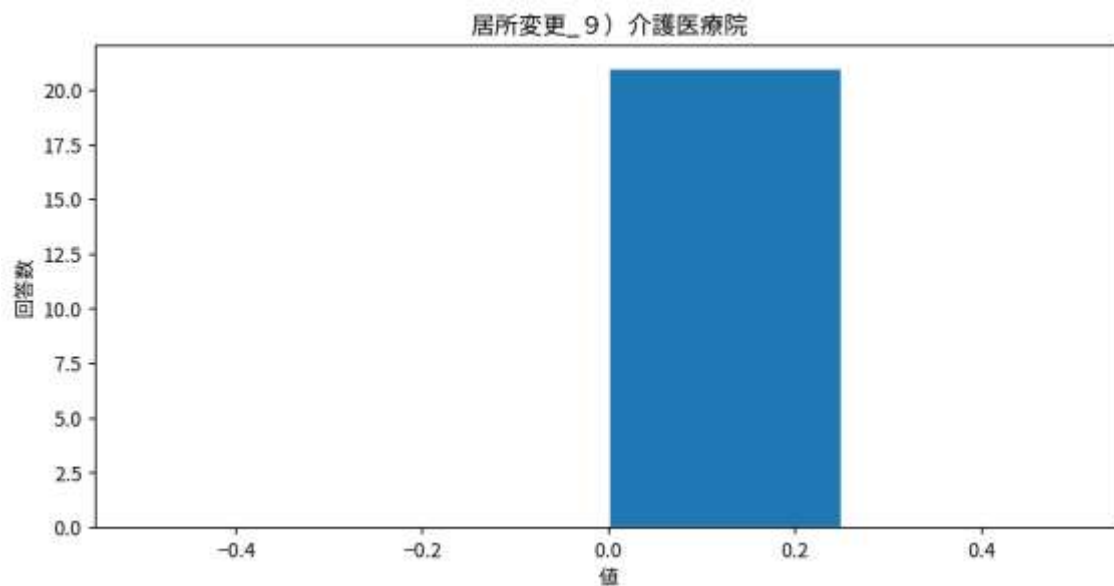


8) 介護老人保健施設の回答分布

有効回答は 25 件、合計 26、平均 1.0、中央値 0.0 であった。

## 9) 介護医療院

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 21   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

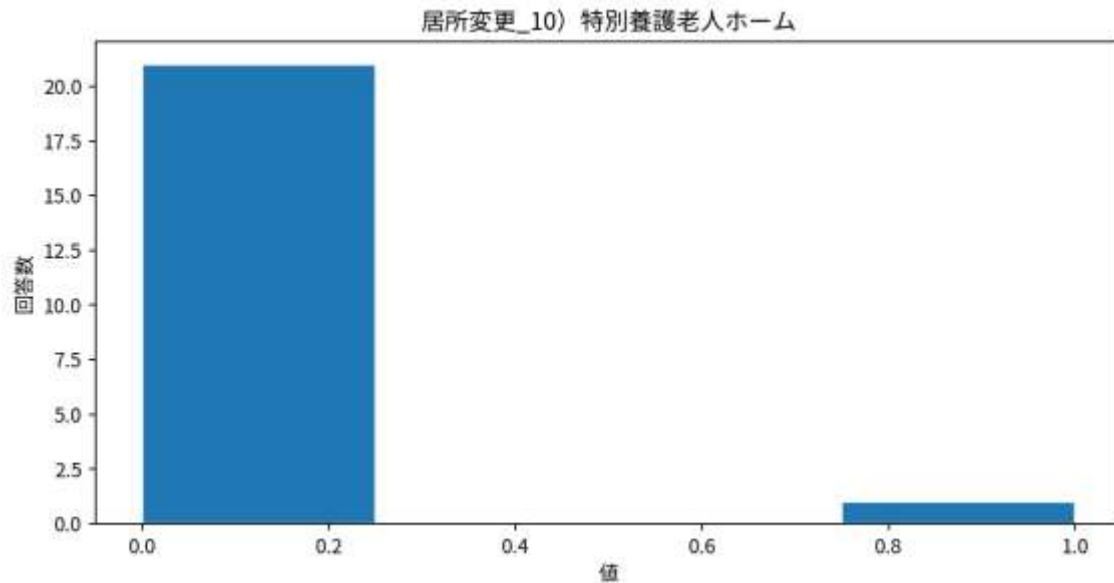


## 9) 介護医療院の回答分布

有効回答は21件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。

## 10) 特別養護老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 1  | 0.0 | 0.0 | 0  | 1  |

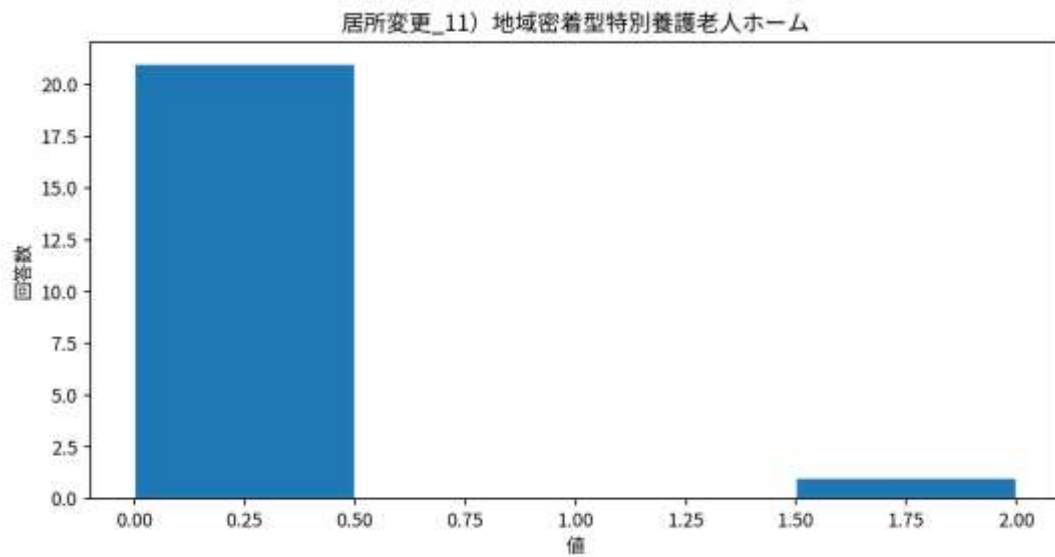


## 10) 特別養護老人ホームの回答分布

有効回答は22件、合計1、平均0.0、中央値0.0であった。

## 11) 地域密着型特別養護老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 2  | 0.1 | 0.0 | 0  | 2  |

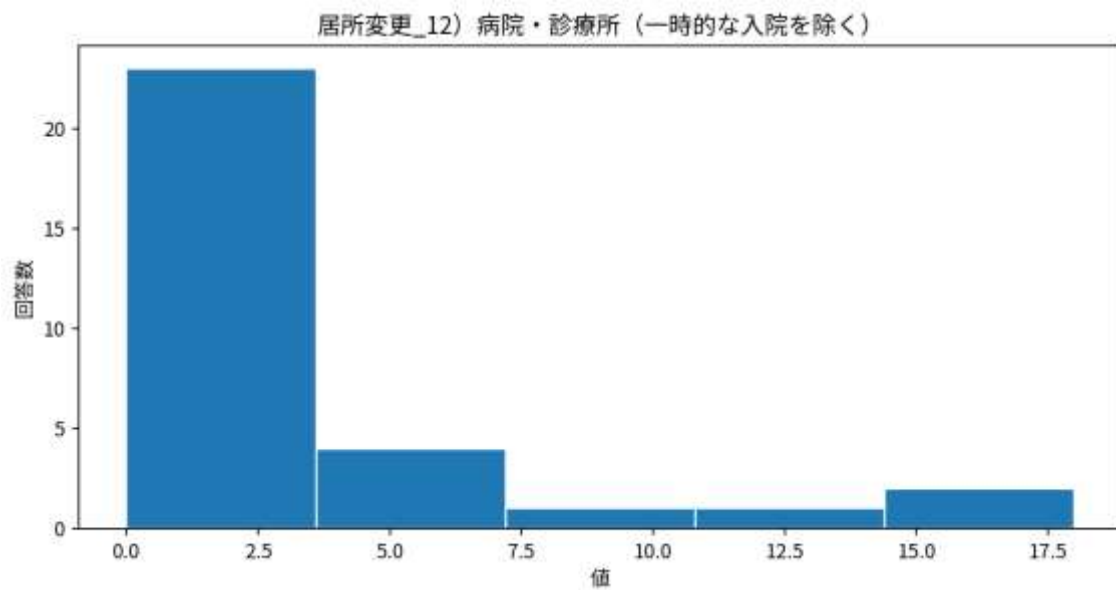


11) 地域密着型特別養護老人ホームの回答分布

有効回答は 22 件、合計 2、平均 0.1、中央値 0.0 であった。

## 12) 病院・診療所（一時的な入院を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 31   | 90 | 2.9 | 1.0 | 0  | 18 |

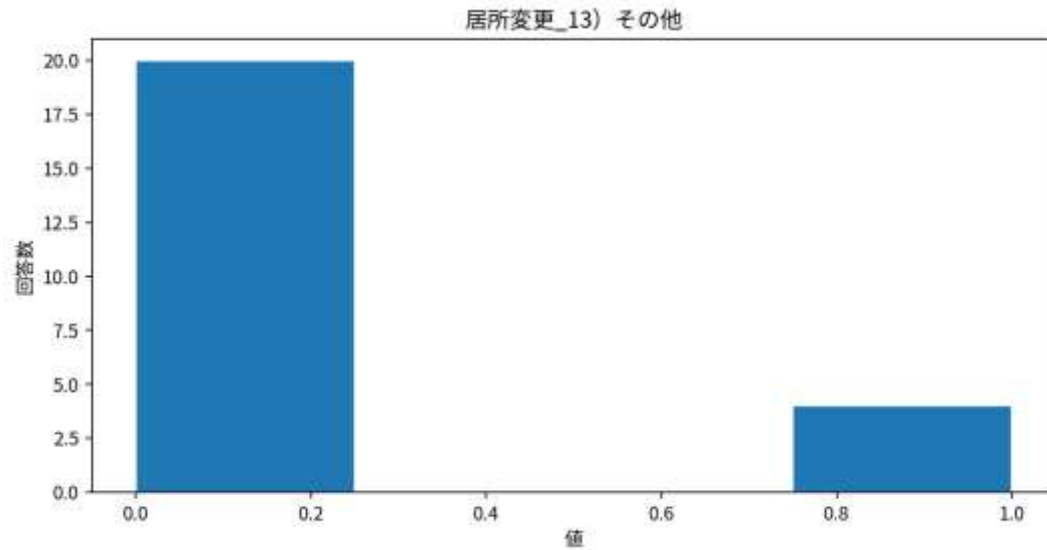


12) 病院・診療所（一時的な入院を除く）の回答分布

有効回答は 31 件、合計 90、平均 2.9、中央値 1.0 であった。

## 13) その他（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 24   | 4  | 0.2 | 0.0 | 0  | 1  |

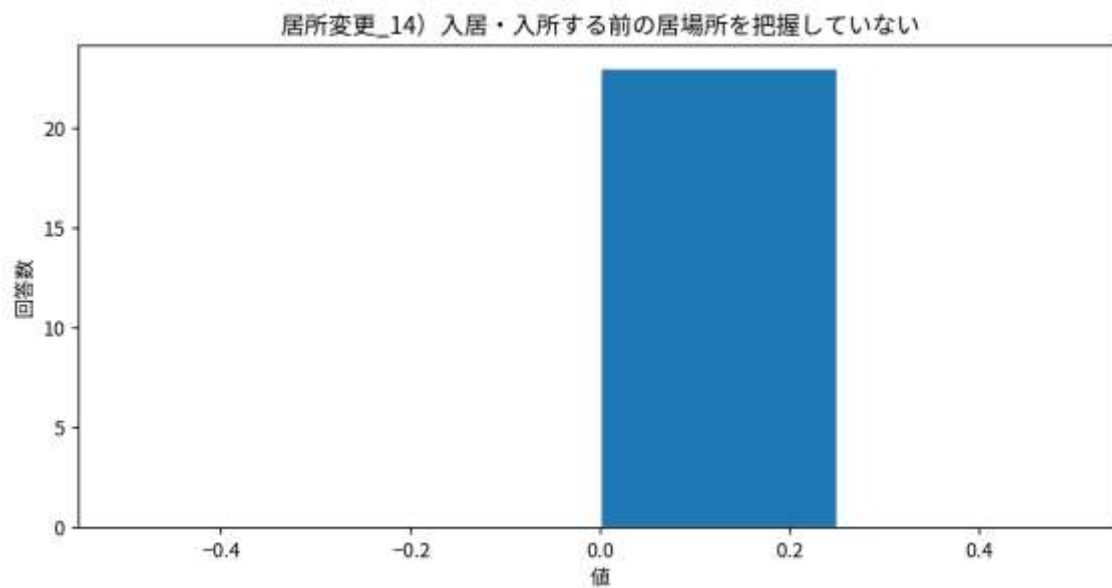


13) その他の回答分布

有効回答は 24 件、合計 4、平均 0.2、中央値 0.0 であった。

#### 14) 入居・入所する前の居場所を把握していない

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 23   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |



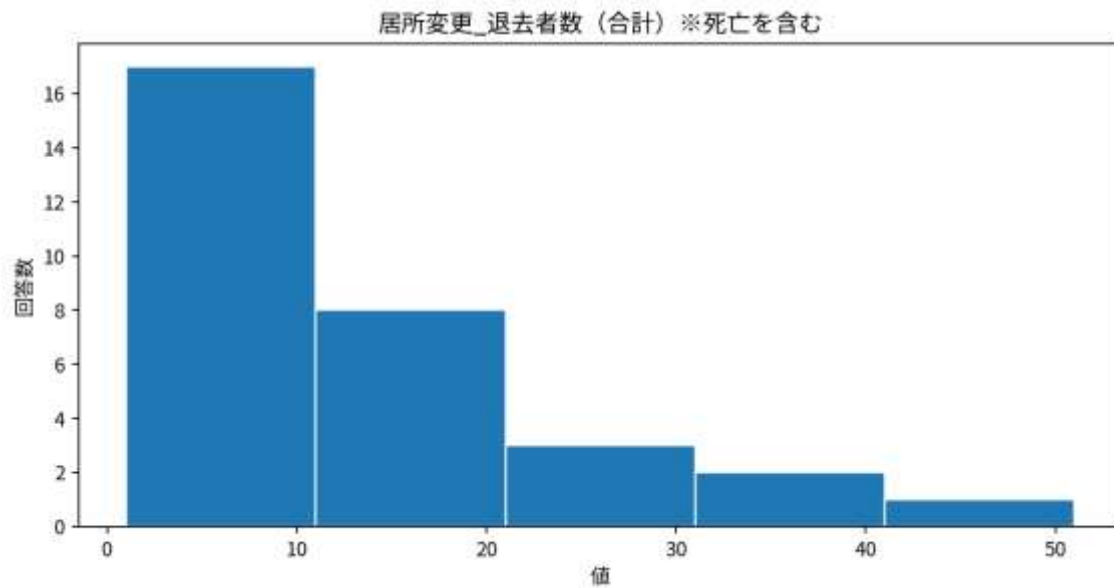
14) 入居・入所する前の居場所を把握していないの回答分布

有効回答は 23 件、合計 0、平均 0.0、中央値 0.0 であった。

## 過去 1 年間（令和 7 年中）の退去者数 ※死亡を含む

## 退去者数（合計）※死亡を含む（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均   | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|------|-----|----|----|
| 31   | 361 | 11.6 | 8.0 | 1  | 51 |



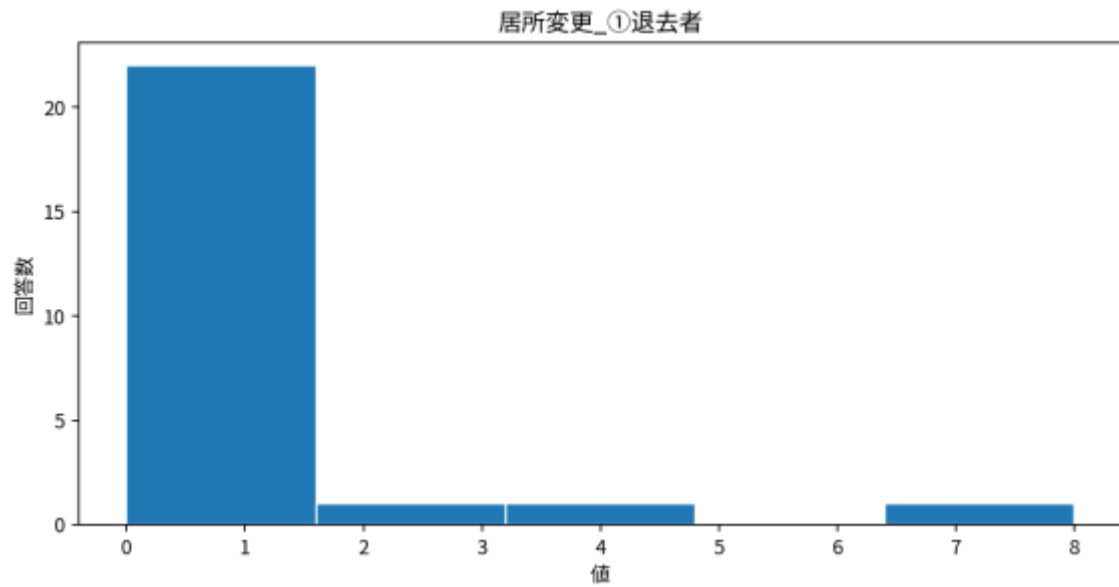
退去者数（合計）※死亡を含むの回答分布

有効回答は 31 件、合計 361、平均 11.6、中央値 8.0 であった。

## 過去 1 年間（令和 7 年中）の要介護度別退去者数

## 自立（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 25   | 15 | 0.6 | 0.0 | 0  | 8  |

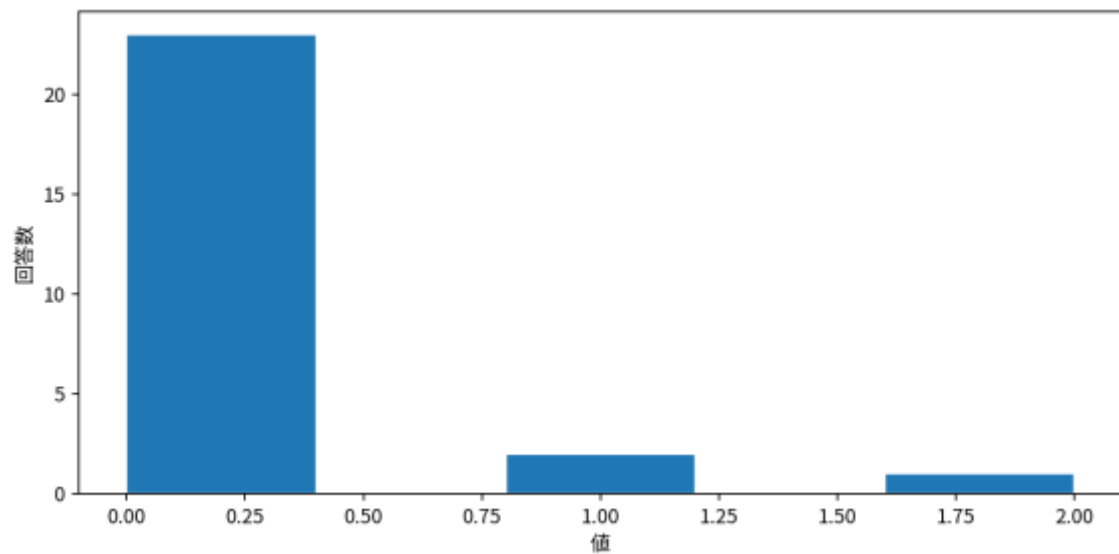


①退去者の回答分布

有効回答は 25 件、合計 15、平均 0.6、中央値 0.0 であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 要支援 1 (人)

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 26   | 4  | 0.2 | 0.0 | 0  | 2  |

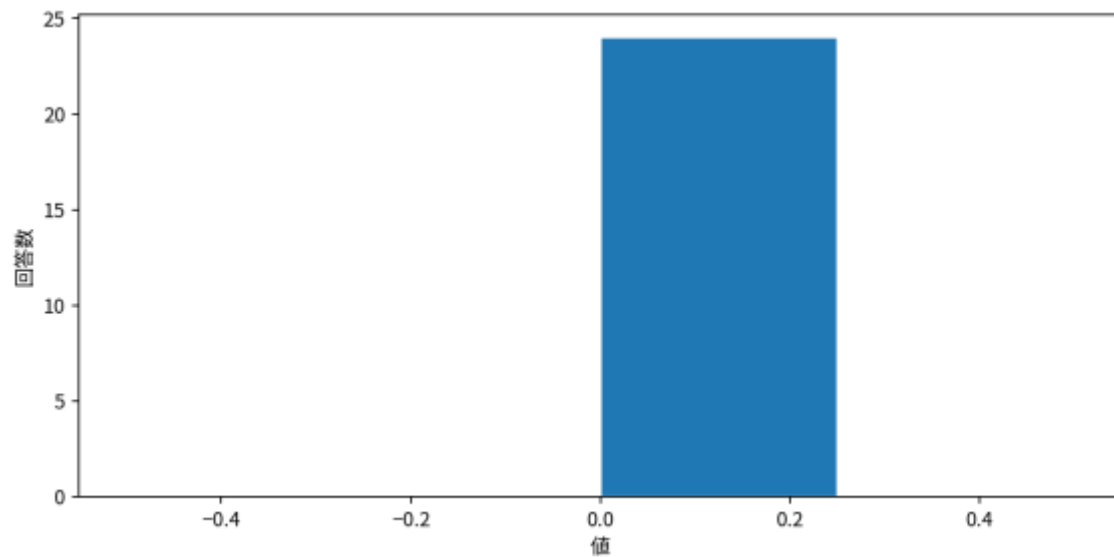


関連内訳項目の回答分布

有効回答は 26 件、合計 4、平均 0.2、中央値 0.0 であった。平均と中央値の差や分布の広がり大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 要支援 2 (人)

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 24   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

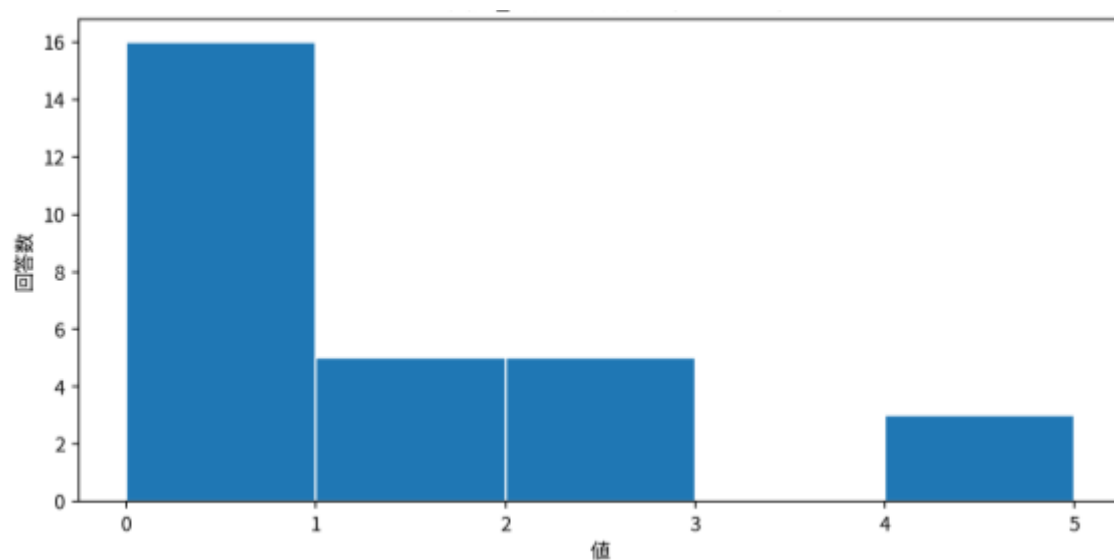


関連内訳項目の回答分布

有効回答は 24 件、合計 0、平均 0.0、中央値 0.0 であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

## 要介護 1 (人)

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 29   | 28 | 1.0 | 0.0 | 0  | 5  |

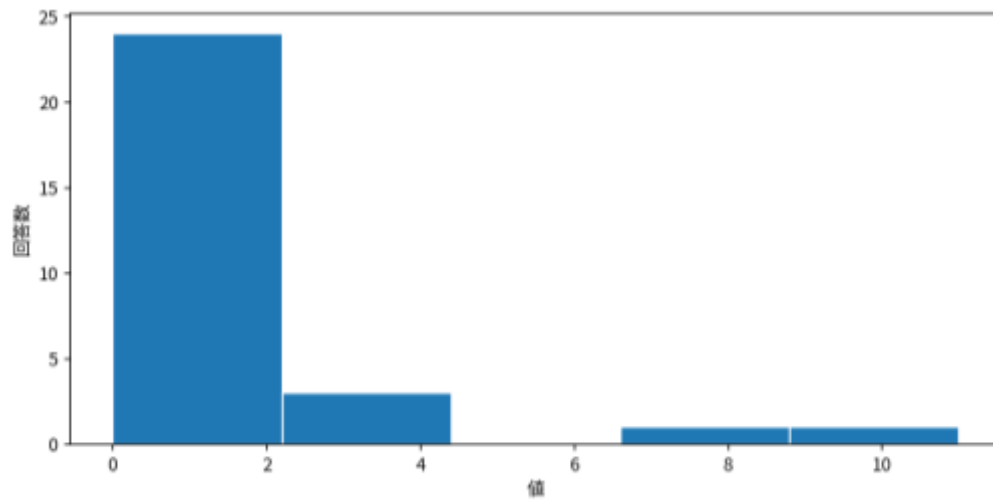


関連内訳項目の回答分布

有効回答は29件、合計28、平均1.0、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 要介護2（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 29   | 41 | 1.4 | 0.0 | 0  | 11 |

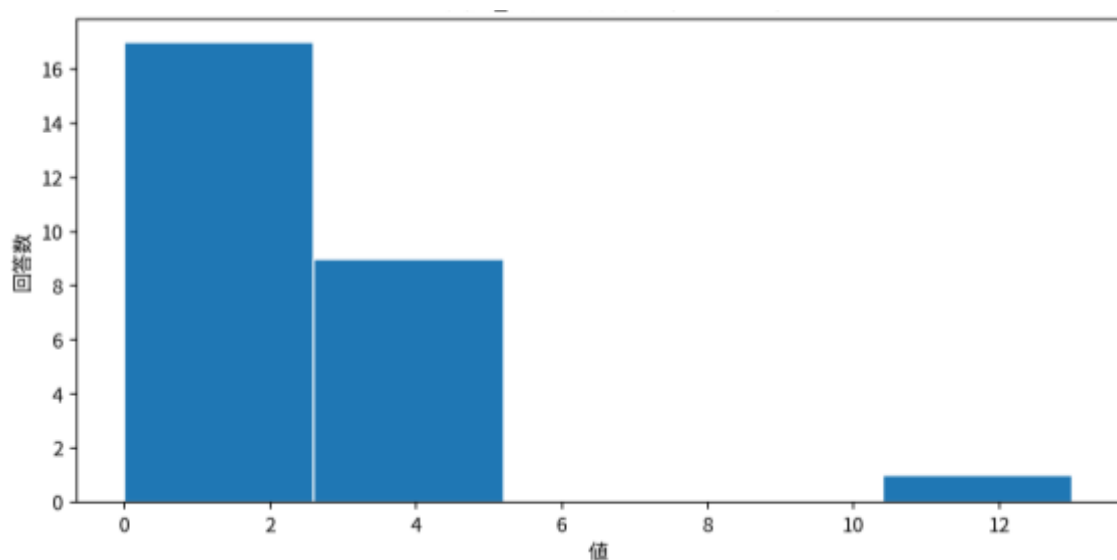


関連内訳項目の回答分布

有効回答は29件、合計41、平均1.4、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 要介護3（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 27   | 59 | 2.2 | 2.0 | 0  | 13 |

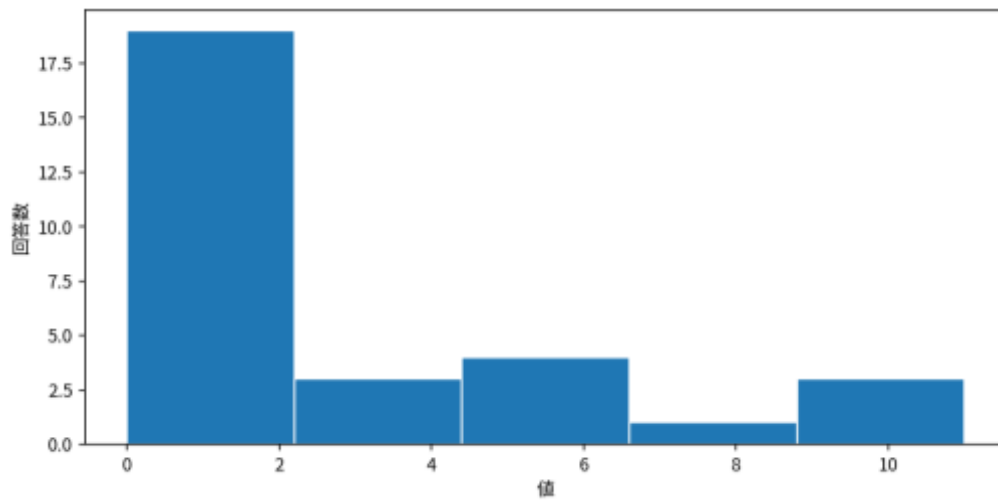


## 関連内訳項目の回答分布

有効回答は27件、合計59、平均2.2、中央値2.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 要介護4（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 30   | 85 | 2.8 | 1.5 | 0  | 11 |

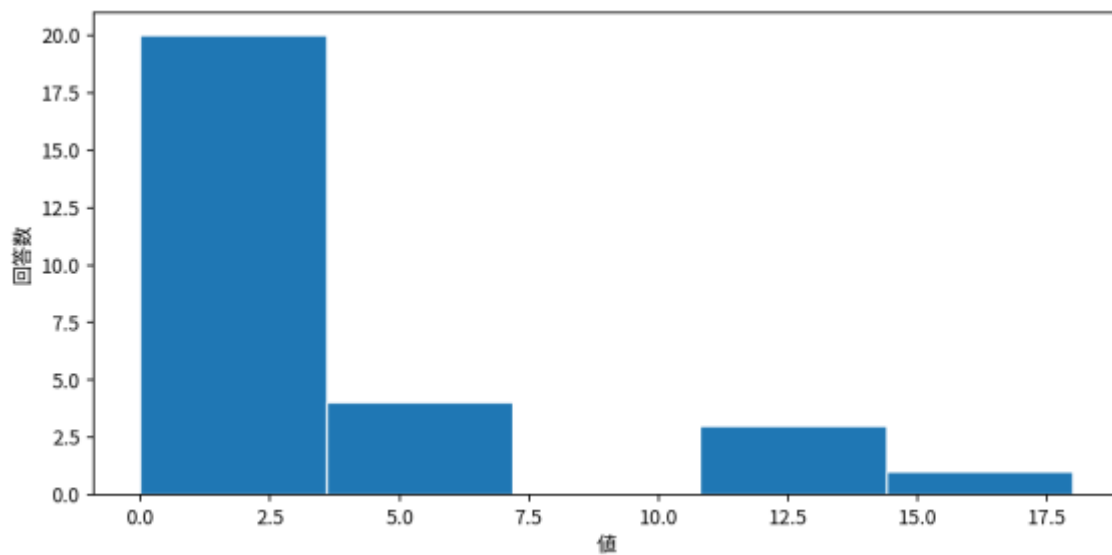


## 関連内訳項目の回答分布

有効回答は30件、合計85、平均2.8、中央値1.5であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 要介護5（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 28   | 95 | 3.4 | 1.0 | 0  | 18 |

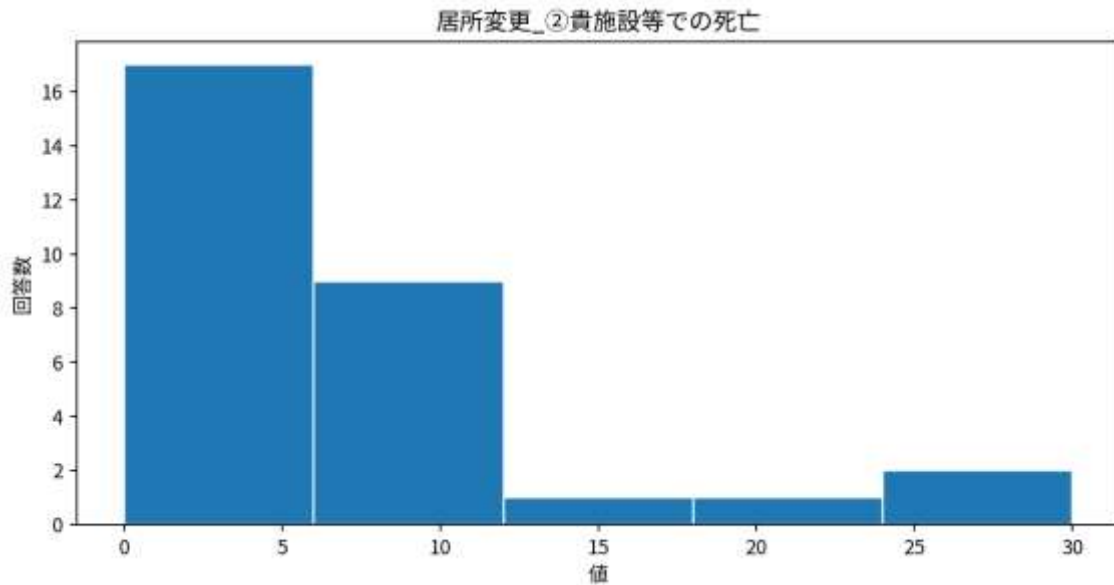


## 関連内訳項目の回答分布

有効回答は 28 件、合計 95、平均 3.4、中央値 1.0 であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 施設等での死亡（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 30   | 191 | 6.4 | 3.5 | 0  | 30 |



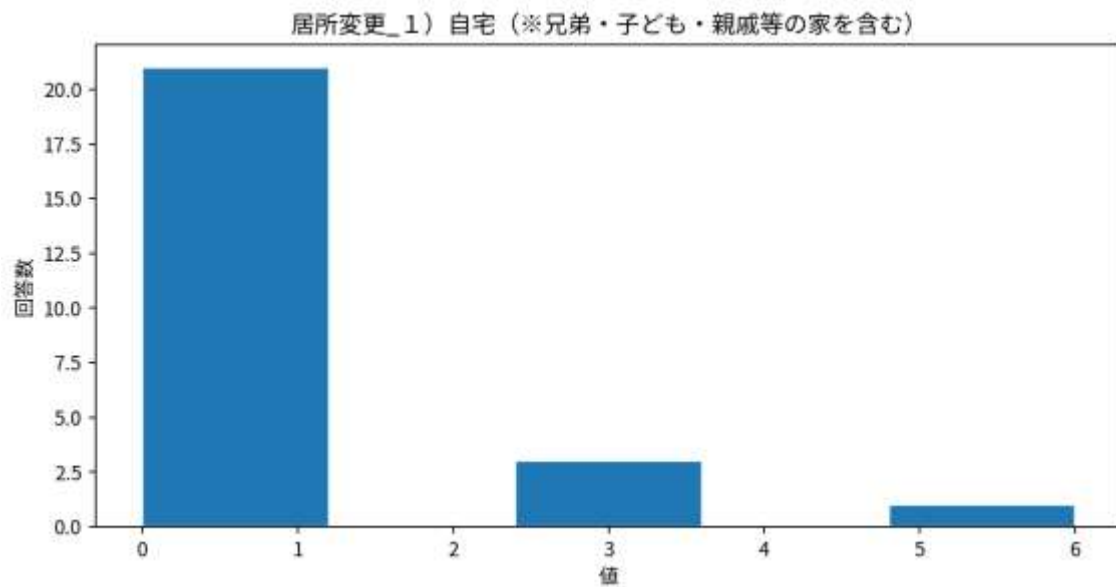
②貴施設等での死亡の回答分布

有効回答は 30 件、合計 191、平均 6.4、中央値 3.5 であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 過去 1 年間（令和 7 年中）の退去者の退去先

## 1) 自宅（※兄弟・子ども・親戚等の家を含む）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 25   | 19 | 0.8 | 0.0 | 0  | 6  |

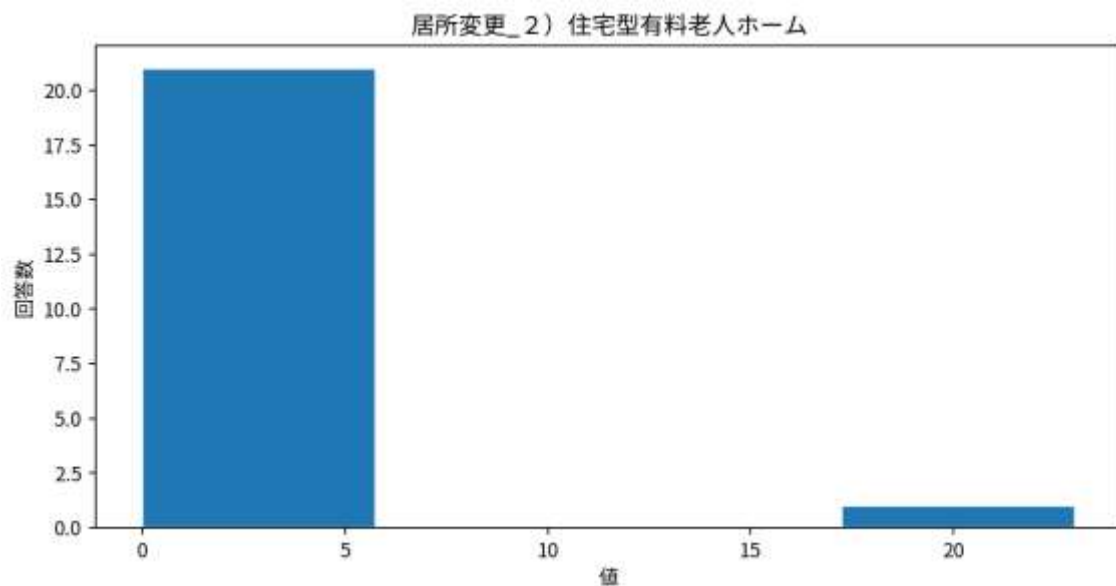


1) 自宅（※兄弟・子ども・親戚等の家を含む）の回答分布

有効回答は25件、合計19、平均0.8、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 2) 住宅型有料老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 25 | 1.1 | 0.0 | 0  | 23 |

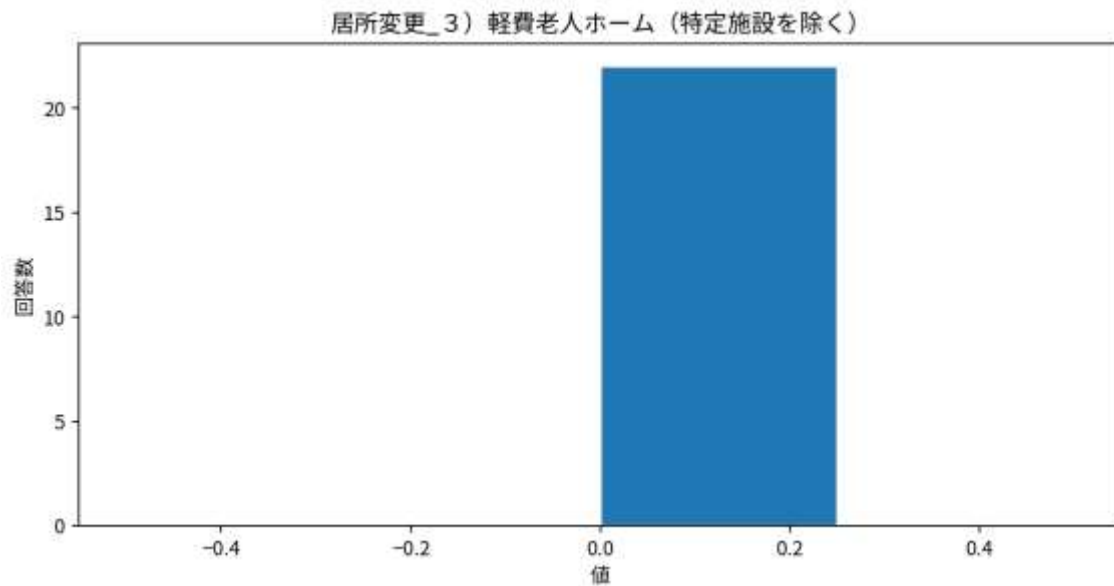


2) 住宅型有料老人ホームの回答分布

有効回答は22件、合計25、平均1.1、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

### 3) 軽費老人ホーム（特定施設を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

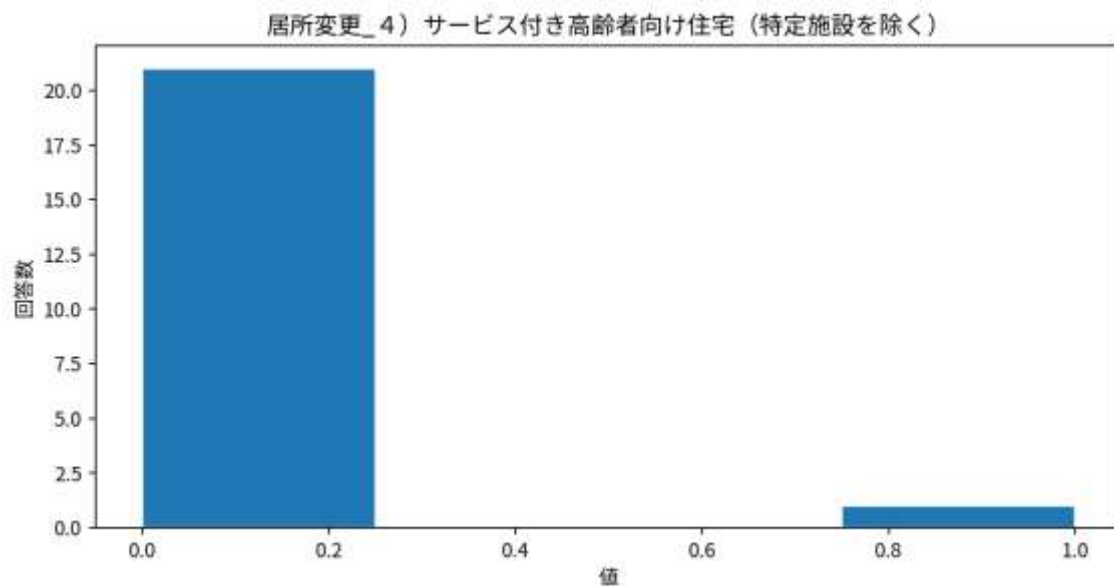


3) 軽費老人ホーム（特定施設を除く）の回答分布

有効回答は22件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

### 4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 1  | 0.0 | 0.0 | 0  | 1  |

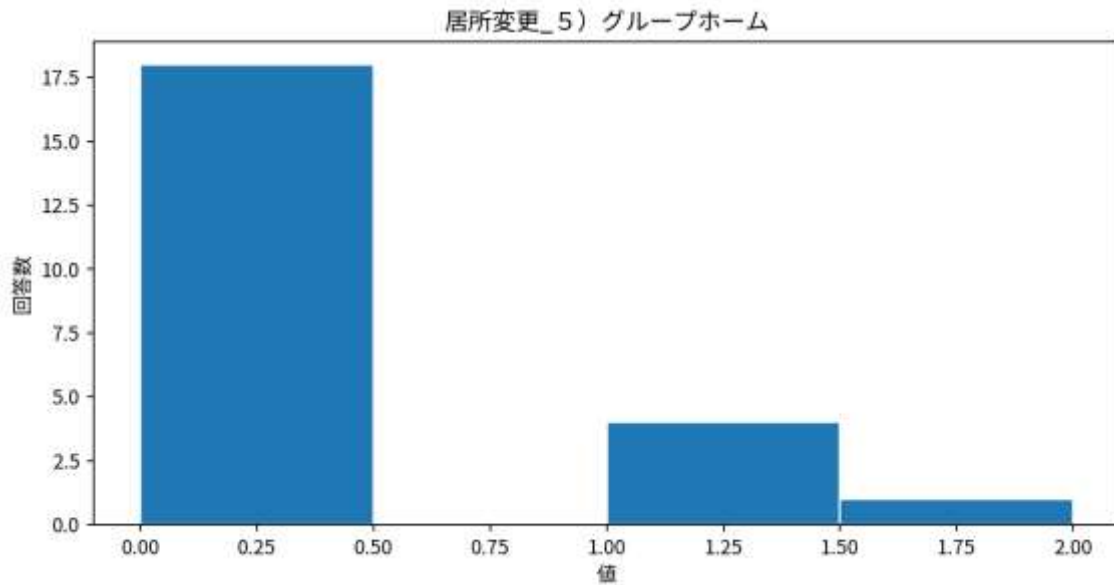


## 4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）の回答分布

有効回答は22件、合計1、平均0.0、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 5) グループホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 23   | 6  | 0.3 | 0.0 | 0  | 2  |

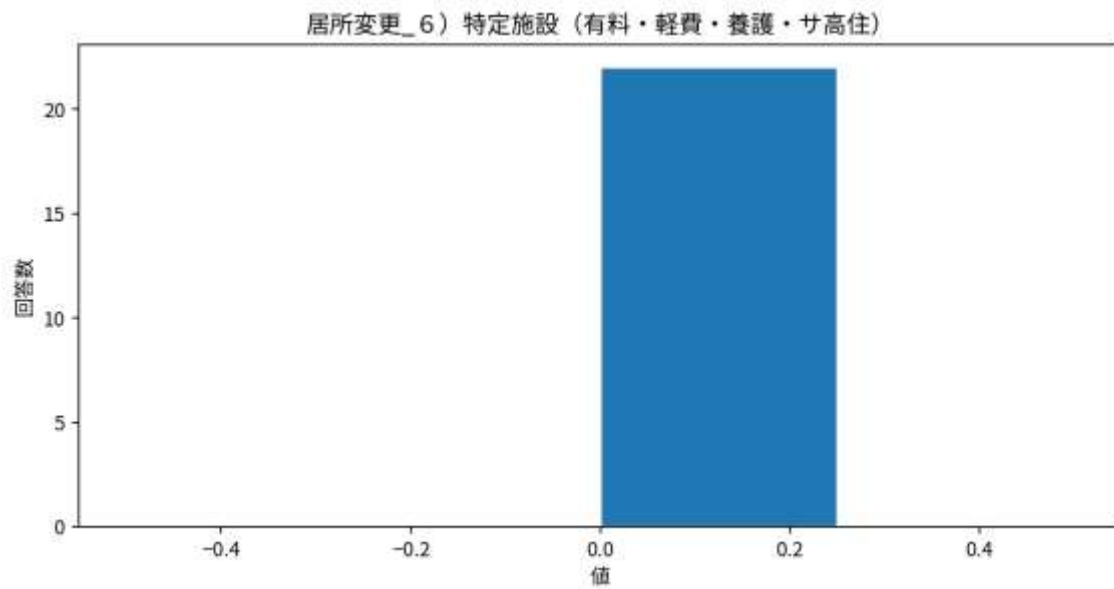


## 5) グループホームの回答分布

有効回答は23件、合計6、平均0.3、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 6) 特定施設（有料・軽費・養護・サ高住）（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

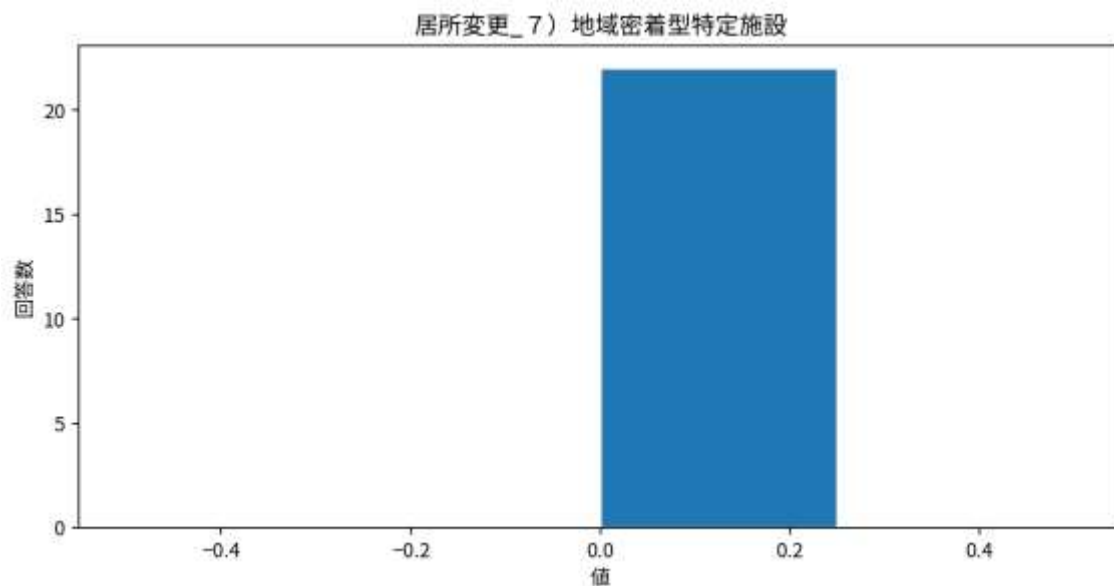


6) 特定施設（有料・軽費・養護・サ高住）の回答分布

有効回答は22件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

## 7) 地域密着型特定施設（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |

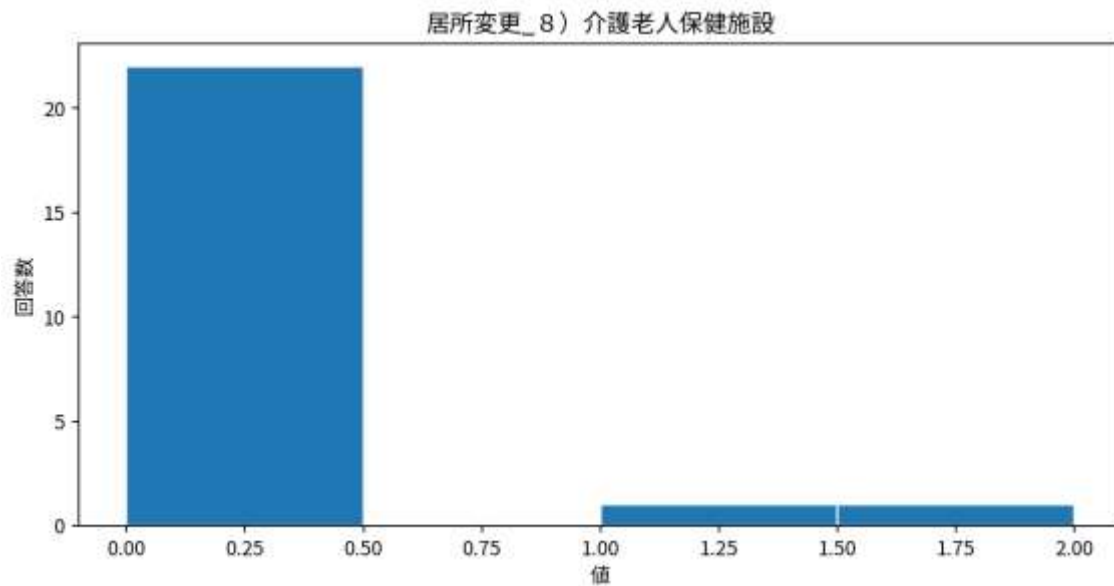


7) 地域密着型特定施設の回答分布

有効回答は22件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

## 8) 介護老人保健施設（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 24   | 3  | 0.1 | 0.0 | 0  | 2  |

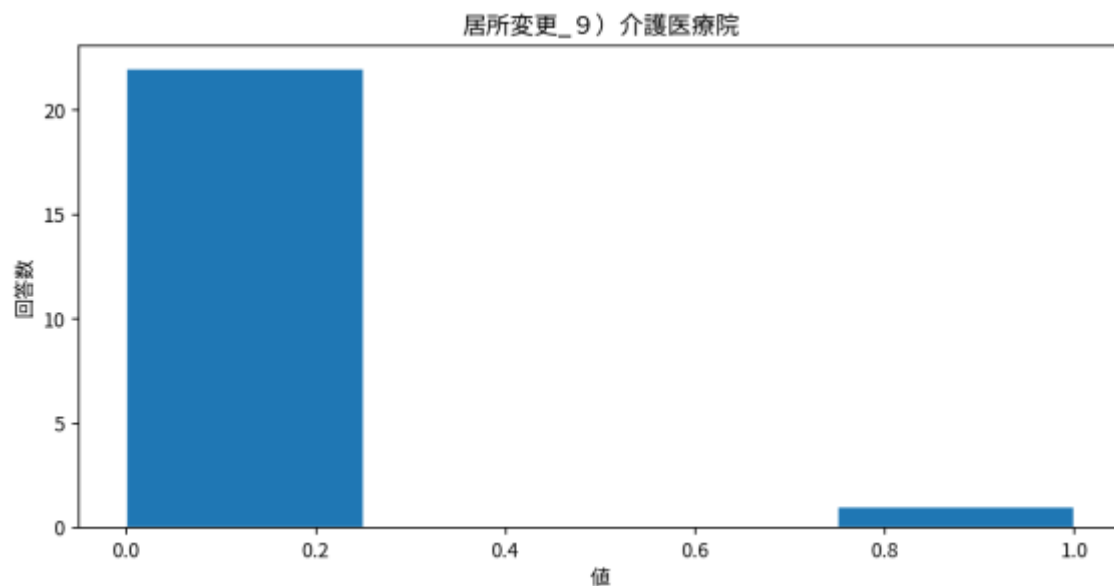


8) 介護老人保健施設の回答分布

有効回答は24件、合計3、平均0.1、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 9) 介護医療院（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 23   | 1  | 0.0 | 0.0 | 0  | 1  |

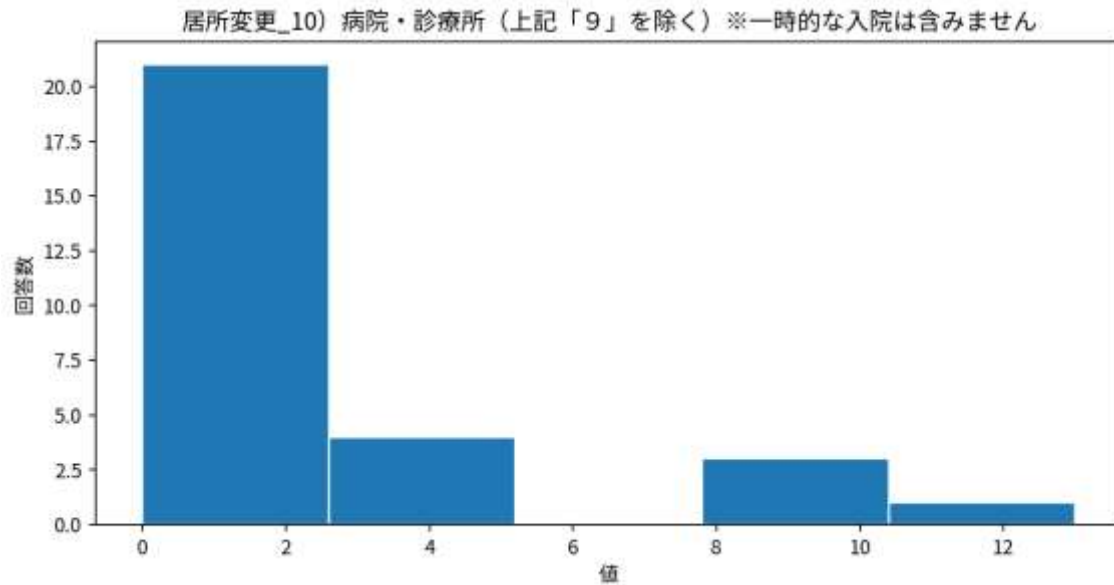


## 9) 介護医療院の回答分布

有効回答は23件、合計1、平均0.0、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 10) 病院・診療所（上記「9」を除く）※一時的な入院は含みません（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 29   | 63 | 2.2 | 1.0 | 0  | 13 |

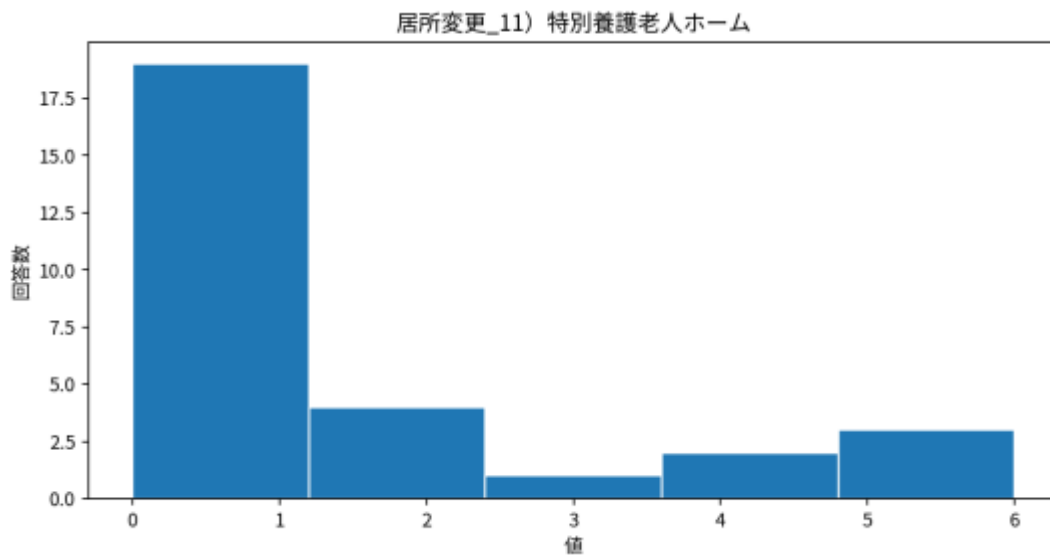


## 10) 病院・診療所（上記「9」を除く）※一時的な入院は含みませんの回答分布

有効回答は29件、合計63、平均2.2、中央値1.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 11) 特別養護老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 29   | 44 | 1.5 | 1.0 | 0  | 6  |

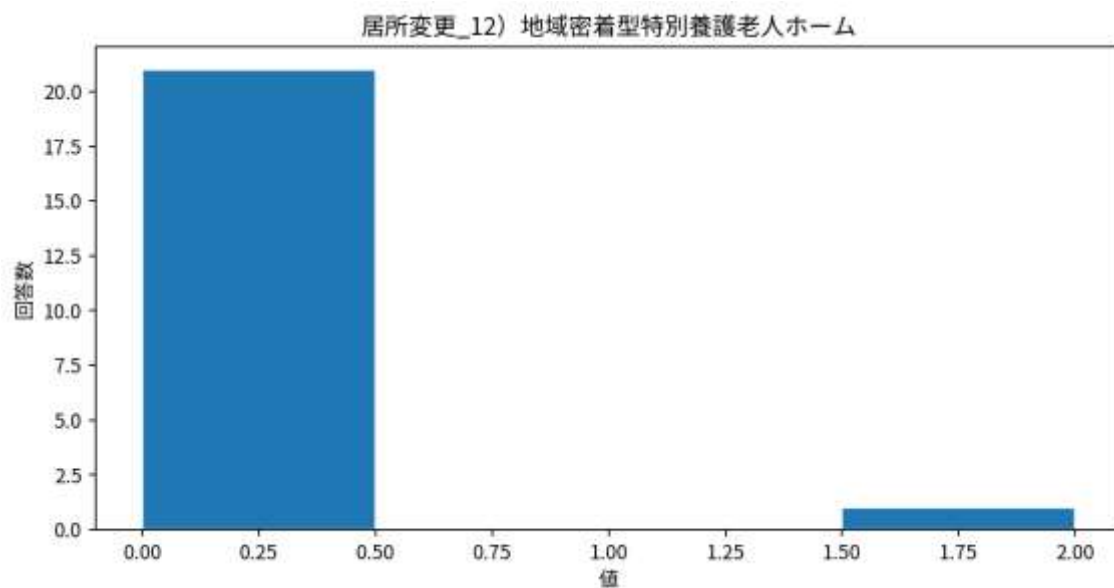


11) 特別養護老人ホームの回答分布

有効回答は29件、合計44、平均1.5、中央値1.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 12) 地域密着型特別養護老人ホーム（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 22   | 2  | 0.1 | 0.0 | 0  | 2  |

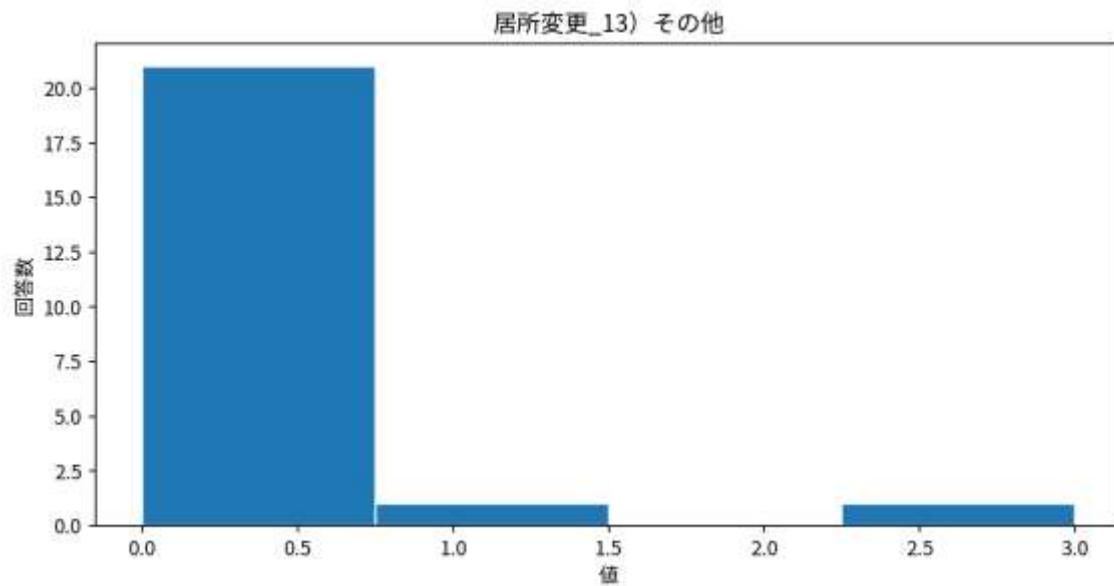


12) 地域密着型特別養護老人ホームの回答分布

有効回答は22件、合計2、平均0.1、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 13) その他（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 23   | 4  | 0.2 | 0.0 | 0  | 3  |

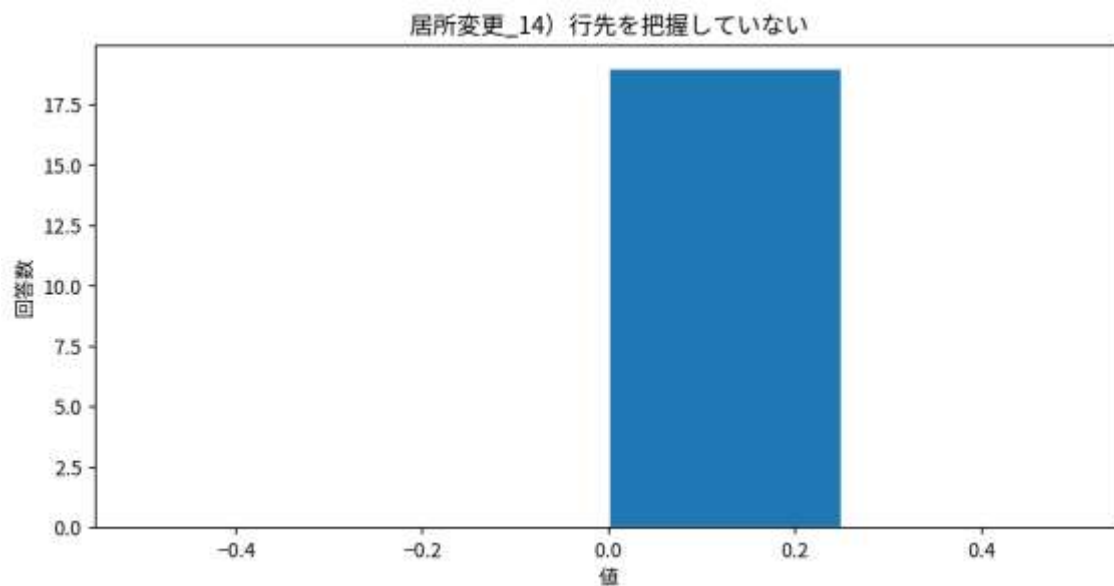


13) その他の回答分布

有効回答は23件、合計4、平均0.2、中央値0.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 14) 行先を把握していない（人）

| 有効回答 | 合計 | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|----|-----|-----|----|----|
| 19   | 0  | 0.0 | 0.0 | 0  | 0  |



## 14) 行先を把握していないの回答分布

有効回答は19件、合計0、平均0.0、中央値0.0であった。回答の中心は中央値付近にあり、平均値と併せて標準的な規模を把握できる。

## 15) 死亡（人）

| 有効回答 | 合計  | 平均  | 中央値 | 最小 | 最大 |
|------|-----|-----|-----|----|----|
| 28   | 182 | 6.5 | 3.0 | 0  | 30 |

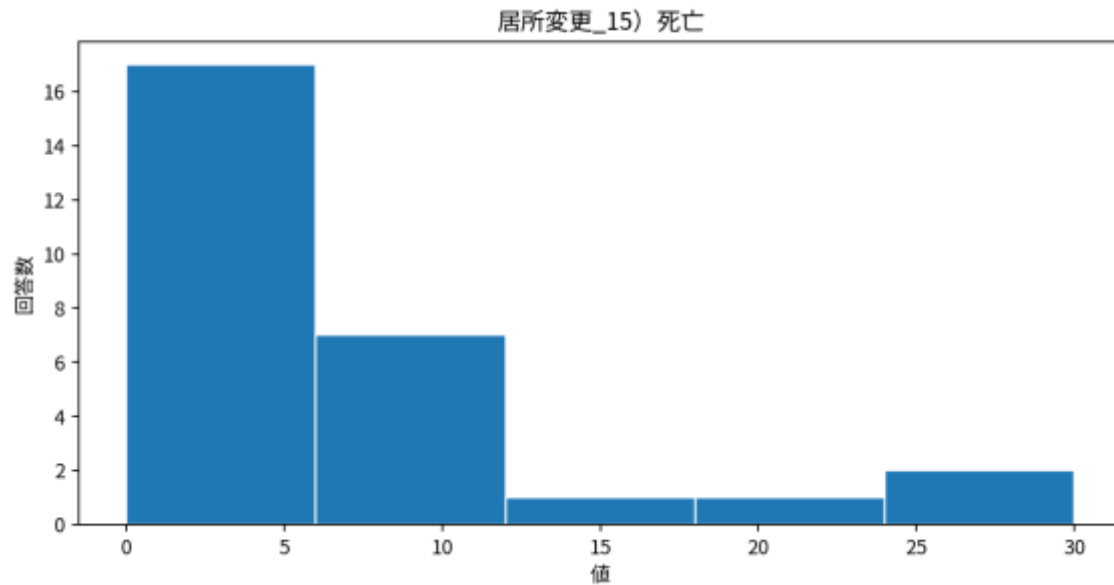
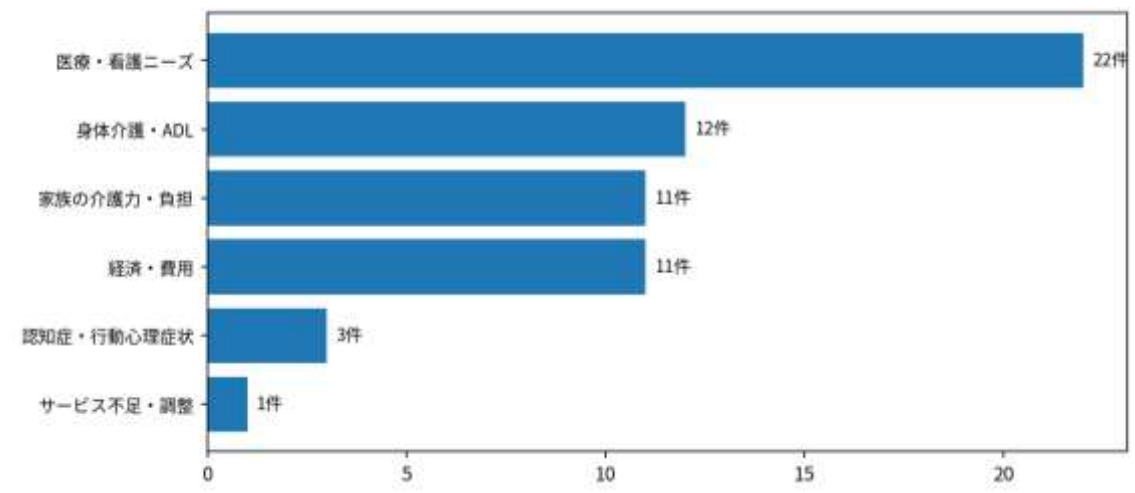


図139 15) 死亡の回答分布

有効回答は28件、合計182、平均6.5、中央値3.0であった。平均と中央値の差や分布の広がりが大きく、事業所・施設規模による差が大きい項目である。

## 退去理由（3つまで選択可）

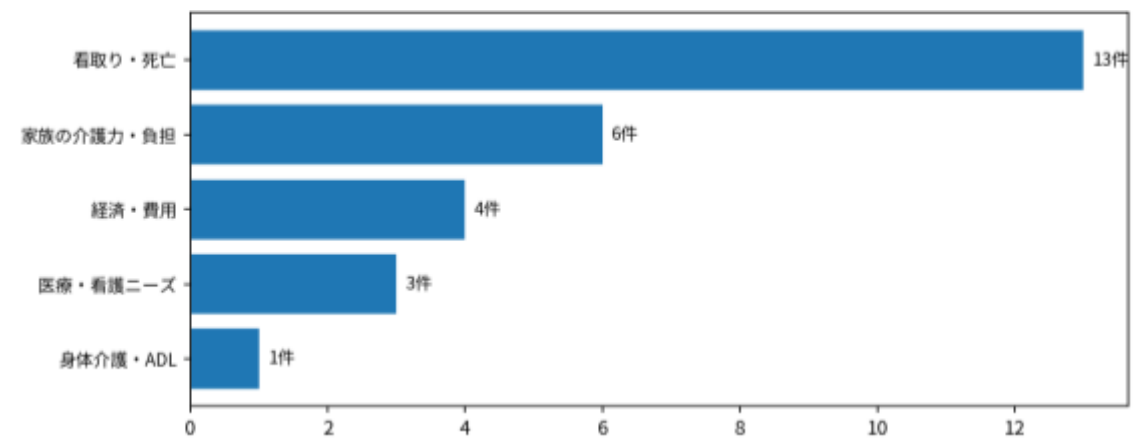
| テーマ        | 該当回答数 | 割合（参考） |
|------------|-------|--------|
| 医療・看護ニーズ   | 22    | 66.7%  |
| 身体介護・ADL   | 12    | 36.4%  |
| 家族の介護力・負担  | 11    | 33.3%  |
| 経済・費用      | 11    | 33.3%  |
| 認知症・行動心理症状 | 3     | 9.1%   |
| サービス不足・調整  | 1     | 3.0%   |



関連内訳項目（自由記述のテーマ別整理）

## 退去でよくあるケース

| テーマ       | 該当回答数 | 割合（参考） |
|-----------|-------|--------|
| 看取り・死亡    | 13    | 46.4%  |
| 家族の介護力・負担 | 6     | 21.4%  |
| 経済・費用     | 4     | 14.3%  |
| 医療・看護ニーズ  | 3     | 10.7%  |
| 身体介護・ADL  | 1     | 3.6%   |



関連内訳項目（自由記述のテーマ別整理）

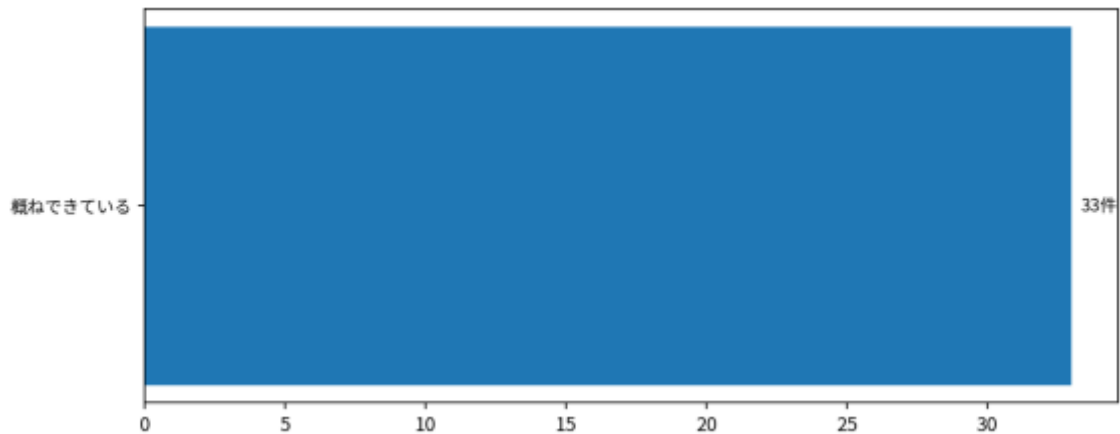
## 主な自由記述（要旨）

- 看護師在中していない為、医療的ケアや処置を毎日行わないといけない方は難しい。
- 死亡退居が最も多い、ほか要介護度の重度化に伴う特養・老健等への転居
- 看取り介護による死亡退所
- ご家族さんの選択肢をひろげるためもあり、要介護3の認定を受けた場合、特別養護老人ホームへの申し込みをお願いしており、特養さんから声がかかる場合。 ご家族様の利用料負担軽減で（ご家族様から相談があった場合）同一法人の別事業所をご案内。 事業所で看取りを行い死亡にて退所。

- 死亡による退居が最も多いが、問11でチェックしたように、費用負担が重くなり特養に移る事例もある
- 介護度3以上になり、特養への入所希望がある。
- 看取りを実施しており高齢や老衰でターミナルケアでの看取り死亡退居がある。
- ご家族が特別養護老人ホームへの入居の希望がある場合

### 医療機関との連携は円滑にできているか

| 選択肢     | 件数 | 割合     |
|---------|----|--------|
| 概ねできている | 33 | 100.0% |

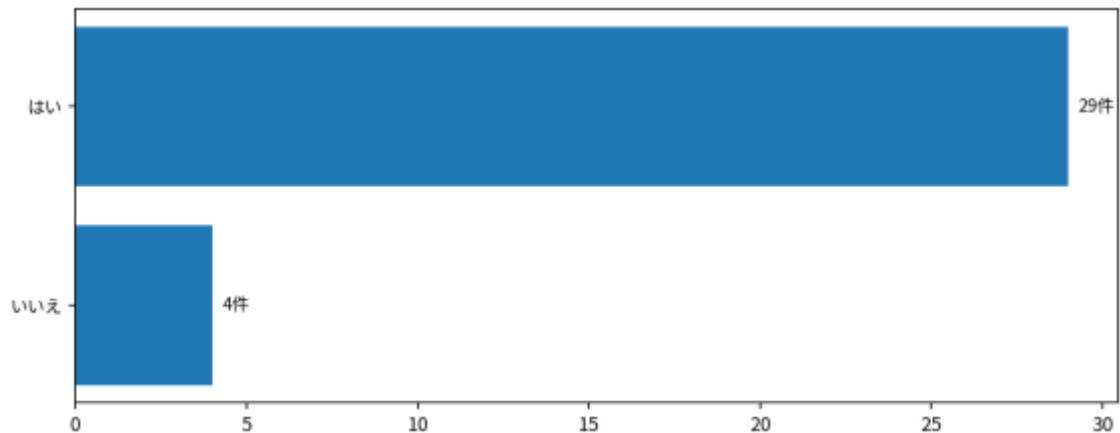


関連内訳項目

有効回答は33件であり、最も多い回答は「概ねできている」の33件（100.0%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

### 利用者が必要としているサービスは不足なく利用できているか

| 選択肢 | 件数 | 割合    |
|-----|----|-------|
| はい  | 29 | 87.9% |
| いいえ | 4  | 12.1% |

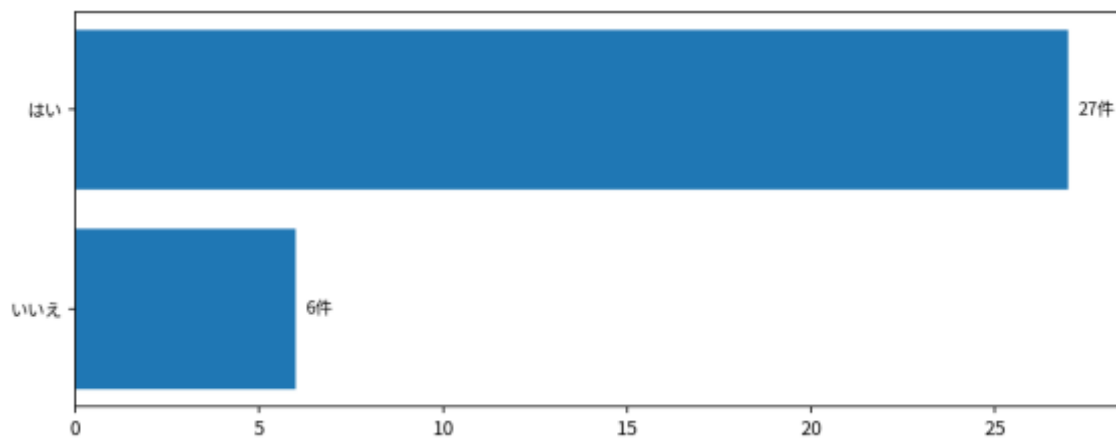


関連内訳項目

有効回答は33件であり、最も多い回答は「はい」の29件（87.9%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

### 看取り体制を整えているか

| 選択肢 | 件数 | 割合    |
|-----|----|-------|
| はい  | 27 | 81.8% |
| いいえ | 6  | 18.2% |

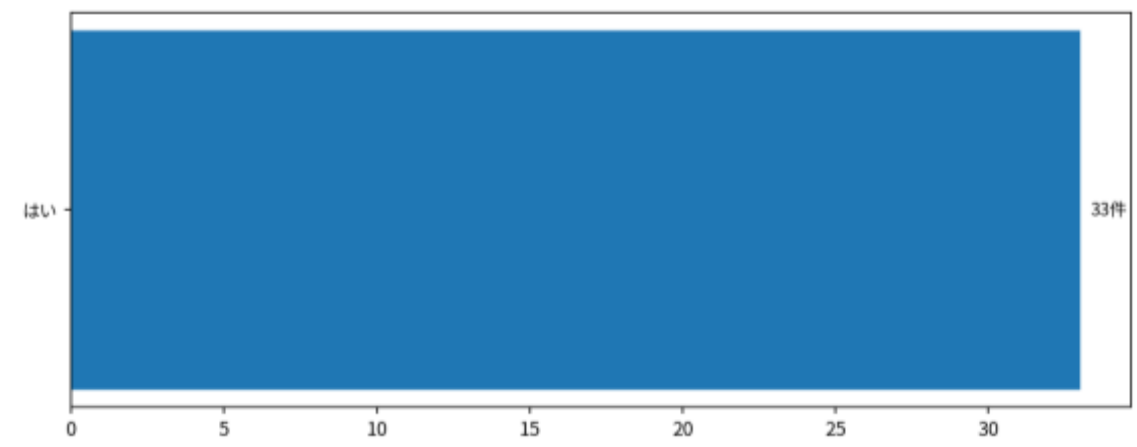


関連内訳項目

有効回答は33件であり、最も多い回答は「はい」の27件（81.8%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

### 本人・家族等との間で急変時の対応について確認や合意を得ているか

| 選択肢 | 件数 | 割合     |
|-----|----|--------|
| はい  | 33 | 100.0% |

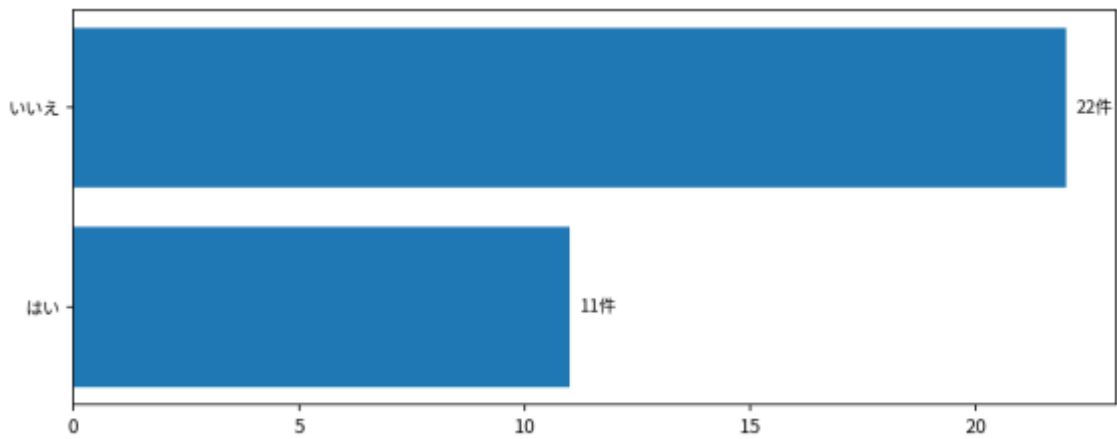


関連内訳項目

有効回答は33件であり、最も多い回答は「はい」の33件（100.0%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

### ACP（人生会議）の取り組みを行っているか

| 選択肢 | 件数 | 割合    |
|-----|----|-------|
| いいえ | 22 | 66.7% |
| はい  | 11 | 33.3% |

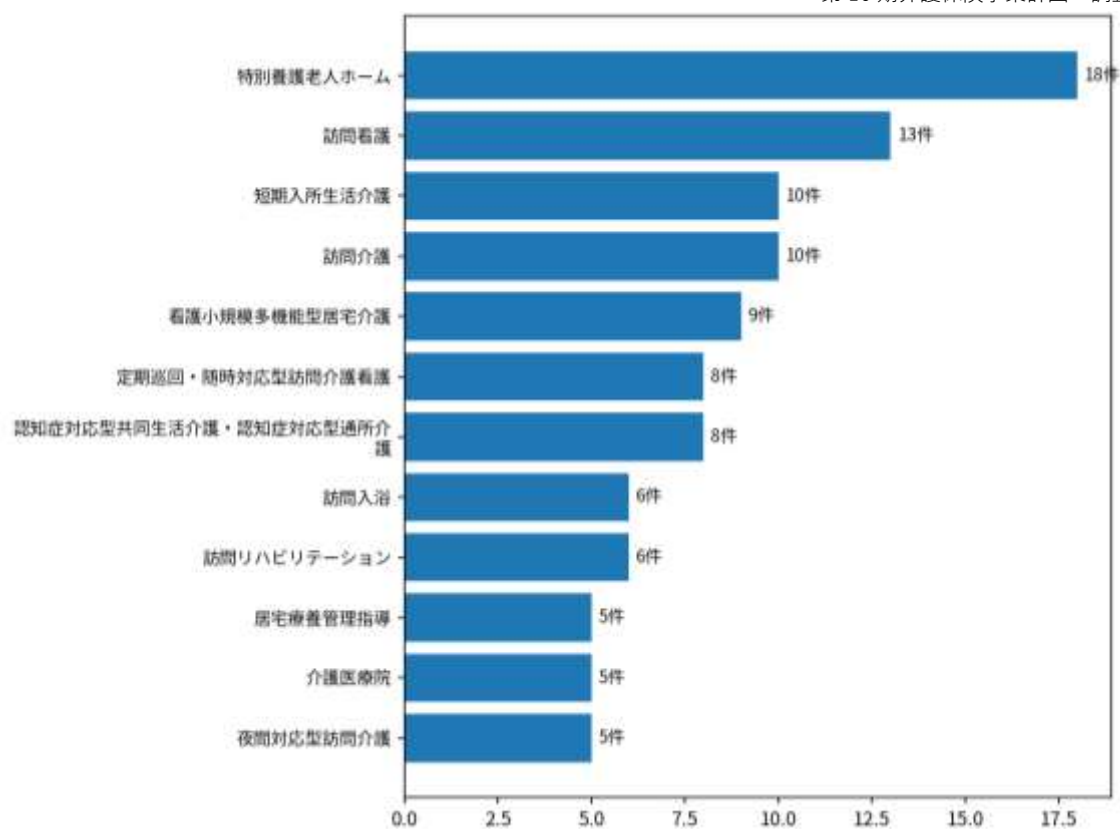


関連内訳項目

有効回答は33件であり、最も多い回答は「いいえ」の22件（66.7%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

### 現在不足している、もしくは今後必要性が増すと思われるサービス

| 選択肢                     | 件数 | 割合    |
|-------------------------|----|-------|
| 特別養護老人ホーム               | 18 | 56.2% |
| 訪問看護                    | 13 | 40.6% |
| 短期入所生活介護                | 10 | 31.2% |
| 訪問介護                    | 10 | 31.2% |
| 看護小規模多機能型居宅介護           | 9  | 28.1% |
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護        | 8  | 25.0% |
| 認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護 | 8  | 25.0% |
| 訪問入浴                    | 6  | 18.8% |
| 訪問リハビリテーション             | 6  | 18.8% |
| 居宅療養管理指導                | 5  | 15.6% |
| 介護医療院                   | 5  | 15.6% |
| 夜間対応型訪問介護               | 5  | 15.6% |
| 通所介護（含地域密着型）            | 5  | 15.6% |
| 通所リハビリテーション             | 5  | 15.6% |
| 福祉用具貸与・販売／住宅改修          | 5  | 15.6% |



#### 関連内訳項目

有効回答は32件であり、最も多い回答は「特別養護老人ホーム」の18件（56.2%）であった。上位回答を中心に、必要なサービス量や支援体制を検討する必要がある。

## 第4章 総合考察

### 1 認知症高齢者の在宅生活継続支援

認知症症状の進行により、服薬管理や金銭管理、外出時の安全確保等に課題が生じており、生活の維持に影響を及ぼしている可能性がある。認知症初期集中支援チーム、地域包括支援センター、医療機関、居宅介護支援事業所及び地域密着型サービスと連携し、状況を共有しながら必要な支援を検討・実施していく。

### 2 家族介護者支援とレスパイト

家族に不安や介護負担がみられ、介護技術の習得や就労継続、介護に伴う費用負担への支援が必要と考えられる。短期入所や緊急時のショートステイ、通所・訪問サービスの活用に加え、家族介護教室、相談支援及び仕事と介護の両立支援について、状況に応じて連携を図りながら支援を進める。

### 3 中重度者を支える在宅サービス基盤

身体介護の増大や夜間・緊急時の対応が必要となる可能性を見据え、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護等の利用について、状況に応じて検討する。

### 4 在宅医療・介護連携と看取り

医療的ケアや通院、看護、看取りへの対応が円滑に行えるよう、訪問診療・訪問看護と施設・居宅サービスとの情報共有に努めるとともに、退院支援や急変時の対応について、関係機関と連携しながら支援体制の充実を図る。

### 5 住まいの選択肢と円滑な居所移行

本人の状態や意向、家族の介護負担、費用負担及び施設の受入条件等を踏まえ、在宅から住まい・施設への移行について早期から相談できるよう支援する。併せて、施設種別ごとの入退居動向や待機・空床状況について継続的に把握し、適切な支援につなげる。

## 資料編 LINEWORKS アンケート（結果）

### 在宅生活改善調査（利用者票）

在宅生活改善調査【利用者票】（ケアマネージャー様）

印刷・共有

印刷

1ページ

「自宅」「サ高住」「住宅型有料」「経費老人ホーム」にお住いの方のうち「現在のサービスでは、生活の維持が難しくなっている利用者」についてお答えください。

※5人分の記載欄を設けていますが、対象者が5人を超える場合は、お手数ですが長寿介護課までご連絡ください。  
※対象となる利用者がいない場合は、【5人目】までスクロールし（「次へ」）「提出する」をクリックしてください。

【1人目】

図1. 対象となる利用者の状況等



選択数値 ▶

|        |            |
|--------|------------|
| 1.要支援1 | 1 (1.7%)   |
| 2.要支援2 | 6 (10.2%)  |
| 3.要介護1 | 18 (30.3%) |
| 4.要介護2 | 15 (25.4%) |
| 5.要介護3 | 11 (18.6%) |
| 6.要介護4 | 7 (11.9%)  |
| 7.要介護5 | 1 (1.7%)   |
| 8.要介護中 | 0          |

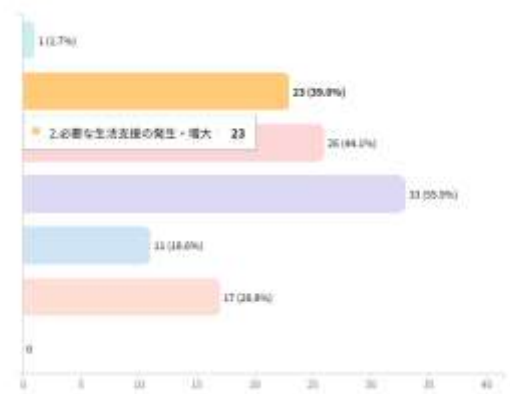
問2. 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由

問2-1 本人の状態等に属する理由

回答: 30 有効: 21

選択数値 ▶

|                               |            |
|-------------------------------|------------|
| 1.該当なし                        | 1 (1.7%)   |
| 2.必要な生活支援の発生・増大               | 23 (30.2%) |
| 3.必要な身体介護の増大 (問2-4関連)         | 20 (44.1%) |
| 4.認知症の症状の悪化 (問2-5関連)          | 33 (55.9%) |
| 5.身体的ケア・医療処置の必要性の高まり (問2-6関連) | 11 (19.6%) |
| 6.その他、本人の状況等の悪化               | 17 (28.3%) |
| 7.本人の状況等の改善                   | 0          |



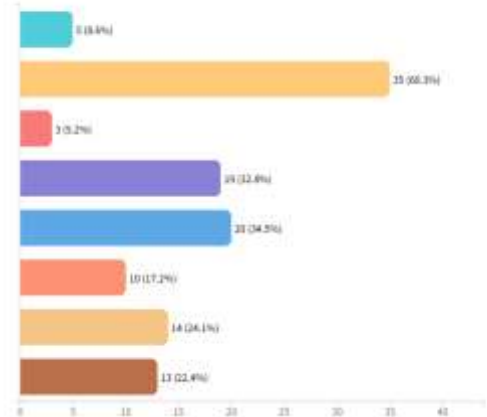
問2-2 主に本人の意向等に属する理由

回答: 24 有効: 22



問2-3 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由

回答: 54 有効: 32



選択数: 4

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1.該当なし                  | 5 (8.8%)   |
| 2.介護者の介護に係る不安・負担等の増大    | 35 (60.3%) |
| 3.介護者が一部に偏りサービスの内容を望まない | 3 (5.2%)   |
| 4.家族等の介護等従事では対応が困難      | 39 (33.8%) |
| 5.費用負担が重い               | 20 (34.5%) |
| 6.家族等の認知機能が悪化により物忘れ     | 10 (17.2%) |
| 7.本人と家族等の関係性に課題がある      | 14 (24.1%) |
| 8.その他、家族等介護者の負担等がある     | 13 (22.4%) |

図2-4 【図2-1】本人の状況等に属する理由で「3.必要な身体介護の増大」を選択の場合回答

理由となる具体的な「身体介護」

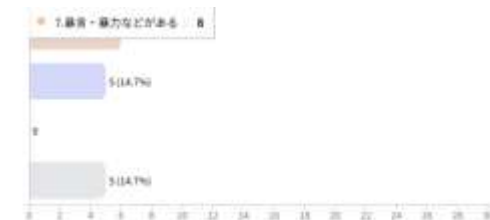


選択数: 4

|            |            |
|------------|------------|
| 1.見守り・付き添い | 19 (81.3%) |
| 2.起居・移動    | 19 (48.4%) |
| 3.身体清潔     | 9 (29.0%)  |
| 4.食事・排泄    | 21 (67.7%) |
| 5.歩行・転倒    | 19 (81.3%) |
| 6.入浴       | 19 (48.4%) |
| 7.歩行・転倒    | 19 (48.4%) |
| 8.その他      | 3 (9.7%)   |

図2-5 【図2-1】本人の状況等に属する理由で「4.認知症の症状の悪化」を選択の場合回答

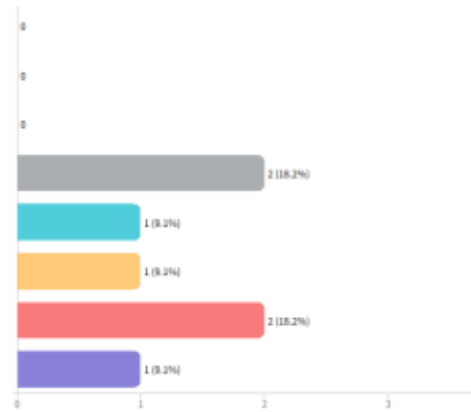
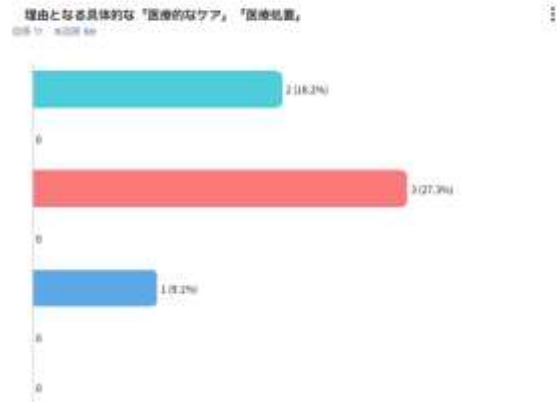
理由となる具体的な「認知症の症状」



選択数: 4

|             |            |
|-------------|------------|
| 1.家事に支障がある  | 21 (61.8%) |
| 2.一人での外出が困難 | 20 (58.8%) |
| 3.歩行・転倒     | 24 (70.6%) |
| 4.生活習慣の困難   | 16 (47.1%) |
| 5.歩行・転倒     | 13 (38.2%) |
| 6.歩行・転倒     | 3 (8.8%)   |
| 7.歩行・転倒     | 8 (23.5%)  |
| 8.歩行・転倒     | 6 (17.6%)  |
| 9.歩行・転倒     | 5 (14.7%)  |
| 10.歩行・転倒    | 0          |
| 11.その他      | 5 (14.7%)  |

問2-6 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「5.医療的なケア・医療処置の必要性の高まり」を選択した場合回答



選択結果

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 1. 褥瘡の管理           | 2 (18.2%) |
| 2. 中心静脈栄養          | 0         |
| 3. 透析              | 3 (27.3%) |
| 4. ストーマの処置         | 0         |
| 5. 酸素療法            | 1 (9.1%)  |
| 6. レスビレーター（人工呼吸器等） | 0         |
| 7. 気管切開の処置         | 0         |
| 8. 経腸の栄養           | 0         |
| 9. 経管栄養            | 0         |
| 10. モニター測定         | 0         |
| 11. 薬物の処置          | 2 (18.2%) |
| 12. カテーテル          | 1 (9.1%)  |
| 13. 導尿等            | 1 (9.1%)  |

|             |           |
|-------------|-----------|
| 14. インスリン注射 | 2 (18.2%) |
| 15. その他     | 1 (9.1%)  |

問3. 現在のサービス利用では、「生活の維持が難しくなっている」状況を改善するためのサービス利用の変更等について

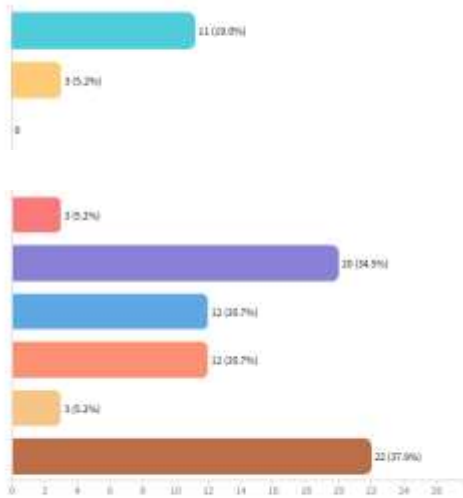
問3-1 どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。





問3-2 問3-1で選択したサービス利用の変更について、本来であればより適切と思われる具体的なサービス

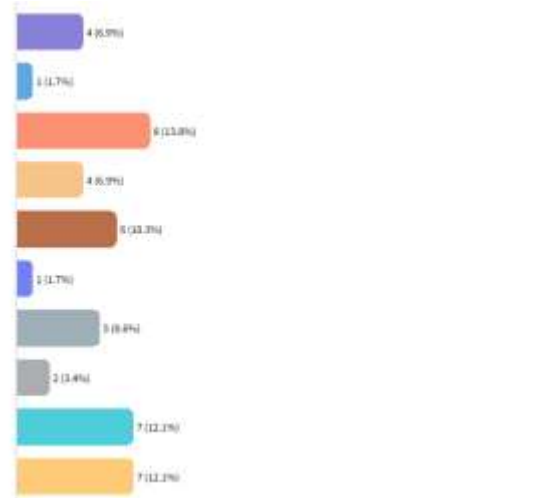
回答数 58 有効数 22



問3-3 【問3-2】で「12」-「19」を選択した場合回答

利用者の入所・入居の緊急度

回答数 49 有効数 21



問3-4 【問3-2】で「12」-「18」を選択した場合回答

入所・入居で満足していない理由

回答数 44 有効数 37



図3-5 【図3-2】で「19」（特別養護老人ホーム）を選択した場合回答

| 選択結果                           |            |
|--------------------------------|------------|
| 1.まだ必要を感じていない                  | 24 (55.2%) |
| 2.申込みだが、空きがない                  | 10 (23.3%) |
| 3.申込みで空はあるが、希望の住まい・施設等に空きがない   | 3 (7.0%)   |
| 4.申込みだが、医療施設があることを理由に入所・入居できない | 1 (2.3%)   |
| 5.その他                          | 5 (11.8%)  |

特養に入所できていない理由  
回答 25 / 希望者 66

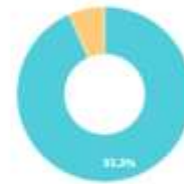


図4 貴事業所では、医療機関との連携は円滑にできていると感じますか。

| 選択結果                           |            |
|--------------------------------|------------|
| 1.まだ必要を感じていない                  | 94 (94.9%) |
| 2.申込みだが、空きがない                  | 7 (28.0%)  |
| 3.申込みで空はあるが、希望の住まい・施設等に空きがない   | 0          |
| 4.申込みだが、医療施設があることを理由に入所・入居できない | 0          |
| 5.その他                          | 2 (8.0%)   |

（以下は貴事業所の「利用者全体」を通じてお伺いします。）

回答 60 / 希望者 100



| 選択結果        |            |
|-------------|------------|
| 1.円滑にできている  | 55 (91.7%) |
| 2.円滑にできていない | 4 (6.7%)   |

2ページ

## 【2人目】

図1 対象となる利用者の状況等

NEXT 【2人目】\*他に対象者がいない場合は、【5人目】まで進み「提出する」をクリックしてください。

図1-1 世帯類型  
回答 33 / 希望者 47

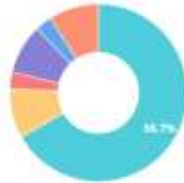


選択数値 \*

|            |            |
|------------|------------|
| 1.独居       | 12 (36.4%) |
| 2.夫婦のみ     | 10 (30.3%) |
| 3.単身の子供と同居 | 5 (15.2%)  |
| 4.その他の同居   | 6 (18.2%)  |

問1-2 現在の居所

回答 20 / 回答数 47



選択数値 \*

|         |           |
|---------|-----------|
| 1.要支援1  | 2 (8.7%)  |
| 2.要支援2  | 4 (17.1%) |
| 3.要介護1  | 8 (24.2%) |
| 4.要介護2  | 6 (18.2%) |
| 5.要介護3  | 8 (24.2%) |
| 6.要介護4  | 2 (5.7%)  |
| 7.要介護5  | 2 (5.7%)  |
| 8.新規申請中 | 0         |

問2 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由

選択数値 \*

|                               |            |
|-------------------------------|------------|
| 1.該当なし                        | 0          |
| 2.必要な生活支援の発生・増大               | 15 (40.5%) |
| 3.必要に身体介護の拡大 (問2-4関連)         | 18 (56.3%) |
| 4.認知症の症状の悪化 (問2-5関連)          | 9 (28.1%)  |
| 5.医療的ケア・医療処置の必要性の高まり (問2-6関連) | 4 (12.5%)  |
| 6.その他、本人の状態等の悪化               | 11 (34.4%) |
| 7.本人の状態等の改善                   | 0          |

|             |            |
|-------------|------------|
| 1.居宅等 (持ち家) | 22 (65.7%) |
| 2.居宅等 (借家)  | 3 (8.7%)   |
| 3.居宅施設等     | 1 (3.0%)   |
| 4.介護施設      | 3 (8.7%)   |
| 5.有料老人ホーム   | 1 (3.0%)   |
| 6.その他       | 2 (5.7%)   |

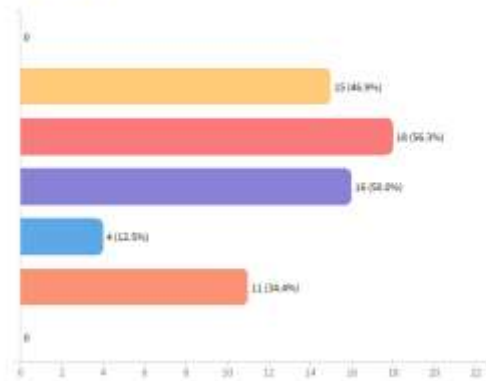
問1-3 要支援・要介護度

回答 18 / 回答数 47



問2-1 本人の状態等に属する理由

回答 12 / 回答数 48



問2-2 主に本人の意向等に属する理由

回答 12 / 回答数 48

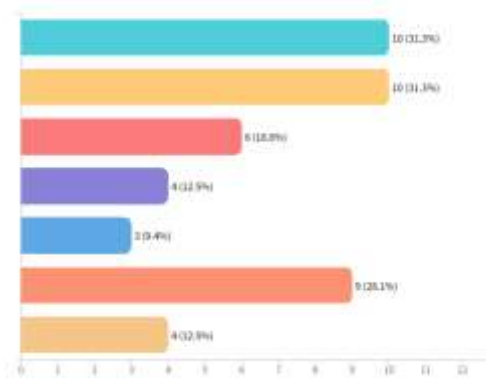
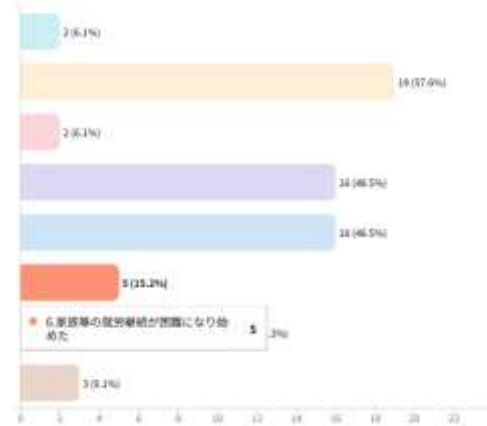


図2-3 主に家族等介護者の意向・負担等に関する理由

図表 23 回答数 47

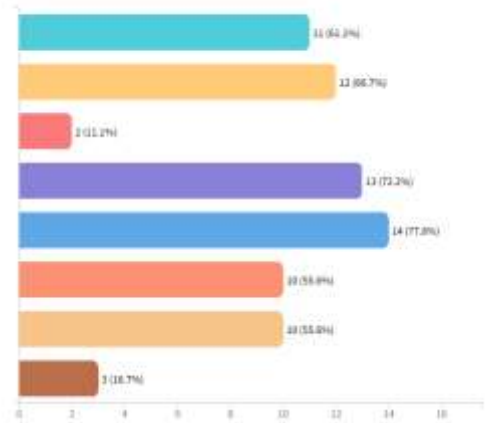


選択理由 \*

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 認知なし                 | 10 (31.2%) |
| 2. 本人が一部の在宅サービスの利用を望まない | 10 (31.2%) |
| 3. 生活不安が大きい             | 0 (0.0%)   |
| 4. 居住環境が不便              | 4 (12.5%)  |
| 5. 本人が介護者の負担の軽減を望む      | 3 (9.4%)   |
| 6. 費用負担が大きい             | 0 (0.0%)   |
| 7. その他、本人の意向等がある        | 4 (12.5%)  |

理由となる具体的な「身体介護」

図表 16 回答数 42



選択理由 \*

|                          |            |
|--------------------------|------------|
| 1. 認知なし                  | 2 (4.7%)   |
| 2. 介護者の介護に係る不安・負担量の増大    | 12 (57.1%) |
| 3. 介護者が一部の在宅サービスの利用を望まない | 2 (9.5%)   |
| 4. 家族等の介護等従事者がいない状態      | 10 (47.6%) |
| 5. 費用負担が大きい              | 10 (47.6%) |
| 6. 家族等の認知等が困難になり始めた      | 5 (23.8%)  |
| 7. 本人と家族等の関係性に課題がある      | 11 (52.4%) |
| 8. その他、家族等介護者の意向等がある     | 3 (14.3%)  |

図2-4 【問2-1】本人の状況等に関する理由で「3.必要な身体介護の増大」を選択した場合回答

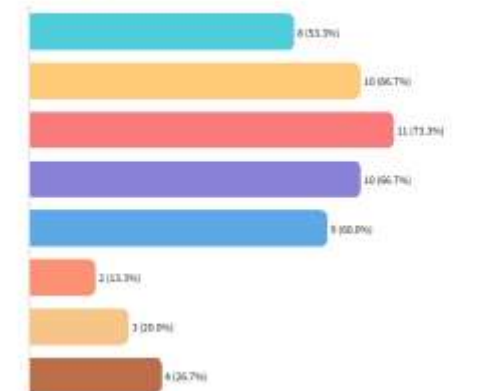
選択理由 \*

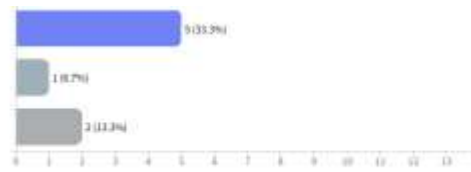
|             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 見守り・付き添い | 11 (81.2%)  |
| 2. 移動・移動    | 12 (86.7%)  |
| 3. 食事摂取     | 2 (14.5%)   |
| 4. 排泄 (途中)  | 13 (94.4%)  |
| 5. 排泄 (後期)  | 14 (100.0%) |
| 6. 入浴       | 10 (72.7%)  |
| 7. 更衣・整容    | 10 (72.7%)  |
| 8. その他      | 3 (21.6%)   |

図2-5 【問2-1】本人の状況等に関する理由で「4.認知症の症状の悪化」を選択した場合回答

理由となる具体的な「認知症の症状」

図表 19 回答数 49





選択理由

|             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 家事に支障がある | 5 (33.3%) |
| 2. 家族の世帯収入  | 1 (6.7%)  |
| 3. 家族の世帯収入  | 2 (13.3%) |
| 4. 家族の世帯収入  | 1 (6.7%)  |
| 5. 家族の世帯収入  | 1 (6.7%)  |
| 6. 家族の世帯収入  | 2 (13.3%) |

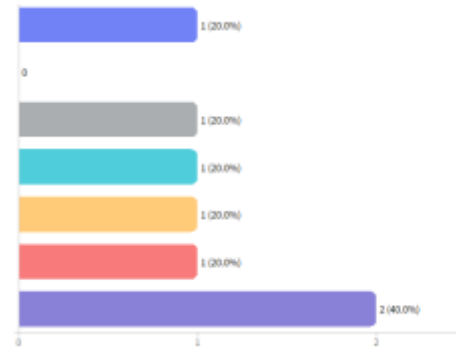
理由となる具体的な「医療的なケア」「医療処置」

回答数 回答率



|               |           |
|---------------|-----------|
| 7. 家族・世帯収入がある | 3 (30.0%) |
| 7. 家族・世帯収入がある | 4 (40.0%) |
| 8. 家族の世帯収入    | 5 (50.0%) |
| 9. 家族の世帯収入    | 1 (10.0%) |
| 10. その他       | 2 (20.0%) |

問2-6 【問2-1】本人の状況等に属する理由で「5.医療的なケア・医療処置の必要性の高まり」を選択した場合回答



|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 1. 家族の世帯収入      | 0         |
| 2. 家族の世帯収入      | 0         |
| 3. 家族の世帯収入      | 1 (20.0%) |
| 4. 家族の世帯収入      | 0         |
| 5. 家族の世帯収入      | 0         |
| 6. システム化（人工知能等） | 1 (20.0%) |
| 7. 家族の世帯収入      | 1 (20.0%) |
| 8. 家族の世帯収入      | 1 (20.0%) |
| 9. 家族の世帯収入      | 1 (20.0%) |
| 10. その他         | 0         |
| 11. 家族の世帯収入     | 1 (20.0%) |
| 12. カード化        | 1 (20.0%) |
| 13. 家族の世帯収入     | 1 (20.0%) |

|           |           |
|-----------|-----------|
| 14. システム化 | 1 (20.0%) |
| 15. その他   | 2 (40.0%) |

問3. 現在のサービス利用では、「生活の維持が難しくなっている」状況を改善するためのサービス利用の変更等について

問3-1 どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。

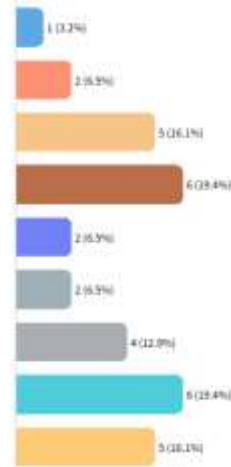
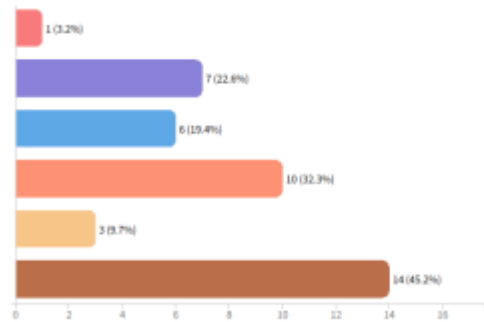
回答数 回答率



|                                                     |            |
|-----------------------------------------------------|------------|
| 1.より適切な「在宅サービス」に要望（例：小まめ通等）                         | 3 (9.7%)   |
| 2.より適切な「住まい・施設等」に要望（例：付帯施設、特養へ入居・入所等）               | 21 (61.6%) |
| 3.より適切な「在宅サービス」もしくは「住まい・施設等」に要望（例：定額給付金の利用、特養への入所等） | 4 (12.1%)  |
| 4.上記では改善は難しい → 【問3-2以外の回答は不詳】                       | 5 (15.2%)  |

問3-2 問3-1で選択したサービス利用の要望について、本来であればより適切と思われる具体的なサービス

回答: 31 有効回答: 40



選択数: 40

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1.ショートステイ              | 3 (9.7%)  |
| 2.訪問介護・訪問入浴            | 4 (11.8%) |
| 3.夜間対応型訪問介護            | 1 (3.2%)  |
| 4.訪問看護                 | 6 (19.4%) |
| 5.訪問リハ                 | 1 (3.2%)  |
| 6.通所介護・通所リハ、認知症対応型通所介護 | 2 (6.2%)  |
| 7.訪問居宅サービス             | 5 (15.1%) |
| 8.介護福祉施設               | 6 (18.4%) |
| 9.介護保険外施設              | 2 (6.2%)  |
| 10.訪問診療                | 2 (6.2%)  |
| 11.在宅療養支援診療所           | 4 (12.9%) |
| 12.在宅型石科（問3-3・4関連）     | 6 (19.4%) |

問3-3 【問3-2】で「12」～「19」を選択した場合回答

|                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 13.介護施設（特定施設を併用）（問3-3.3-4関連）     | 5 (16.1%)  |
| 14.軽費老人ホーム（特定施設を併用）（問3-3.3-4関連）  | 1 (3.2%)   |
| 15.グループホーム（問3-3.3-4関連）           | 7 (22.6%)  |
| 16.特定施設（内科・科費・看護・介護）（問3-3.3-4関連） | 6 (18.4%)  |
| 17.介護老人保健施設（問3-3.3-4関連）          | 10 (32.3%) |
| 18.介護療養病棟（問3-3.3-4関連）            | 3 (9.7%)   |
| 19.特別養護老人ホーム（問3-3.3-5関連）         | 14 (45.2%) |

問3-3 【問3-2】で「12」～「19」を選択した場合回答

利用者の入所・入居の緊急度

回答 3/8 未回答 5/2



選択結果

|                            |            |
|----------------------------|------------|
| 1. 緊急度が低い                  | 13 (46.4%) |
| 2. 入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも可 | 14 (50.0%) |
| 3. その他                     | 1 (3.6%)   |

問3-4 【問3-2】で「12」～「18」を選択した場合回答

入所・入居できない理由

回答 2/8 未回答 6/2



選択結果

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. まだ申込みしていない   | 11 (44.0%) |
| 2. 申込み済だが、空きがない | 10 (40.0%) |

選択結果

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1. まだ申込みしていない                 | 9 (40.0%) |
| 2. 申込み済だが、空きがない               | 7 (40.0%) |
| 3. 申込み済ではあるが、希望の施設に空きがない      | 0         |
| 4. 申込み済だが、医療制度があることを理由に入所できない | 0         |
| 5. その他                        | 2 (13.3%) |

NEXT 【3人目】※他に対象者がいない場合は、【5人目】まで進み「提出する」をクリックしてください。

問3-5 【問3-2】で「19」（特別養護老人ホーム）を選択した場合回答

特養に入所できない理由

回答 1/6 未回答 5/2



【3人目】

問1. 対象となる利用者の状況等

問1-1 世帯類型

回答 1/7 未回答 6/2



|            |           |
|------------|-----------|
| 1.独居       | 0 (35.3%) |
| 2.家族のみ     | 4 (23.5%) |
| 3.専任の子供と同居 | 4 (23.5%) |
| 4.その他の同居   | 3 (17.8%) |

図1-2 現在の居住

図表 17 8,000円 80%



|             |            |
|-------------|------------|
| 1.自宅等 (持ち家) | 14 (82.4%) |
| 2.自宅等 (借家)  | 0          |
| 3.住宅有料      | 3 (17.8%)  |
| 4.介護施設      | 0          |
| 5.高齢者ホーム    | 0          |
| その他         | 2 (11.8%)  |

図1-3 賃貸・家賃負担

図表 17 8,000円 80%

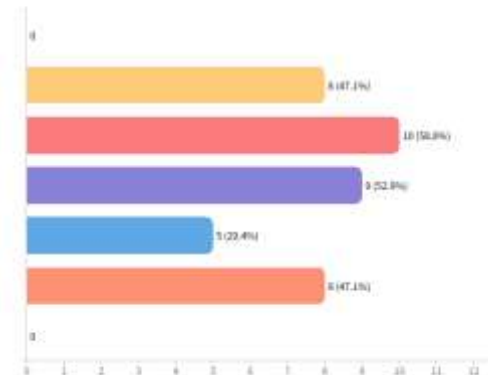


|        |           |
|--------|-----------|
| 1.要介護1 | 7 (25.0%) |
| 2.要介護2 | 2 (7.1%)  |
| 3.要介護3 | 8 (28.6%) |
| 4.要介護4 | 4 (14.3%) |
| 5.要介護5 | 1 (3.6%)  |
| 6.要介護6 | 2 (7.1%)  |
| 7.要介護7 | 2 (7.1%)  |
| 8.要介護8 | 0         |

図2 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由

図2-1 本人の状態等に基する理由

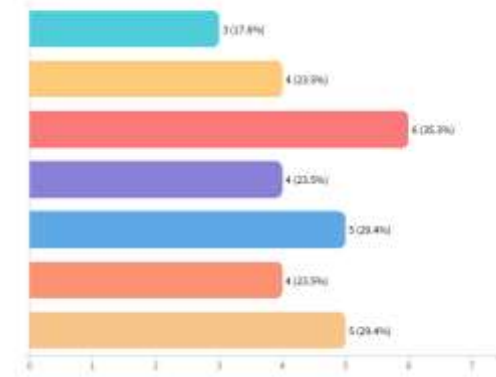
図表 17 8,000円 80%





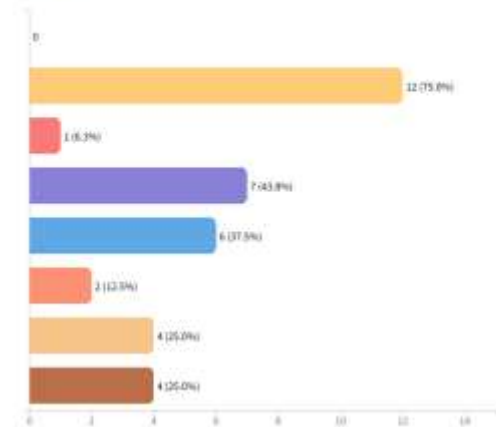
問2-2 主に本人の意向等に属する理由

回答 17 回答数 63



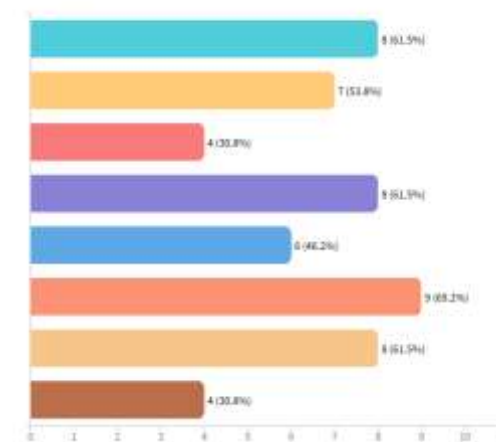
問2-3 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由

回答 94 回答数 94



理由となる具体的な「身体介護」

回答 12 回答数 97



問2-4 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「3.必要な身体介護の増大」を選択した場合回答

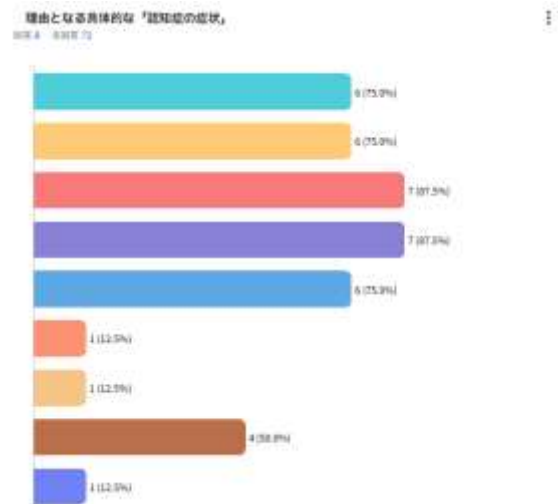
理由となる具体的な「身体介護」

回答 12 回答数 87

選択理由

|           |           |
|-----------|-----------|
| 1.見守り・付添い | 5 (81.5%) |
| 2.排泄・移動   | 7 (53.8%) |
| 3.食事提供    | 4 (30.8%) |
| 4.排泄（背中）  | 5 (81.5%) |
| 5.排泄（前側）  | 6 (46.2%) |
| 6.入浴      | 9 (69.2%) |
| 7.更衣・整理   | 5 (81.5%) |
| 8.その他     | 4 (30.8%) |

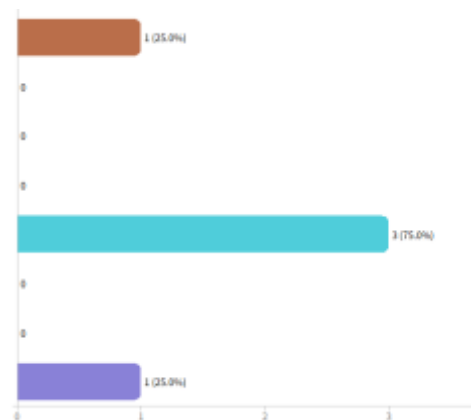
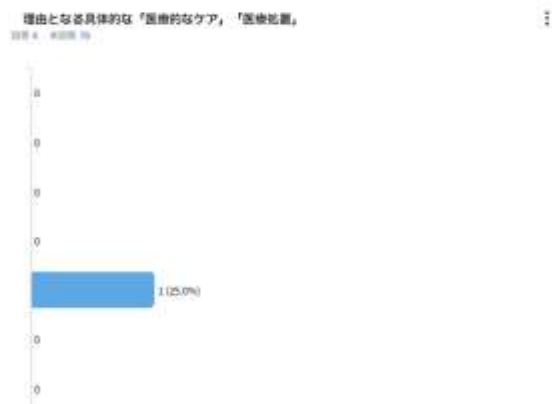
問2-5 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「4.認知症の症状の悪化」を選択した場合回答



選択理由

|                |           |
|----------------|-----------|
| 1.家事に支障がある     | 6 (75.0%) |
| 2.一人での外出が困難    | 6 (75.0%) |
| 3.薬の飲み忘れ       | 7 (87.5%) |
| 4.食事提供の困難      | 7 (87.5%) |
| 5.排泄の低下        | 6 (75.0%) |
| 6.排泄がある        | 1 (12.5%) |
| 7.暴言・暴力などがある   | 1 (12.5%) |
| 8.深い介護前兆がある    | 4 (50.0%) |
| 9.深寝の前兆        | 1 (12.5%) |
| 10.近隣住民等とのトラブル | 0         |
| 11.その他         | 1 (12.5%) |

問2-6 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「5.医療的なケア・医療処置の必要性の高まり」を選択した場合回答



選択数値

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 1.氏名の管理           | 0         |
| 2.中心移動支援          | 0         |
| 3.透析              | 0         |
| 4.ストーリーの紐連        | 0         |
| 5.医療者主            | 1 (25.0%) |
| 6.レスピレーター（人工呼吸器等） | 0         |
| 7.食事に関する紐連        | 0         |
| 8.点滴の看護           | 1 (25.0%) |
| 9.経管栄養            | 0         |
| 10.モニタリング         | 0         |
| 11.褥瘡の紐連          | 0         |



選択数値

|                                                    |            |
|----------------------------------------------------|------------|
| 1.より適切な「在宅サービス」に変更（例：小手術等）                         | 1 (5.9%)   |
| 2.より適切な「住まい・施設等」に変更（例：介護施設、特養へ入居・入所等）              | 11 (64.7%) |
| 3.より適切な「在宅サービス」もしくは「住まい・施設等」に変更（例：定期訪問の活用、特養への入所等） | 3 (17.6%)  |
| 4.上記では改善は難しい → 【問3-2以降の回答は不要】                      | 2 (11.8%)  |

選択数値

|            |           |
|------------|-----------|
| 12.カテーテル   | 3 (25.0%) |
| 13.尿管留置    | 0         |
| 14.インスリン注射 | 0         |
| 15.その他     | 1 (25.0%) |

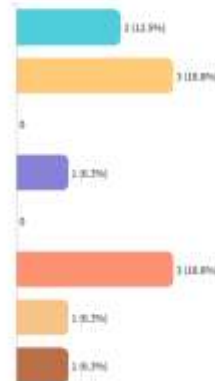
問3：現在のサービス利用では、「生活の維持が難しくなっている」状況を改善するためのサービス利用の変更等について

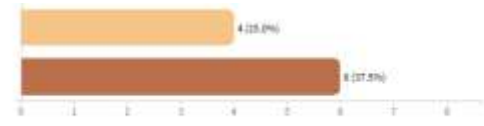
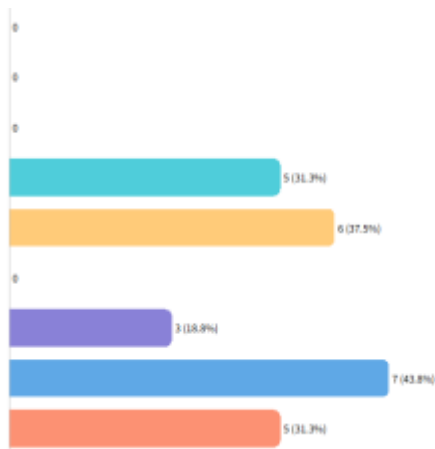
問3-1：どのようなサービスに変更することで改善できると考えますか。

回答 17 / 3,000 (0)

問3-2：問3-1で選択したサービス利用の変更について、本来であればより適切と思われる具体的なサービス

回答 14 / 3,000 (0)





選択数

|                      |   |         |
|----------------------|---|---------|
| 1.ショートステイ            | 3 | (12.5%) |
| 2.訪問介護・訪問入浴          | 3 | (18.8%) |
| 3.夜間対応型訪問介護          | 0 |         |
| 4.訪問看護               | 1 | (6.3%)  |
| 5.訪問リハ               | 0 |         |
| 6.通所介護、通所リハ、認知症対応型通所 | 3 | (18.8%) |
| 7.定額利用サービス           | 1 | (6.3%)  |
| 8.小規模多機能             | 1 | (6.3%)  |

|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 9.看護小規模多機能                         | 0         |
| 10.訪問診療                            | 9         |
| 11.在宅療養支援診療所                       | 0         |
| 12.在宅型有料 (問3-3-3-4関連)              | 5 (31.3%) |
| 13.介護施設 (特定施設を除く) (問3-3-3-4関連)     | 6 (37.5%) |
| 14.高齢老人ホーム (特定施設を除く) (問3-3-4関連)    | 0         |
| 15.グループホーム (問3-3-3-4関連)            | 3 (18.8%) |
| 16.特定施設 (有料・社会・看護・介護) (問3-3-3-4関連) | 7 (43.8%) |
| 17.介護老人保健施設 (問3-3-3-4関連)           | 5 (31.3%) |
| 18.介護施設 (問3-3-3-4関連)               | 4 (25.0%) |
| 19.特別養護老人ホーム (問3-3-3-5関連)          | 6 (37.5%) |

### 問3-3 【問3-2】で「12」～「19」を選択した場合回答

利用者の入所・入居の緊急度  
回答 14 未回答 0



選択数

|                            |   |         |
|----------------------------|---|---------|
| 1.緊急度が低い                   | 8 | (57.1%) |
| 2.入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも可能 | 6 | (35.7%) |
| 3.その他                      | 1 | (7.1%)  |

### 問3-4 【問3-2】で「12」～「18」を選択した場合回答

入所・入居できていない理由  
回答 13 未回答 0



| 選択数                             |           |   |
|---------------------------------|-----------|---|
| 1.まだ申込みしていない                    | 7 (53.8%) | > |
| 2.申込み済だが、空きがない                  | 3 (23.1%) | > |
| 3.申込み済だが、希望の住まい・施設等に空きがない       | 0         |   |
| 4.申込み済だが、医療ケアがあることを理由に入所・入居できない | 1 (7.7%)  | > |
| 5.その他                           | 2 (15.4%) | > |

### 問3-5 【問3-2】で「19」(特別養護老人ホーム)を選択した場合回答

特養に入所できていない理由  
回答数 回答率 72



選択数値 \*

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1. まだ申込をしていない                 | 4 (50.0%) |
| 2. 申込済みだが、空きがない               | 3 (37.5%) |
| 3. 申込済みで空はあるが、希望の施設に空きがない     | 0         |
| 4. 申込済みだが、医療処置があることを理由に入所できない | 0         |
| 5. その他                        | 1 (12.5%) |

選択数値 \*

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1. まだ申込をしていない                 | 4 (50.0%) |
| 2. 申込済みだが、空きがない               | 3 (37.5%) |
| 3. 申込済みで空はあるが、希望の施設に空きがない     | 0         |
| 4. 申込済みだが、医療処置があることを理由に入所できない | 0         |
| 5. その他                        | 1 (12.5%) |

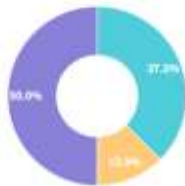
NEXT 【4人目】＊他に対象者がいない場合は、【5人目】まで進み「提出する」をクリックしてください。

4人目

#### 【4人目】

#### 問1. 対象となる利用者の状況等

問1-1 世帯類型  
回答数 回答率 72



画面 89

選択数値 \*

|             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 独居       | 3 (37.5%) |
| 2. 夫婦のみ     | 1 (12.5%) |
| 3. 単身の子供と同居 | 0         |
| 4. その他の同居   | 4 (50.0%) |

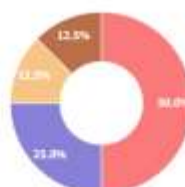
問1-2 現在の居所  
回答数 回答率 72



画面 90

|             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 自宅等（特設型） | 4 (50.0%) |
| 2. 自宅等（既存）  | 1 (12.5%) |
| 3. 在宅学習科    | 0         |
| 4. 介護住      | 0         |
| 5. 高齢老人ホーム  | 0         |
| 6. その他      | 3 (37.5%) |

問1-3 要支援・要介護度  
回答数 回答率 72



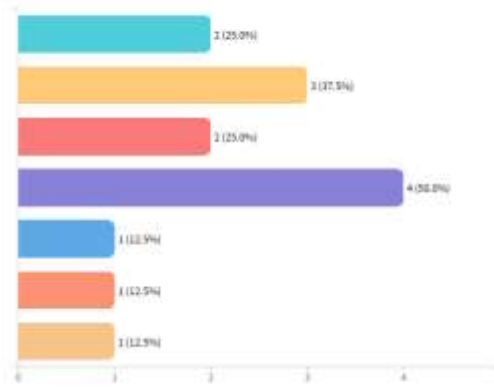
選択数値 \*

|          |           |
|----------|-----------|
| 1. 要支援 1 | 0         |
| 2. 要支援 2 | 0         |
| 3. 要介護 1 | 4 (50.0%) |
| 4. 要介護 2 | 2 (25.0%) |
| 5. 要介護 3 | 0         |
| 6. 要介護 4 | 0         |
| 7. 要介護 5 | 1 (12.5%) |
| 8. 介護待機中 | 1 (12.5%) |

#### 問2. 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由

問2-1 本人の状態等に属する理由

回答数 有効回答 72

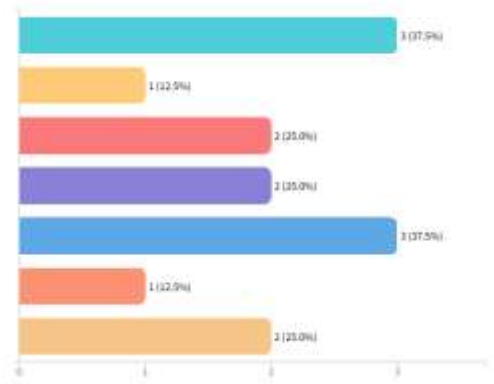


選択理由

|                               |          |   |
|-------------------------------|----------|---|
| 1.該当なし                        | 2 (2.8%) | > |
| 2.必要な生活支援の発生・増大               | 3 (3.7%) | > |
| 3.必要な身体介護の増大 (問2-4関連)         | 2 (2.8%) | > |
| 4.認知症の症状の悪化 (問2-5関連)          | 4 (5.6%) | > |
| 5.身体的ケア・医療処置の必要性の高まり (問2-6関連) | 1 (1.4%) | > |
| 6.その他、本人の状態等の悪化               | 1 (1.4%) | > |
| 7.本人の状態等の改善                   | 1 (1.4%) | > |

問2-2 主に本人の意向等に属する理由

回答数 有効回答 72

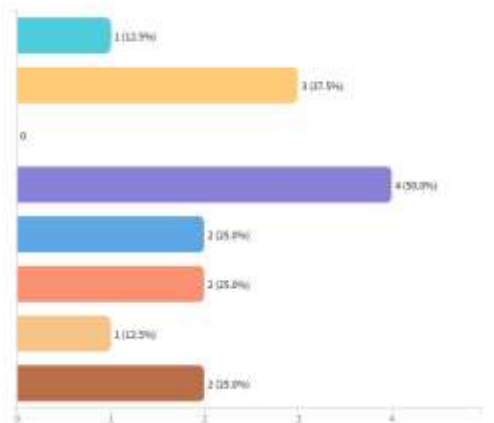


選択理由

|                        |          |   |
|------------------------|----------|---|
| 1.該当なし                 | 3 (3.7%) | > |
| 2.本人が一部の在宅サービスの利用を望まない | 1 (1.4%) | > |
| 3.生活不安定が大きい            | 2 (2.8%) | > |
| 4.居住環境が不便              | 2 (2.8%) | > |
| 5.本人が介護者の負担の軽減を望む      | 3 (3.7%) | > |
| 6.費用負担が重い              | 1 (1.4%) | > |
| 7.その他、本人の意向等がある        | 2 (2.8%) | > |

問2-3 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由

回答数 有効回答 72



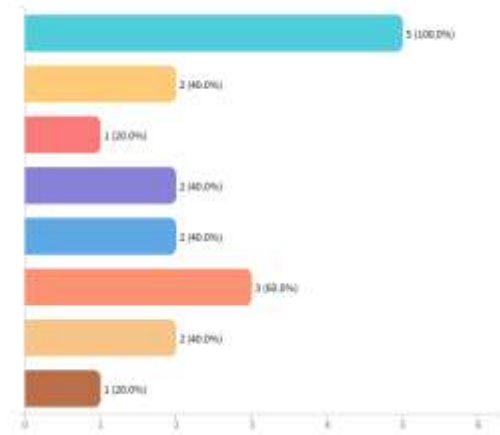
選択理由

|                         |          |   |
|-------------------------|----------|---|
| 1.該当なし                  | 1 (1.4%) | > |
| 2.介護者の介護に伴う不安・負担等の増大    | 3 (3.7%) | > |
| 3.介護者が一部の在宅サービスの利用を望まない | 0        | > |
| 4.家族等の介護等負担では対応が困難      | 4 (5.6%) | > |
| 5.費用負担が重い               | 2 (2.8%) | > |
| 6.家族等の認知能力が低下した         | 2 (2.8%) | > |
| 7.本人と家族等の関係性に課題がある      | 1 (1.4%) | > |
| 8.その他、家族等介護者の意向等がある     | 2 (2.8%) | > |

問2-4 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「3.必要な身体介護の増大」を選択した場合回答

理由となる具体的な「身体介護」

図表5-1 未回答: 7%



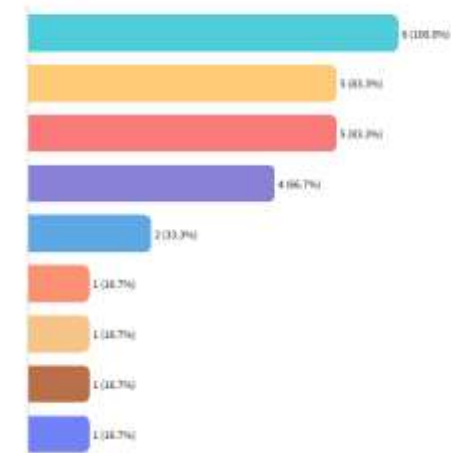
選択数: 7

|            |            |
|------------|------------|
| 1. 食事・排泄   | 5 (100.0%) |
| 2. 洗濯・移動   | 2 (40.0%)  |
| 3. 食事摂取    | 1 (20.0%)  |
| 4. 排泄 (途中) | 2 (40.0%)  |
| 5. 排泄 (排泄) | 2 (40.0%)  |
| 6. 入浴      | 3 (60.0%)  |
| 7. 着衣・脱衣   | 2 (40.0%)  |
| 8. その他     | 1 (20.0%)  |

図2-5 【問2-1】本人の状態等に基づく理由で「4.認知症の症状の悪化」を選択した場合回答

理由となる具体的な「認知症の症状」

図表6-1 未回答: 7%



選択数: 7

|               |            |
|---------------|------------|
| 1. 家事に支障がある   | 5 (100.0%) |
| 2. 一人での外出が困難  | 3 (60.0%)  |
| 3. 車の操作が困難    | 3 (60.0%)  |
| 4. 身体管理が困難    | 4 (80.0%)  |
| 5. 症状の悪化      | 2 (40.0%)  |
| 6. 徘徊がある      | 1 (20.0%)  |
| 7. 暴言・暴力などがある | 1 (20.0%)  |
| 8. 適切な服薬がある   | 1 (20.0%)  |

|                |           |
|----------------|-----------|
| 8. 薬物の投与       | 1 (16.7%) |
| 9. 介護保険等とのトラブル | 0         |
| 10. その他        | 1 (16.7%) |

図2-6 【問2-1】本人の状態等に基づく理由で「5.医療的なケア・医療処置の必要性の高まり」を選択した場合回答

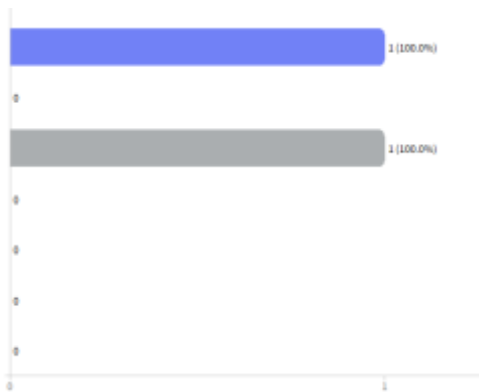
理由となる具体的な「医療的なケア」「医療処置」

図表7-1 未回答: 7%

理由となる具体的な「医療的なケア」「医療処置」

図表7-1 未回答: 7%





|             |   |
|-------------|---|
| 12. カテーテル   | 0 |
| 13. 褥瘡予防    | 0 |
| 14. インスリン注射 | 0 |
| 15. その他     | 0 |

図3. 現在のサービス利用では、「生活の維持が難しくなっている」状況を改善するためのサービス利用の変更等について

問3-1 どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。

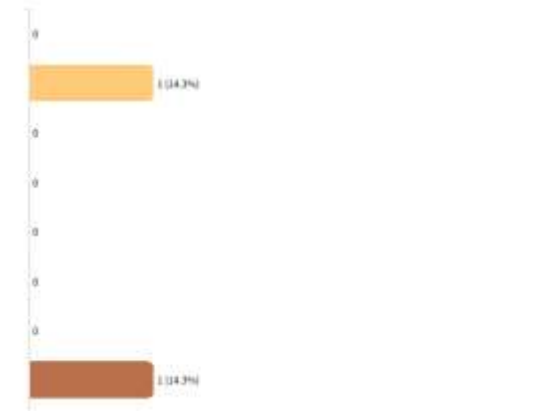
回答数 8/8回答 7/7

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 選択対象               |            |
| 1. 生活の維持           | 0          |
| 2. 中心静脈栄養          | 0          |
| 3. 透析              | 0          |
| 4. ストーマの処置         | 0          |
| 5. 酸素療法            | 0          |
| 6. レスビレーター（人工呼吸器等） | 0          |
| 7. 在宅医療の処置         | 0          |
| 8. 療養の看護           | 0          |
| 9. 経管栄養            | 1 (100.0%) |
| 10. モニター測定         | 0          |
| 11. 褥瘡の処置          | 1 (100.0%) |



|                                                     |           |
|-----------------------------------------------------|-----------|
| 選択対象                                                |           |
| 1. より適切な「在宅サービス」に変更（例：小手術等）                         | 1 (12.5%) |
| 2. より適切な「住まい・施設等」に変更（例：介護施設、特養へ入居・入所 等）             | 6 (75.0%) |
| 3. より適切な「在宅サービス」もしくは「住まい・施設等」に変更（例：定期的訪問利用、特養への入所等） | 0         |
| 4. 上記では改善が難しい → 【問3-2以降の回答は不要】                      | 1 (12.5%) |

問3-2 問3-1で選択したサービス利用の変更について、本来であればより適切と思われる具体的なサービス

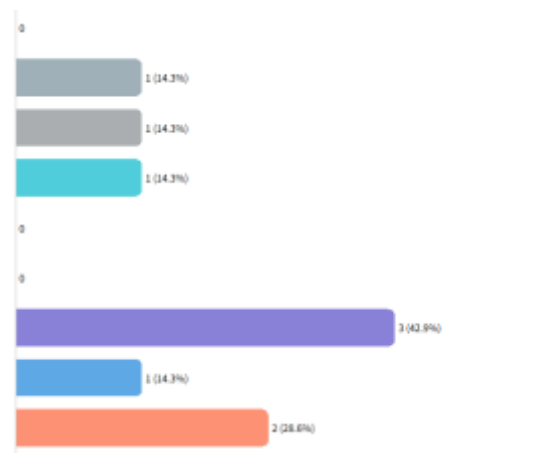


選択数値

|                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1.ショートステイ            | 0         |
| 2.訪問介護・訪問入浴          | 1 (14.3%) |
| 3.夜間利用型訪問介護          | 0         |
| 4.訪問看護               | 0         |
| 5.訪問リハ               | 0         |
| 6.通所介護、通所リハ、認知症対応型通所 | 0         |
| 7.定額訪問サービス           | 0         |
| 8.小規模多機能             | 1 (14.3%) |

問3-3 【問3-2】で「12」～「19」を選択した場合回答

利用者の入所・入居の緊急度



|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 9.介護保険付帯サービス                       | 0         |
| 10.訪問診療                            | 1 (14.3%) |
| 11.在宅療養支援診療所                       | 1 (14.3%) |
| 12.地域医療連携 (問3-3-3-4関連)             | 1 (14.3%) |
| 13.介護保険 (特定施設を除く) (問3-3-3-4関連)     | 0         |
| 14.高齢者ケアホーム (特定施設を除く) (問3-3-3-4関連) | 0         |
| 15.グループホーム (問3-3-3-4関連)            | 3 (42.9%) |
| 16.特定施設 (有料・無料・有料・有料) (問3-3-3-4関連) | 1 (14.3%) |
| 17.介護老人保健施設 (問3-3-3-4関連)           | 2 (28.6%) |
| 18.介護療養施設 (問3-3-3-4関連)             | 0         |
| 19.特別養護老人ホーム (問3-3-3-4関連)          | 2 (28.6%) |

|                            |           |
|----------------------------|-----------|
| 1.緊急度高い                    | 5 (71.4%) |
| 2.入所希望はしたが、しばらくは他のサービスでも可能 | 2 (28.6%) |
| 3.その他                      | 0         |

問3-4 【問3-2】で「12」～「18」を選択した場合回答

入所・入居できていない理由



## 選択数値

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| 1.まだ申請をしていない                    | 2 (10.0%) |
| 2.申込済みだが、空きがない                  | 2 (10.0%) |
| 3.申込済みではあるが、希望の住まい・施設等に空きがない    | 1 (5.0%)  |
| 4.申込済みだが、介護状態があることを理由に入所・入居できない | 0         |
| 5.その他                           | 1 (5.0%)  |

問3-5 【問3-2】で「10」（特別養護老人ホーム）を選択した場合回答

NEXT 【5日目】※他に対象者がいない場合は、【5日目】まで進み「提出する」をクリックしてください。

5ページ

## 【5日目】

問1. 対象となる利用者の状況等

問1-1 扶養類型

回答数: 未回答: 7%



特養に入所できていない理由

回答数: 未回答: 7%



選択数値

|                              |           |
|------------------------------|-----------|
| 1.まだ申請をしていない                 | 2 (60.7%) |
| 2.申込済みだが、空きがない               | 1 (33.3%) |
| 3.申込済みではあるが、希望の住まい・施設等に空きがない | 0         |
| 4.申込済みだが、介護状態があることを理由に入所できない | 0         |
| 5.その他                        | 0         |

選択数値

|            |           |
|------------|-----------|
| 1.施設       | 1 (20.0%) |
| 2.家族のみ     | 0         |
| 3.療養の子爵と同席 | 3 (60.0%) |
| 4.その他の同席   | 1 (20.0%) |

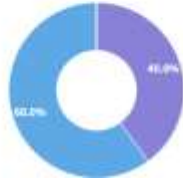
問1-2 現在の居住

回答数: 未回答: 7%



|            |           |
|------------|-----------|
| 1.自宅等（両者兼） | 2 (40.0%) |
| 2.自宅等（専断）  | 1 (20.0%) |
| 3.住宅型有料    | 1 (20.0%) |
| 4.介護住      | 0         |
| 5.有料老人ホーム  | 0         |
| その他        | 1 (20.0%) |

図1-3 要支援・要介護度  
回答数 6/回答率 75%



|          |           |
|----------|-----------|
| 1.要支援1   | 0         |
| 2.要支援2   | 0         |
| 3.要介護1   | 0         |
| 4.要介護2   | 2 (40.0%) |
| 5.要介護3   | 3 (60.0%) |
| 6.要介護4   | 0         |
| 7.要介護5   | 0         |
| 8.要介護申請中 | 0         |

図2 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由

図2-1 本人の状況等に属する理由  
回答数 6/回答率 75%

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| 1.該当なし                       | 0          |
| 2.必要な生活支援の発生・増大              | 1 (20.0%)  |
| 3.必要な身体介護の増大（問2-4関連）         | 5 (100.0%) |
| 4.認知症の非認知化（問2-5関連）           | 1 (20.0%)  |
| 5.医療的ケア・医療処置の必要性の高まり（問2-6関連） | 1 (20.0%)  |
| 6.その他、本人の状況等の変化              | 0          |
| 7.本人の状況等の改善                  | 1 (20.0%)  |

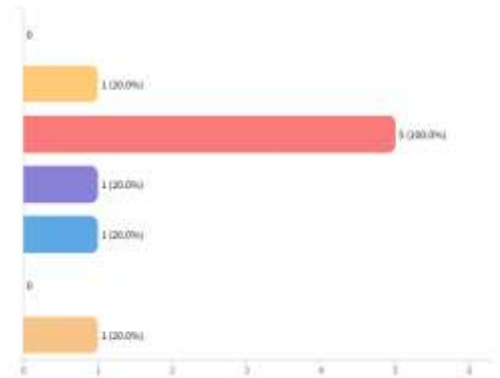
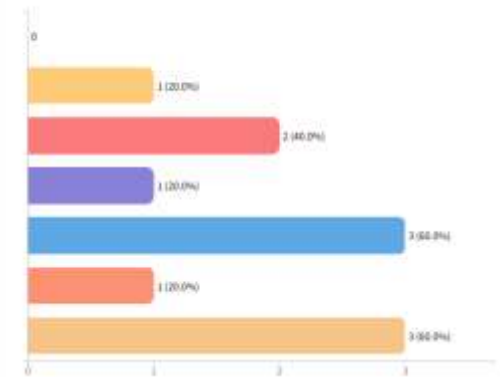


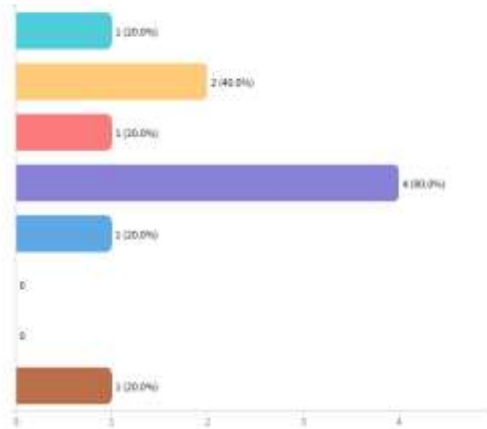
図2-2 主に本人の意向等に属する理由  
回答数 6/回答率 75%



|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1.該当なし                 | 0         |
| 2.本人が一部の居宅サービスの利用を望まない | 1 (20.0%) |
| 3.生活不安が大きい             | 2 (40.0%) |
| 4.居住環境が不適              | 1 (20.0%) |
| 5.本人が介護者の負担の軽減を望む      | 3 (60.0%) |
| 6.費用負担が重い              | 1 (20.0%) |
| 7.その他、本人の意向等がある        | 3 (60.0%) |

問2-3 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由

図表 5 回答率 7%



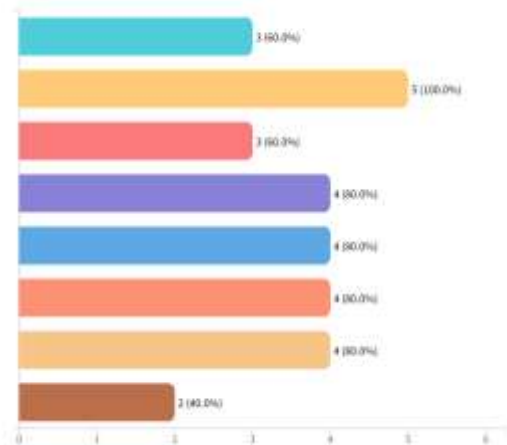
選択数

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| 1. 認知症                   | 1 (20.0%) |
| 2. 介護者の介護に負担・負担の増大       | 2 (40.0%) |
| 3. 介護者が一部の施設サービスを利用を望まない | 1 (20.0%) |
| 4. 家族等の介護等負担で利用が困難       | 4 (80.0%) |
| 5. 費用負担が重い               | 1 (20.0%) |
| 6. 家族等の認知機能が低下し利用が困難     | 0         |
| 7. 本人と家族等の関係性に課題がある      | 0         |
| 8. その他、家族等介護者の意向等がある     | 1 (20.0%) |

問2-4 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「3.必要な身体介護の増大」を選択した場合回答

理由となる具体的な「身体介護」

図表 6 回答率 7%



選択数

|          |            |
|----------|------------|
| 1. 食事・排泄 | 3 (60.0%)  |
| 2. 移動・歩行 | 5 (100.0%) |
| 3. 食事・排泄 | 3 (60.0%)  |
| 4. 歩行・移動 | 4 (80.0%)  |
| 5. 入浴    | 4 (80.0%)  |
| 6. 入浴    | 4 (80.0%)  |
| 7. 入浴・移動 | 4 (80.0%)  |
| 8. その他   | 2 (40.0%)  |

問2-5 【問2-1】本人の状態等に属する理由で「4.認知症の症状の悪化」を選択した場合回答

理由となる具体的な「認知症の症状」

図表 7 回答率 7%



選択数 6

|               |            |
|---------------|------------|
| 1.家事に支障がある    | 1 (100.0%) |
| 2.一人での外出が困難   | 1 (100.0%) |
| 3.薬の飲み忘れ      | 1 (100.0%) |
| 4.認知覚悟が困難     | 1 (100.0%) |
| 5.食欲が低下       | 1 (100.0%) |
| 6.徘徊がある       | 0          |
| 7.暴言・暴力などがある  | 0          |
| 7.独り介護状態がある   | 0          |
| 8.事故の対応       | 0          |
| 9.近隣住民等とのトラブル | 0          |
| ※ その他         | 1 (100.0%) |



選択数 6

|                                                     |           |
|-----------------------------------------------------|-----------|
| 1.より適切な「在宅サービス」に変更 (例：小規模等)                         | 1 (20.0%) |
| 2.より適切な「住まい・施設等」に変更 (例：サ高住、特養へ入居・入所 等)              | 2 (40.0%) |
| 3.より適切な「在宅サービス」もしくは「住まい・施設等」に変更 (例：近隣地区の利用、特養への入所等) | 0         |
| 4.上記では改善は難しい → 【図3-2以降の回答は不要】                       | 2 (40.0%) |

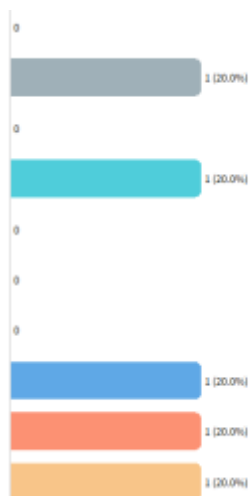


図2-6 【問2-1】本人の状況等に関する理由で「5.医療的なケア・医療処置の必要性の高まり」を選択した場合回答

理由となる具体的な「医療的なケア」「医療処置」

回答数 0 / 最大回答数 10

この欄面に回答する回答がありません。

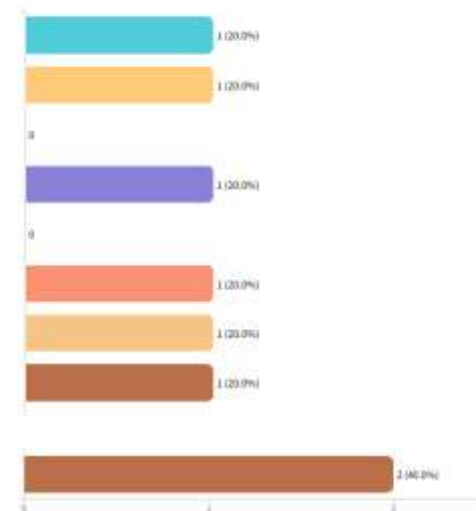
図3. 現在のサービス利用では、「生活の維持が難しくなっている」状況を改善するためのサービス利用の変更等について

図3-1 どのようなサービスに変更することで改善できると思いますが。

回答数 6 / 最大回答数 75

図3-2 図3-1で選択したサービス利用の変更について、本来であればより適切と思われる具体的なサービス

回答数 6 / 最大回答数 75



選択数 6

|                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1.ショートステイ            | 1 (20.0%) |
| 2.訪問介護・訪問入浴          | 1 (20.0%) |
| 3.夜間対応型訪問介護          | 0         |
| 4.居宅介護               | 1 (25.0%) |
| 5.訪問リハ               | 0         |
| 6.通所介護、通所リハ、認知症対応型通所 | 1 (20.0%) |
| 7.定期巡回サービス           | 1 (20.0%) |
| 8.介護支援機能             | 1 (20.0%) |
| 9.看護小規模多機能           | 0         |
| 10.訪問診療              | 1 (20.0%) |

|                                      |           |
|--------------------------------------|-----------|
| 11. 高市療養介護科                          | 0         |
| 12. 在宅有料 (問3-3,3-4関連)                | 1 (20.0%) |
| 13. 介護 (特定施設を除く) (問3-3,3-4関連)        | 0         |
| 14. 高齢老人ホーム (特定施設を除く) (問3-3,3-4関連)   | 0         |
| 15. グループホーム (問3-3,3-4関連)             | 0         |
| 16. 特定施設 (有料・無料・介護・介護付) (問3-3,3-4関連) | 1 (20.0%) |
| 17. 介護老人保健施設 (問3-3,3-4関連)            | 1 (20.0%) |
| 18. 介護療養施設 (問3-3,3-4関連)              | 1 (20.0%) |
| 19. 特別養護老人ホーム (問3-3,3-5関連)           | 2 (40.0%) |

問3-3 【問3-2】で「12」～「19」を選択した場合回答

利用者の入所・入居の緊急度

問3-2 3/20/27



選択結果

|                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| 1. 緊急性が強い                   | 2 (86.7%) |
| 2. 入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも可能 | 1 (13.3%) |
| 3. その他                      | 0         |

問3-4 【問3-2】で「12」～「18」を選択した場合回答

入所・入居できない理由

問3-2 3/20/27



選択結果

|                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| 1. まだ申込をしていない                    | 2 (86.7%) |
| 2. 申込済みだが、空きがない                  | 1 (13.3%) |
| 3. 申込済みであるが、希望の施設に空きがない          | 0         |
| 4. 申込済みだが、医療処置があることを理由に入所・入居できない | 0         |
| 5. その他                           | 0         |

問3-5 【問3-2】で「19」(特別養護老人ホーム)を選択した場合回答

特養に入所できない理由

問3-2 3/20/27



選択結果

|                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| 1. まだ申込をしていない                    | 1 (50.0%) |
| 2. 申込済みだが、空きがない                  | 1 (50.0%) |
| 3. 申込済みであるが、希望の施設に空きがない          | 0         |
| 4. 申込済みだが、医療処置があることを理由に入所・入居できない | 0         |
| 5. その他                           | 0         |

## 在宅生活改善調査（事業所票）

### 在宅生活改善調査【事業所票】（管理者様）

福岡市 高齢介護、介護  
2022年12月20日～2023年12月31日

印刷

1ページ

問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数についてご記入ください。

1) 所属するケアマネジャーの人数（人）

回答 18 未回答 0

5

13

3

すべての回答18件を見る >

2ページ

ここからは、貴事業所において過去1年の間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に「自宅等（サ高住・住宅型有料・経費老人ホームを除く）から、居所を変更した利用者」と「自宅等で死亡した利用者」についてお尋ねします。

問2 貴事業所において、過去1年の間に「①自宅等（サ高住・住宅型有料・経費老人ホームを除く）から、居所を変更した要介護度の利用者数」と「②自宅等で死亡した利用者数」をご記入ください。（介護度別等）

①自宅等から居所を変更した利用者

要介護1

回答 15 未回答 3

2) 「自宅等（3）サ高住等を除く）」にお住いの利用者数（人）

回答 78 未回答 2

588

248

87

すべての回答78件を見る >

3) 「サ高住」「住宅型有料」「経費老人ホーム」にお住いの利用者数（人）

回答 17 未回答 1

32

90

3

すべての回答17件を見る >

要介護1

回答 15 未回答 3

0

1

1

すべての回答15件を見る >

要介護2

回答 14 未回答 3

2

0

2

すべての回答14件を見る >

要介護1  
調査13 追加第0

4

7

8

すべての調査項目を見る

要介護2  
調査13 追加第0

2

6

8

すべての調査項目を見る

要介護5  
調査14 追加第0

7

5

1

すべての調査項目を見る

申請中・不明  
調査12 追加第0

0

0

2

すべての調査項目を見る

1) 兄弟・子ども・親戚等の家  
調査14 追加第4

0

0

0

すべての調査項目を見る

調査13 追加第0

0

0

1

すべての調査項目を見る

要介護3  
調査13 追加第0

1

14

12

すべての調査項目を見る

要介護4  
調査17 追加第1

4

10

2

すべての調査項目を見る

◎自宅等での死亡  
調査19 追加第1

22

0

19

すべての調査項目を見る

ページ17

問3 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、場所を変更した利用者数」を行先別にご記入ください。

【行先】

2) 住宅型有料老人ホーム  
調査19 追加第2

6

8

4

すべての調査項目を見る

調査16 追加第2

3

1

0

すべての調査項目を見る

3) 経費老人ホーム（特定施設（介護型）を除く）

調査12 表2第4

|                |
|----------------|
| 1              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

調査13 表2第4

|                |
|----------------|
| 1              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）

調査14 表2第4

|                |
|----------------|
| 1              |
| 0              |
| 2              |
| すべての回答13件を見る > |

調査15 表2第4

|                |
|----------------|
| 0              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

5) グループホーム

調査17 表2第1

|                |
|----------------|
| 3              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

調査18 表2第4

|                |
|----------------|
| 1              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

6) 特定施設（有料・雑費・看護・介護）

調査16 表2第3

|                |
|----------------|
| 0              |
| 0              |
| 1              |
| すべての回答13件を見る > |

調査19 表2第5

|                |
|----------------|
| 0              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

7) 地域密着型特定施設

調査19 表2第4

|                |
|----------------|
| 0              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

調査20 表2第5

|                |
|----------------|
| 0              |
| 0              |
| 0              |
| すべての回答13件を見る > |

8) 介護老人保健施設

調査16 表2第2

|                |
|----------------|
| 5              |
| 10             |
| 15             |
| すべての回答13件を見る > |

調査21 表2第3

|                |
|----------------|
| 2              |
| 0              |
| 1              |
| すべての回答13件を見る > |

9) 介護医療院

回答 14 未回答 4

0

0

3

すべての回答14件を見る

回答 12 未回答 2

1

0

1

すべての回答12件を見る

11) 地域密着型特別養護老人ホーム

回答 13 未回答 2

1

0

2

すべての回答13件を見る

回答 12 未回答 2

0

0

0

すべての回答12件を見る

13) その他

回答 13 未回答 5

0

0

3

すべての回答13件を見る

回答 13 未回答 5

0

0

0

すべての回答13件を見る

10) 特別養護老人ホーム

回答 17 未回答 1

4

10

6

すべての回答17件を見る

回答 13 未回答 5

0

0

1

すべての回答13件を見る

12) 病院・診療所 ※一時的な入院を要す

回答 16 未回答 2

1

3

0

すべての回答16件を見る

回答 13 未回答 5

0

0

0

すべての回答13件を見る

14) 行先を把握していない

回答 13 未回答 5

0

0

2

すべての回答13件を見る

15) 自宅等での死亡 ※搬送先での死亡を含む

回答 16 未回答 2

0

0

14

すべての回答16件を見る

4ページ

問4 貴事業所の利用者で在宅生活の維持が難しくなるのは、どのような場合が多いですか。よくあるケースについてお答えください。（自由回答）

回答 17 / 最大回答 5

施設で家族協力による介護する人がいない  
認知症で転倒、脱走もなく、介護サービスや福祉サービスが利用できない。お金がない。  
高齢の夫婦二人暮らしで金銭的に困っているため、どちらか一方が亡くなり、施設に入居したりすると一人暮らしが困難になる

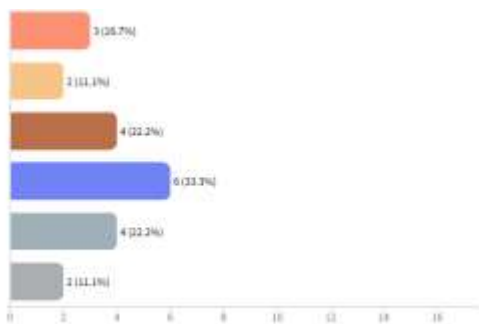
自宅で介護する家族がいない場合（特に18：00～翌8：00までの介護保険サービスがないため）

- ・施設・高齢世帯の利用者の認知症が進行した時
- ・またる介護者が短期間で介護困難となった時
- ・費介護が必要になった時（同居家族がいても日中在宅等で介護困難、必要なサービスが利用できない等）

すべての回答内容を表示 >

問6 貴事業所の利用者を含め、介護を必要としている方にとって現在不足している、もしくは今後必要性が増すと思われるサービスは、どのサービスだと感じていますか。（複数選択可）

回答 16 / 最大回答 5



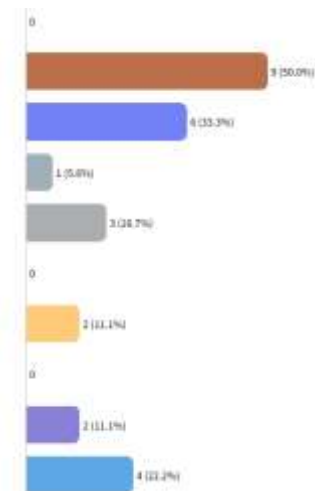
問5 貴事業所の利用者が必要としているサービスは、断られることなく利用できていますか。

回答 10 / 最大回答 5



選択数 5

|     |              |
|-----|--------------|
| はい  | 12 (85.7%) > |
| いいえ | 2 (14.3%) >  |



選択数 5

|                |             |
|----------------|-------------|
| 訪問介護           | 9 (50.0%) > |
| 訪問入浴           | 4 (33.3%) > |
| 訪問看護           | 4 (22.2%) > |
| 訪問リハビリテーション    | 4 (22.2%) > |
| 通所介護（地域密着型）    | 2 (11.1%) > |
| 通所リハビリテーション    | 2 (11.1%) > |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 0 (0.0%) >  |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 9 (50.0%) > |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 6 (33.3%) > |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 1 (5.6%) >  |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 3 (16.7%) > |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 0 (0.0%) >  |
| 福祉用具貸与・販売/住宅改修 | 2 (11.1%) > |

|                                     |           |
|-------------------------------------|-----------|
| ■ 看護小規模多機能型居宅介護                     | 0         |
| ● 特定施設入居者生活介護（地域型看護型）（有料・軽費・看護・介護員） | 2 (11.1%) |
| ● 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅             | 4 (22.2%) |
| ● 認知症対応型共同生活介護                      | 3 (16.7%) |
| ● 認知症対応型通所介護                        | 2 (11.1%) |
| ● 特別養護老人ホーム                         | 4 (22.2%) |
| ● 介護老人保健施設                          | 0         |
| ● 介護医療院                             | 4 (22.2%) |
| ● その他                               | 2 (11.1%) |

## 居所変更実態調査

### 居所変更実態調査（管理者様）

施設名 匿名化済、11期  
2022.10.20 - 2023.11.10

図6-37

図1 該当するサービス種別を回答ください。

\* 施設 22、回答者 2



### 選択数値

|                          |            |
|--------------------------|------------|
| ● 住宅型有料老人ホーム             | 2 (10.7%)  |
| ● 軽費老人ホーム（特定施設を除く）       | 0          |
| ● サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く） | 3 (15.0%)  |
| ● グループホーム                | 10 (48.6%) |
| ● 特定施設（有料・介護付・軽費・看護）     | 2 (9.5%)   |
| ● 地域型看護型施設               | 0          |
| ● 介護老人保健施設               | 4 (19.0%)  |
| ● 介護医療院                  | 0          |
| ● 特別養護老人ホーム              | 3 (14.3%)  |
| ● 地域型看護型特別養護老人ホーム        | 3 (14.3%)  |

問 2 貴施設の概要について、以下にご記入ください。

回答 4 申請書 29

17

16

15

すべての回答4件を表示 >

3) 入所・入居者数

回答 22 申請書 1

30

48

25

すべての回答22件を表示 >

要支援 1

回答 27 申請書 6

0

0

0

すべての回答27件を表示 >

要支援 2

回答 27 申請書 6

0

0

0

すべての回答27件を表示 >

2) 定員数など(人/戸/室)

回答 22 申請書 0

30

50

29

すべての回答22件を表示 >

回答 2 申請書 32

1

104

25

すべての回答2件を表示 >

問 3 現在の入所・入居者の要支援・要介護度別の人数について、ご記入ください。

自立

回答 27 申請書 8

0

0

0

すべての回答27件を表示 >

要介護 1

回答 22 申請書 1

0

0

2

すべての回答22件を表示 >

要介護 2

回答 21 申請書 1

0

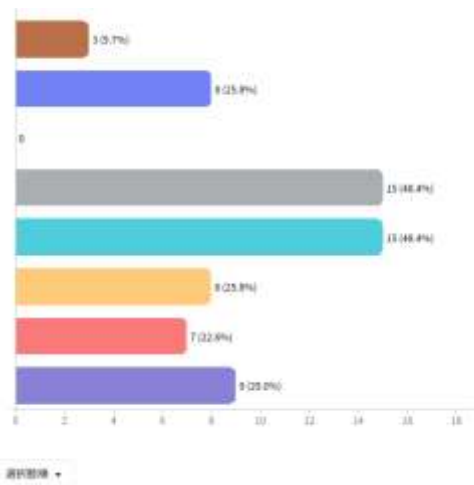
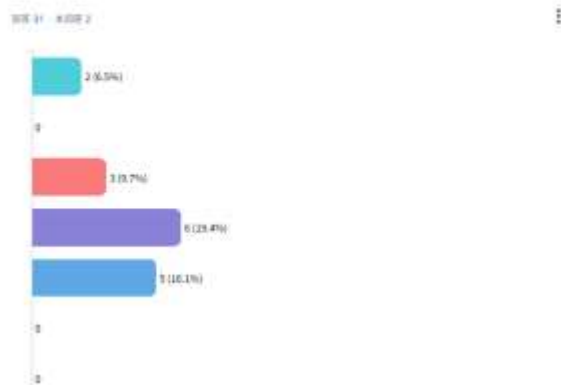
0

7

すべての回答21件を表示 >



問4 貴施設等で、以下の医療協働が必要な利用者の受け入れは可能ですか。



|                   |            |
|-------------------|------------|
| 1) 点滴の整備          | 2 (6.9%)   |
| 2) 中心静脈栄養         | 0          |
| 3) 透析             | 3 (9.7%)   |
| 4) ストーマの処置        | 6 (19.4%)  |
| 5) 経鼻療法           | 5 (16.1%)  |
| 6) シスドレーサー（人工呼吸器） | 0          |
| 7) 気管切開の処置        | 0          |
| 8) 痔瘻の処置          | 3 (9.7%)   |
| 9) 経管栄養           | 8 (25.0%)  |
| 10) モニター測定        | 0          |
| 11) 褥瘡の処置         | 35 (48.4%) |
| 12) カテーテル         | 35 (48.4%) |
| 13) 褥瘡予防          | 0 (25.0%)  |
| 14) インスリン注射       | 7 (22.9%)  |

1ページ

ここからは、過去1年間の新規の入所・入居者についてお聞かせします。

問6 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に、貴施設等に新規で入所・入居した人の人数をご記入ください。

新規の入所・入居者数（合計）

回答 23 単位 人

|    |
|----|
| 0  |
| 25 |
| 50 |

すべての回答23件を見る >

回答 25 単位 人

|   |
|---|
| 0 |
| 0 |
| 0 |

すべての回答25件を見る >

2) 住宅型有料老人ホーム

回答 23 単位 人

|   |
|---|
| 1 |
| 0 |
| 0 |

すべての回答23件を見る >

16) 上記に対応可能な医療処置はない

9 (29.0%)

問5 現在、上記（問4）の医療処置を受けている入所・入居者数の合計人数をご回答ください。

問4の医療処置を受けている入所・入居者数の合計（実人数）

回答 40 単位 人

|    |
|----|
| 1  |
| 25 |
| 10 |

すべての回答40件を見る >

問7 問6の過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する際の居場所別の人数をご記入ください。

1) 自宅（※兄弟・子ども、親戚等の家を含む）

回答 20 単位 人

|   |
|---|
| 2 |
| 0 |
| 0 |

すべての回答20件を見る >

回答 20 単位 人

|   |
|---|
| 0 |
| 0 |
| 0 |

すべての回答20件を見る >

3) 軽費老人ホーム（特定施設を除く）

回答 22 単位 人

|   |
|---|
| 0 |
| 0 |
| 0 |

すべての回答22件を見る >

調査 21 本調査 12

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査21件を見る >

**4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を除く）**

調査 22 本調査 10

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査22件を見る >

調査 22 本調査 10

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査22件を見る >

**5) グループホーム**

調査 23 本調査 8

---

1

---

4

---

0

---

すべての調査23件を見る >

調査 23 本調査 10

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査23件を見る >

**6) 特定施設（有料・無料・介護・介護・サ高住）**

調査 24 本調査 11

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査24件を見る >

調査 24 本調査 11

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査24件を見る >

**7) 地域密着型特定施設**

調査 25 本調査 11

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査25件を見る >

調査 25 本調査 11

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査25件を見る >

**8) 介護老人保健施設**

調査 26 本調査 8

---

1

---

5

---

0

---

すべての調査26件を見る >

調査 26 本調査 10

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査26件を見る >

**9) 介護療養施設**

調査 27 本調査 12

---

0

---

0

---

0

---

すべての調査27件を見る >

国庫 21 市国庫 12

0

0

0

すべての国庫21件を見る >

10) 特別養護老人ホーム

国庫 22 市国庫 10

1

0

0

すべての国庫22件を見る >

国庫 21 市国庫 12

0

0

0

すべての国庫21件を見る >

12) 病院・診療所（一時的な入院を除く）

国庫 21 市国庫 2

2

4

0

すべての国庫21件を見る >

国庫 21 市国庫 12

0

0

0

すべての国庫21件を見る >

14) 入居・入所する前の居場所を把握していない

国庫 23 市国庫 10

0

0

0

すべての国庫23件を見る >

国庫 21 市国庫 12

0

0

0

すべての国庫21件を見る >

11) 地域密着型特別養護老人ホーム

国庫 22 市国庫 11

2

0

0

すべての国庫22件を見る >

国庫 21 市国庫 12

0

0

0

すべての国庫21件を見る >

13) その他

国庫 24 市国庫 9

1

0

0

すべての国庫24件を見る >

3ページ

ここからは、過去1年間の過去者についてお伺いします。

問8 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に、貴施設等を過去した人の人数をご記入ください。

過去者数（合計）※死亡を含む

国庫 21 市国庫 2

23

0

1

すべての国庫21件を見る >

問9 問8の過去1年間の逝去者について、要介護度別の人数をご記入ください。

①逝去者

回答 23 未回答 3

0

0

0

すべての回答23件を見る >

回答 29 未回答 4

0

0

4

すべての回答29件を見る >

回答 29 未回答 4

0

0

1

すべての回答29件を見る >

回答 28 未回答 5

3

11

5

すべての回答28件を見る >

②葬施設等での死亡

回答 34 未回答 3

7

22

5

すべての回答34件を見る >

回答 26 未回答 7

0

0

0

すべての回答26件を見る >

回答 24 未回答 9

0

0

0

すべての回答24件を見る >

回答 27 未回答 6

5

0

5

すべての回答27件を見る >

回答 20 未回答 3

5

7

4

すべての回答20件を見る >

問10 問8でご記入いただいた過去1年間の逝去者について、逝去先別の人数をご記入ください。

1) 自宅（※兄弟・子ども・親戚等の家を含む）

回答 25 未回答 3

0

0

0

すべての回答25件を見る >

調査 22 表紙第 10

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

## 2) 住宅型有料老人ホーム

調査 22 表紙第 10

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

調査 23 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

## 4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設を掲ぐ）

調査 23 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

調査 24 表紙第 12

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

## 6) 特定施設（有料・経営・介護・サ高住）

調査 22 表紙第 10

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

調査 25 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

## 3) 軽費老人ホーム（特定施設を掲ぐ）

調査 23 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

調査 23 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

## 5) グループホーム

調査 23 表紙第 12

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

調査 22 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

## 7) 地域密着型特定施設

調査 23 表紙第 11

0

0

0

すべての調査22件を掲載 >

回答 22 - 追加欄 7)

0

0

0

すべての回答22件を見る >

**8) 介護老人保健施設**

回答 24 - 追加欄 8)

0

0

0

すべての回答24件を見る >

回答 23 - 追加欄 11)

0

0

0

すべての回答23件を見る >

**9) 介護医療院**

回答 25 - 追加欄 10)

0

0

0

すべての回答25件を見る >

回答 26 - 追加欄 11)

0

0

0

すべての回答26件を見る >

**10) 病院・診療所（上記「9」を除く）※一時的な入院は含みません**

回答 28 - 追加欄 4)

0

0

8

すべての回答28件を見る >

回答 27 - 追加欄 12)

0

0

0

すべての回答27件を見る >

**11) 特別養護老人ホーム**

回答 29 - 追加欄 6)

1

0

1

すべての回答29件を見る >

回答 30 - 追加欄 7)

0

0

0

すべての回答30件を見る >

**12) 地域在宅型特別養護老人ホーム**

回答 32 - 追加欄 7)

0

0

0

すべての回答32件を見る >

回答 31 - 追加欄 11)

0

0

0

すべての回答31件を見る >

**13) その他**

回答 33 - 追加欄 10)

0

0

0

すべての回答33件を見る >

回答 21 未回答 12

0

0

0

[すべての回答21件を見る](#)

#### 14) 行先を把握していない

回答 19 未回答 16

0

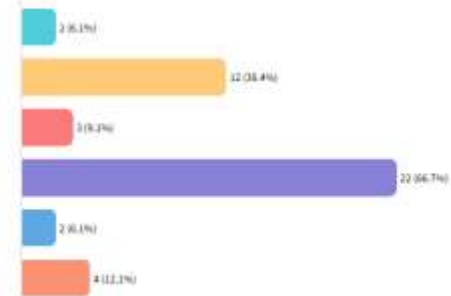
0

0

[すべての回答19件を見る](#)

問11 貴施設等の入居・入所者が退去する理由は何ですか。退去理由としてもっとも多いものを3つまで選択してください。(3つまで選択可)

回答 33 未回答 0



選択理由

|                                  |            |                      |
|----------------------------------|------------|----------------------|
| 1) 必要な生活支援が得られなくなったから            | 2 (6.1%)   | <a href="#">&gt;</a> |
| 2) 必要な身体介護が得られなくなったから            | 12 (36.4%) | <a href="#">&gt;</a> |
| 3) 認知症の症状が悪化したから                 | 3 (9.1%)   | <a href="#">&gt;</a> |
| 4) 医療的ケア・介護給養の必要性が高まったから         | 22 (66.7%) | <a href="#">&gt;</a> |
| 5) 「1」～「4」以外の状態悪化悪化したから          | 2 (6.1%)   | <a href="#">&gt;</a> |
| 6) 入所・入居者の状態悪化悪化したから             | 4 (12.1%)  | <a href="#">&gt;</a> |
| 7) 入所・入居者が、必要な居宅サービスを利用を望まなかったから | 1 (3.0%)   | <a href="#">&gt;</a> |
| 8) 費用負担が高くなったから                  | 11 (33.3%) | <a href="#">&gt;</a> |
| 9) 本人が希望したから                     | 6 (18.2%)  | <a href="#">&gt;</a> |
| 10) その他                          | 8 (24.2%)  | <a href="#">&gt;</a> |

#### 15) 死亡

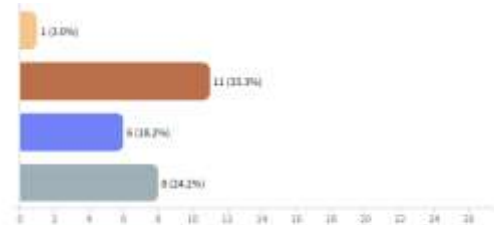
回答 26 未回答 5

7

22

4

[すべての回答26件を見る](#)



選択理由

問12 貴事業所では入居・入所者が退去するのどのような場合が多いですか。よくあるケースについてお答えください。(自由回答)

回答 26 未回答 5

認知症で退所

認知症で退所です。

認知症で退所、入所中に死亡

[すべての回答26件を見る](#)

【ここからは、貴事業所についてお伺いします。】

問13 貴事業所は、医療機関との連携は円滑にできていると感じますか。

回答 13 全回答 6



選択履歴

|     |            |
|-----|------------|
| はい  | 29 (87.9%) |
| いいえ | 4 (12.1%)  |

問15 貴事業所では、見取りに対して体制を整えていますか。

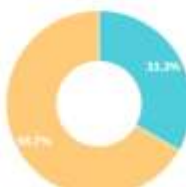
回答 15 全回答 6



|     |             |
|-----|-------------|
| はい  | 33 (100.0%) |
| いいえ | 0           |

問17 貴事業所では、ACP（人生会議）について、取り組みを行っていますか。

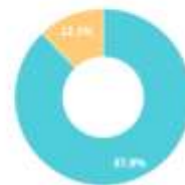
回答 17 全回答 6



|          |             |
|----------|-------------|
| 円滑にできている | 33 (100.0%) |
| できていない   | 0           |
| その他      | 0           |

問14 貴事業所の利用者が必要としているサービスは、不足なく利用できていますか。

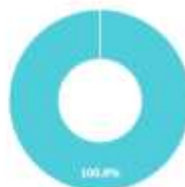
回答 14 全回答 6



|     |            |
|-----|------------|
| はい  | 27 (81.8%) |
| いいえ | 6 (18.2%)  |

問16 貴事業所では、本人・家族等との間で急変時の対応について、確認や合意を得ていますか。

回答 16 全回答 6



|     |            |
|-----|------------|
| はい  | 11 (33.3%) |
| いいえ | 22 (66.7%) |

問18 貴事業所の利用者を含め、介護を必要としている方にとって現在不足している、もしくは今後必要性が増すとと思われるサービスは、以下のどのサービスだと思いますか。（複数選択可）

